京都市内遺跡試掘立会調査概報

昭和59年度

京　都　市　文　化　観　光　局
財団法人　京都市埋蔵文化財研究所

序

平安京建都以来、約1200年にわたって我が国の政治、経済、文化の中心として栄えてきた京都は、数多くのすぐれた文化遺産を有しています。

このような、文化遺産を土台としながら、京都は21世紀に向かって新しい文化を創造し続ける活力ある都市を目ざして、発展を図っていかなければなりません。

このような中にあって、埋蔵文化財の果たす役割も重要なものがあります。

このため、本市では埋蔵文化財の保存を図るとともに、保存し難い遺跡については、調査を行い、その成果をできる限り、後世に伝えるよう努めております。

この調査概報は、昭和59年度国庫補助事業として実施した発掘調査の結果をまとめたものでありますが、本書が、埋蔵文化財の研究や学習に広く活用していただければ幸いであります。

本調査の実施に当たり、調査を受託された財団法人京都市埋蔵文化財研究所、又御指導いただいた文化庁をはじめ御協力をいただいた関係各位並びに市民のみなさまに心から感謝の意を表します。

昭和60年3月

京都市文化観光局

例　　言

1．本書は京都市文化観光局が財団法人京都市埋蔵文化財研究所へ委託して実施した，文化庁国庫補助に伴う昭和59年度の京都市内遺跡試掘立会調査概要報告書である。

2．本書の執筆分担は次の通りである。

Ⅰ　家崎孝治　Ⅱ　吉村正親　Ⅲ　北田栄造　Ⅳ　加納敬二・辻　裕司　Ⅴ　1～6　野村篤美・家崎　7・8　吉村

3．写真は遺構の一部を除き牛嶋　茂が担当した。

4．本書に使用した遺跡，遺構の記号は奈良国立文化財研究所の使用例に従った。

5．位置の記載は平面直角座標系Ⅵによる。京都市遺跡測量基準点を使用し，記載した数値はX，Yともm単位で，水準はT・Pである。

6．本書作成にあたっては，伊藤　潔，端美和子，大槻明義，児玉光世，近藤章子，中西愛子，野村篤美，尾藤徳行，松尾雅章，松尾武彦，宮原健吾，山形頼子，吉本健吾，竜子正彦が参加した。

7．本書に掲載した地図は，京都市都市計画局の地図を調整し，以下のごとく使用した。

平安宮　図版2　8000分の1（京都市都市計画局発行　聚楽廻，壬生各2500分の1）

平安京　図版3～12 10000分の1（同上，花園，聚楽廻，御所，山ノ内，壬生，三条大橋，西京極，島原，五条大橋，中河原，梅小路，京都駅各2500分の1）

井戸ヶ尻遺跡，門田町遺跡，清水山古墳，天塚古墳，中臣遺跡，白河街区　図版13 10000分の1（同上，太秦，山ノ内，山科，勧修寺，御所，吉田，三条大橋，岡崎各2500分の1）

鳥羽離宮跡，下鳥羽遺跡　図版14 10000分の1（同上，城南宮，下鳥羽各2500分の1）

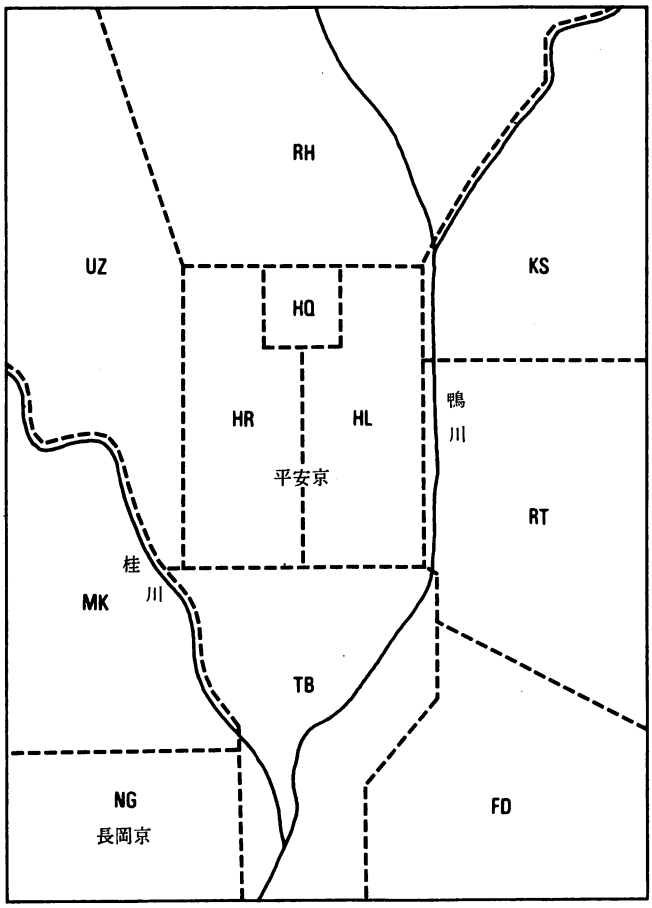
中久世，大籔遺跡，長岡京，東土川遺跡　図版15 10000分の1（同上，寺戸，久世，向日町，久我各2500分の1）

大原野南春日町遺跡　図版16・17　5000分の1（同上，大原野，岡新田各2500分の1）

本多山古墳群泉山支群　図7　5000分の1（同上，京都駅，今熊野各2500分の1）

天塚古墳・清水山古墳　図16　5000分の1（同上，太秦，山ノ内各2500分の1）

地区設定図



本文目次

Ⅰ　調査概要……1

Ⅱ　中久世遺跡（ＭＫ６）……3

1　調査経過……3

2　遺　　構……3

3　遺　　物……4

4　ま と め……9

Ⅲ　本多山古墳群泉山支群（ＲＴ50）……10

1　調査経過……10

2　環　　境……10

3　２号墳……11

4　３号墳……15

5　ま と め……15

Ⅳ　大原野南春日町遺跡……16

1　調査経過……16

2　遺　　構……16

3　遺　　物……17

4　ま と め……19

Ⅴ　その他の主要な出土遺物……23

1　天塚古墳・清水山古墳（ＵＺ４・ＵＺ10）……23

2　平安京右京五条二坊（ＨＲ56）……24

3　平安京左京四条二坊（ＨＬ279）……25

4　平安京左京四条四坊（ＨＬ33）……26

5　平安京左京五条三坊（ＨＬ46）……27

6　勧修寺境内（ＲＴ１）……27

7　平安宮朱雀門（ＨＱ65）……29

8　尊勝寺跡（ＫＳ17）……29

図版目次

図版１　平安京図葉分割図
図版２　平安宮
図版３　右京　北辺・一・二・三条　三・四坊
図版４　右京　北辺・一・二・三条　一・二坊
図版５　左京　北辺・一・二・三条　一・二坊
図版６　左京　北辺・一・二・三条　三・四坊
図版７　右京　四・五・六・七条　三・四坊
図版８　右京　四・五・六・七条　一・二坊
図版９　左京　四・五・六・七条　一・二坊
図版10　左京　四・五・六・七条　一・二坊
図版11　右京　八・九条　三・四坊。左京　八・九条　一・二坊
図版12　左京　八・九条　三・四坊。右京　八・九条　一・二坊
図版13　井戸ヶ尻遺跡　門田町遺跡　清水山古墳　天塚古墳　中臣遺跡　白河街区
図版14　鳥羽離宮跡　下鳥羽遺跡
図版15　中久世遺跡　大籔遺跡　長岡京跡　東土川遺跡
図版16　大原野南春日町遺跡
図版17　大原野南春日町遺跡
図版18　遺跡　中久世遺跡（ＭＫ６）
図版19　遺跡　本多山古墳群泉山支群（ＲＴ50）
図版20　遺跡　大原野南春日町遺跡
図版21　遺物　中久世遺跡（ＭＫ６）
図版22　遺物　本多山古墳群泉山支群（ＲＴ50）
図版23　遺物　大原野南春日町遺跡
図版24　遺物　大原野南春日町遺跡
図版25　遺物　平安京右京五条二坊（ＨＲ56）
図版26　遺物　平安京左京四条二坊（ＨＬ279），左京四条四坊（ＨＬ33）天塚・清水山古墳（ＵＺ４・10）
図版27　遺物　勧修寺境内（ＲＴ１）
図版28　遺物　尊勝寺跡（ＫＳ17）平安宮朱雀門（ＨＱ65）

挿図目次

図1　遺構実測図……4
図2　手焙り形土器……4
図3　遺物実測図……5
図4　遺物実測図……6
図5　遺物実測図……7
図6　遺物実測図……8
図7　調査位置図……10
図8　周辺地形測量図……11
図9　2号墳墳丘断面図……12
図10　2号墳石室実測図……13
図11　2号墳出土鉄器・金環実測図…14
図12　2号墳出土土器実測図……14
図13　3号墳出土土器実測図……15
図14　B地区No.325地点流路跡……17
図15　遺物実測図……18
図16　調査位置図……23
図17　遺物実測図……23
図18　位置図……23
図19　遺構実測図……24
図20　遺物実測図……25
図21　遺物実測図……26
図22　遺物実測図……26
図23　遺物実測図……27
図24　調査位置図……27
図25　遺物実測図……28
図26　軒瓦拓影・実測図……30

表目次

表1　試掘調査地点一覧表……20
表2　調査一覧表……32

I　調査概要

現在京都市内に分布する周知の遺跡は約800カ所余り，面積にして約50㎢ある。主要な遺跡としては，平安京跡を始め，鳥羽離宮跡，長岡京跡，中臣遺跡，白河街区・六勝寺跡，深草遺跡，伏見城跡などがある。

本報告では，昭和59年１月４日より昭和59年12月28日までの間に実施した試掘・立会調査の概要を報告する。

調査件数は，試掘が127件，立会が771件の計898件である。その内訳は，平安宮（ＨＱ）地区94（内試掘16）件，平安京左京（ＨＬ）地区318（同27）件，平安京右京（ＨＲ）地区195（同30）件，太秦（ＵＺ）地区26（同４）件，洛北（ＲＨ）地区36（同５）件，北白川（ＫＳ）地区39（同６）件，洛東（ＲＴ）地区74（同12）件，伏見・醍醐（ＦＤ）地区41（同４）件，鳥羽（ＴＢ）地区42（同13）件，南・桂（ＭＫ）地区12（同４）件，長岡京（ＮＧ）地区21（同６）件である。その中で，特に遺跡の保存状態が良好な14件については発掘調査に切り換えた。以下，調査で知り得た新たな成果について，平安宮・京域と京域外とに分けて概述する。

平安宮・京地区　平安宮内において特筆すべき遺跡の発見が相ついだ。１つは大極殿院に推定される地で，凝灰岩で化粧を施した基壇の発見である（ＨＱ69）。これまで平安宮内の調査においてこの様な基壇を検出した例は，内裏内郭回廊，朝堂院東回廊等，数例あるにすぎない。今後平安宮復原の定点となるべき重要な遺跡である。今ひとつの大きな発見は，内裏承明門の雨落ち溝と推定される遺構である（ＨＱ51）。当地は，内裏承明門の内方に想定されるところで，発掘調査に切り換えられた後，安鎮具を納めた土壙数基が検出された。その他の平安宮内における成果としては，中和院推定地における平安時代初期の土器の一括資料の検出がある（ＨＱ28）。

平安京域においては，条坊遺構として，左京三条一坊（ＨＬ274）で坊城小路東側溝を検出し，溝内より平安時代後期の遺物が出土した。また右京北辺二坊（ＨＲ87）において土御門大路北側溝を検出。右京八条二坊（ＨＲ51）では，平安時代前期の柱跡，土壙などを検出し，発掘調査に切り換えたのち，野寺小路西側溝を確認している。条坊遺構以外のものとしては，右京五条四坊（ＨＲ76）において古墳時代後期から平安時代の土壙，柱穴，古墳時代前期の竪穴住居址など密度の高い複合遺跡を検出し，発掘調査の必要性が考慮されたが，建物の設計変更により現状のまま保存されることとなった。右京五条二坊

（ＨＲ56）においては，平安時代前～中期の土壙より一括性の高い土器群が出土し，良好な資料を得た。

平安京域外の地区　周辺の遺跡においても重要な遺構の発見が相ついだ。植物園北遺跡（ＲＨ28）において弥生時代末～古墳時代前期の竪穴住居址を検出し，当遺跡において始めて本格的な発掘調査が行われることとなった。ケシ山古墳群隣接地（ＲＨ１）においては，造成工事中の崖面に瓦窯２基発見し，発掘調査に切り換えられた。天塚古墳・清水山古墳（ＵＺ４，ＵＺ10）の調査においては，両古墳の周濠の一部を検出し円筒埴輪片が数点出土した。法性寺跡・鳥辺野（ＲＴ50）においては道路拡幅工事中の崖面に古墳３基を発見し，その内２基について調査が行われた。北野廃寺跡（ＲＨ11）においては，良好な平安時代の包含層を認めたため発掘調査に切り換え飛鳥時代の溝を検出した。尊勝寺跡（ＫＳ９）においても平安時代後期の基壇を検出し，発掘調査に切り換え塔の基壇と判明した。同じく白河南殿跡（ＫＳ62）においては包含層の保存状態が良好なことから発掘調査に切り換え，北廊の一部を検出した。鳥羽離宮跡では，３カ所の試掘において建物基壇を検出し，それぞれ発掘調査に切り換えられた（ＴＢ22，ＴＢ26，ＴＢ31）。中久世遺跡（ＭＫ６）では，弥生時代中～後期の溝を検出し発掘調査を行った結果大量の土器類との石器類が出土した。長岡京跡（ＮＧ―ＤＳ）の試掘では，平安時代の水田址と足跡及び長岡京以前の水田址を検出し発掘調査に切り換え調査を行った。大原野南春日町遺跡における試掘調査では，中世遺構の分布範囲をほぼ特定し得，また以前発掘調査で検出した塔基壇址の北側で平安時代前～中期の遺物を含む流路を発見する等，当遺跡全体の基礎資料を得ることができた。

以上が本年度における試掘・立会調査の主要な成果の概要である。今年は重要な遺跡の発見が相つぎ，多くの貴重な資料を得ることができた。特に平安宮の試掘においては画期的な成果をあげ，今後の平安宮跡解明に大きな期待を抱かせるものとなった。また周辺遺跡においても新たな遺跡の発見があり，徐々に遺跡分布の実態が明かになりつつある。しかし，一方ではそれらはいずれも都市再開発によって明らかになったものであり，それはとりもなおさず遺跡破壊が進行している状況でもある。現代京都市の市街地と重複した条件下にある平安京跡，その都市再開発の波は今や周辺遺跡にまで及ぼうとしている。今後あらゆる手段を駆使して遺跡保存を図っていかなければならないと考える。

II　中久世遺跡（ＭＫ６）

1　調査経過

南区久世中久世町３丁目に倉庫の新築工事が計画された。当該地は中久世遺跡に相当するため工事に先立ち試掘調査を行うことになった。調査は昭和59年11月４日に実施した。その結果，ＧＬ—1.7ｍにて弥生時代の土器を包含する溝を検出し，遺構の保存状態が良好なことが判明し，発掘調査の必要性が考慮された。京都市埋蔵文化財調査センターは土地所有者と協議の上，昭和59年11月14日より12月５日の間発掘調査を行うことになった。発掘調査は京都市埋蔵文化財調査センターの委託を受け財団法人京都市埋蔵文化財研究所が行った。発掘調査にあたっては，試掘の結果，排土置場等を考慮して南北６ｍ東西23.5ｍの調査区を設定した。機械力によって盛土を排除したのち以下手掘りで調査を行った。

2　遺　　構

基本層序は，盛土の下に水田と下層の床土が均一的に見られた。この下層は西半部では褐色砂礫が主体となり，東半部は緑灰色シルト層で厚さは0.5ｍの水平層となっていた。

以下主要な遺構に限ってその概要を述べる。

溝（ＳＤ）１　やや北東に傾く溝である。堆積土は灰色泥土層で，上層には植物遺体を多く含む。幅2.5ｍ，深さ0.25ｍの規模をもつ。

溝（ＳＤ）２　ＳＤ１と同様の傾きをもつ溝で，幅3.1ｍ深さ0.25ｍを測る。堆積土は暗褐色泥土層で，弥生時代～鎌倉時代の遺物を含む。

溝（ＳＤ）３　北西より南東に流れる溝である。堆積層は３層に分層され，第１層は暗灰黒色泥土層で下層に瓦器や黒色土器を含む。第２層は暗灰色泥土層で，弥生時代後期～古墳時代前期の遺物を少量含む。第３層は灰色砂礫で下層に大量の弥生土器（第II様式～第III様式）や石器，焼けた木片を含む。Ａトレンチ及びＦトレンチは基礎工事中に調査を加えたものである。これらはＳＤ３のさらに北東側を形成する一部であると考えられる。そのためＳＤ３は少くとも10ｍ以上ある大きな流れであることが判明した。

土壙（ＳＫ）４　中央部の北壁に半分かかる形で出現したもので，径0.5ｍの規模をもち，掘形内には，灰，炭と少量の弥生土器が含まれる。

土壙（ＳＫ）５　トレンチ南壁にかかって検出した。径0.6ｍのやや楕円形を呈する。

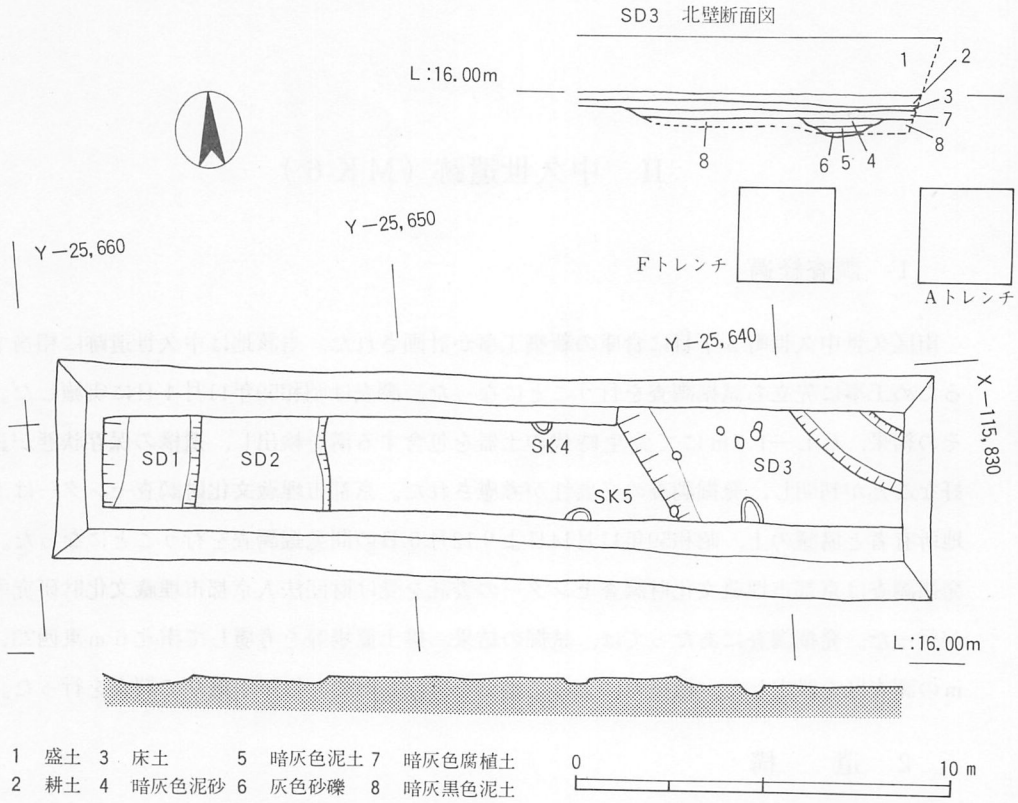


図１　遺構実測図

３　遺物（図２，３，４，５）

出土した遺物は，Ａトレンチ，Ｆトレンチを除いて，ＳＤ３より最も多く出土した。その内ＳＤ３出土遺物は，１・９・10・17・21・22・24・26・29・30・48である。その内，壺形土器１は滋賀県の湖西方面で同類が認められるものでやや長頸になる。これは第３層より出土した。９はＳＤ３の第２層よりほぼ完形品で出土したものである。全面を列点文，刻み目，横線，波状文で飾り，下底部は細い刷け目で調整されている。この土器は，いわゆる手焙り形土器と呼ばれるものの内古色に属する。10は細頸の長い壺である。口縁に刻み目が見られる他は，粗い刷け目によって内外面共調整されている。16・17は，共に第Ⅳ様式に属し，16には口縁に穴があけられ蓋が付くと考える。21・22・26・30は，近江型と呼ばれる受け口の壺で器壁のうすいもので，多くのチャートを含んでいる。列点文とはっきりしない太い波状文で飾るのが特徴である。一般的に第Ⅳ様式に属する。24・29は，甕形で24は，「く」字に曲り第Ⅳ様式である。29は，第３層より出土し，小形ですべて手づくねで作

図２　手焙り形土器

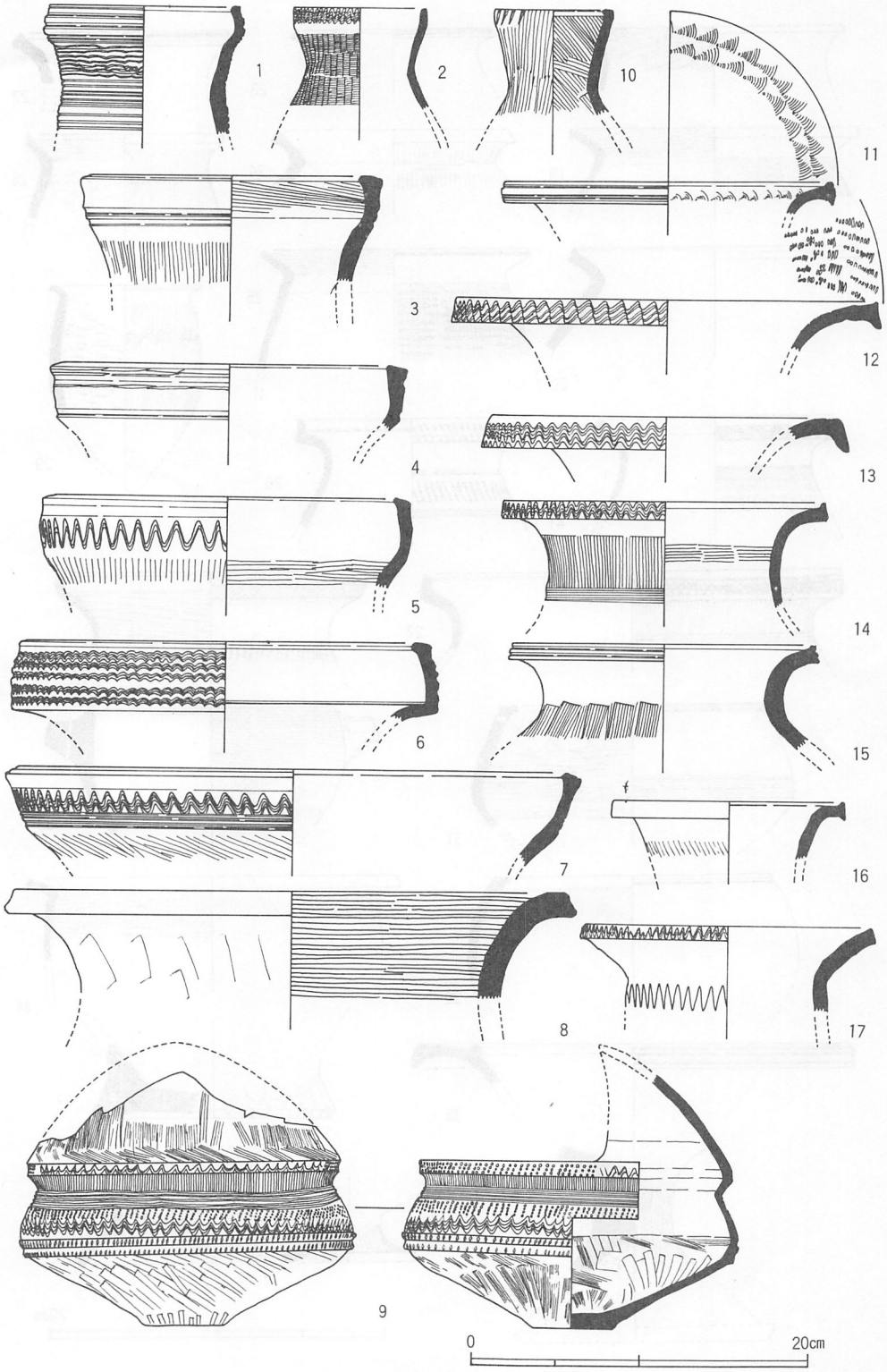


図３　遺物実測図

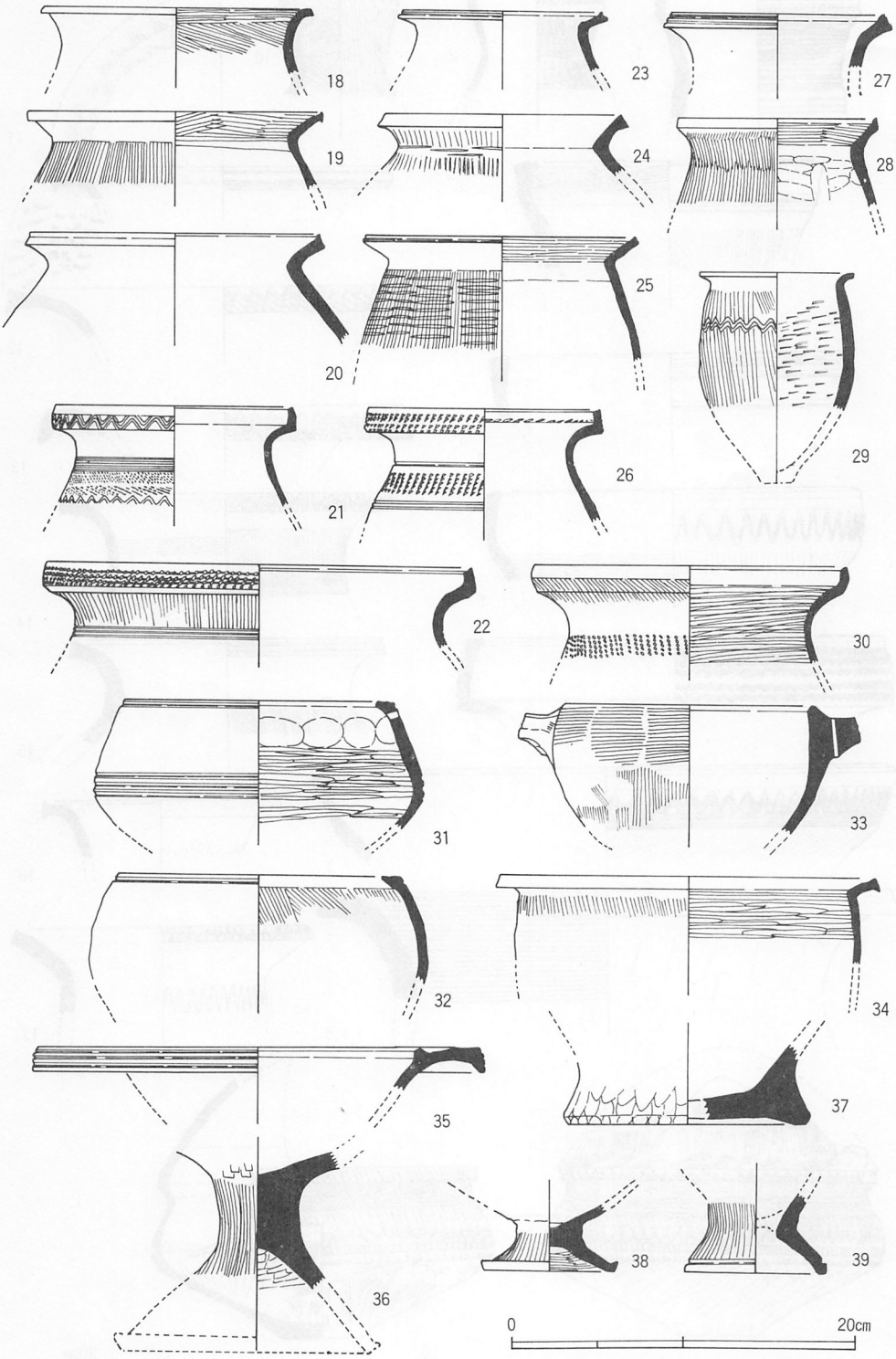


図４　遺物実測図

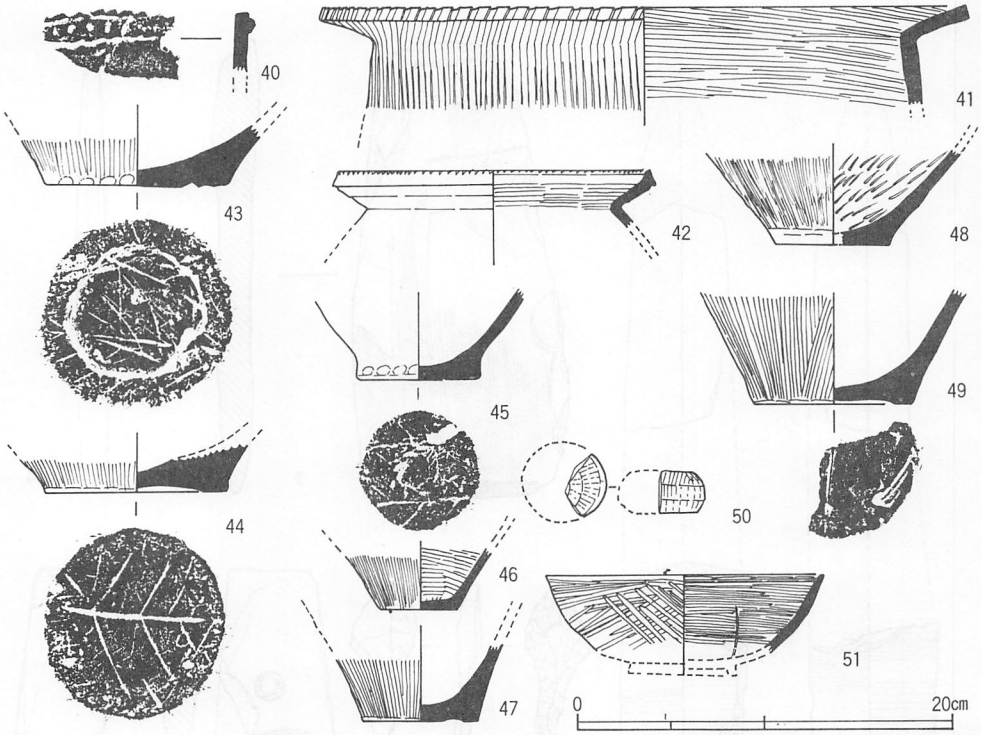


図５　遺物実測図

られ，腹部に太い波状文が施されている。全体はいぶし状になっている。31・32は，鉢形で脚が付く例が多いものである。50は，¼の破片であるが全面が磨き上げ，太い円盤状になる。この溝より出土した48は内面にヘラ削りが見られる。Ａトレンチ出土遺物は，図示したものの内で多くをしめているが，この遺物包含層はＳＤ３の第３層の延長であると思われる。ここからは，円盤状木器・石器・弥生式土器が多く出土した。その内，２・３・４・５・６・12・13・14・15・16は，壺形である。３・４・５は，やや受け口になり全体に長いものになるもので太い凹線とヘラ描の波状文が施され，なかには内面をかき取ったものもある。６は，岡山地方などに見られる器形である。しかし調整は湖西方面の特徴を有する。12・13は，口縁部が折れ曲って波状文を施し第Ⅳ様式に属する。特に12は，口縁内に貝殻状文が３段見られる。14は，立ち上る形のもので頸部に横線を施す。15は，２条の凹線を施すものである。甕形は，20・23・25・27・28・34・42で第Ⅱ様式と第Ⅳ様式が混入している。「く」字に曲るものを第Ⅳ様式，内面や外面に粗い刷け目の見られるものが第Ⅱ様式であると考える。35・36は，高杯で第Ⅲ～Ⅳ様式に属するものである。33は，蓋が付く鉢で外面に非常に粗い刷け目を施す。37は，いわゆる植木鉢と言われるもので上久世遺跡に類例があるが，全国的に出土例は少ない。40は，縄文時代晩期の甕で暗茶褐色

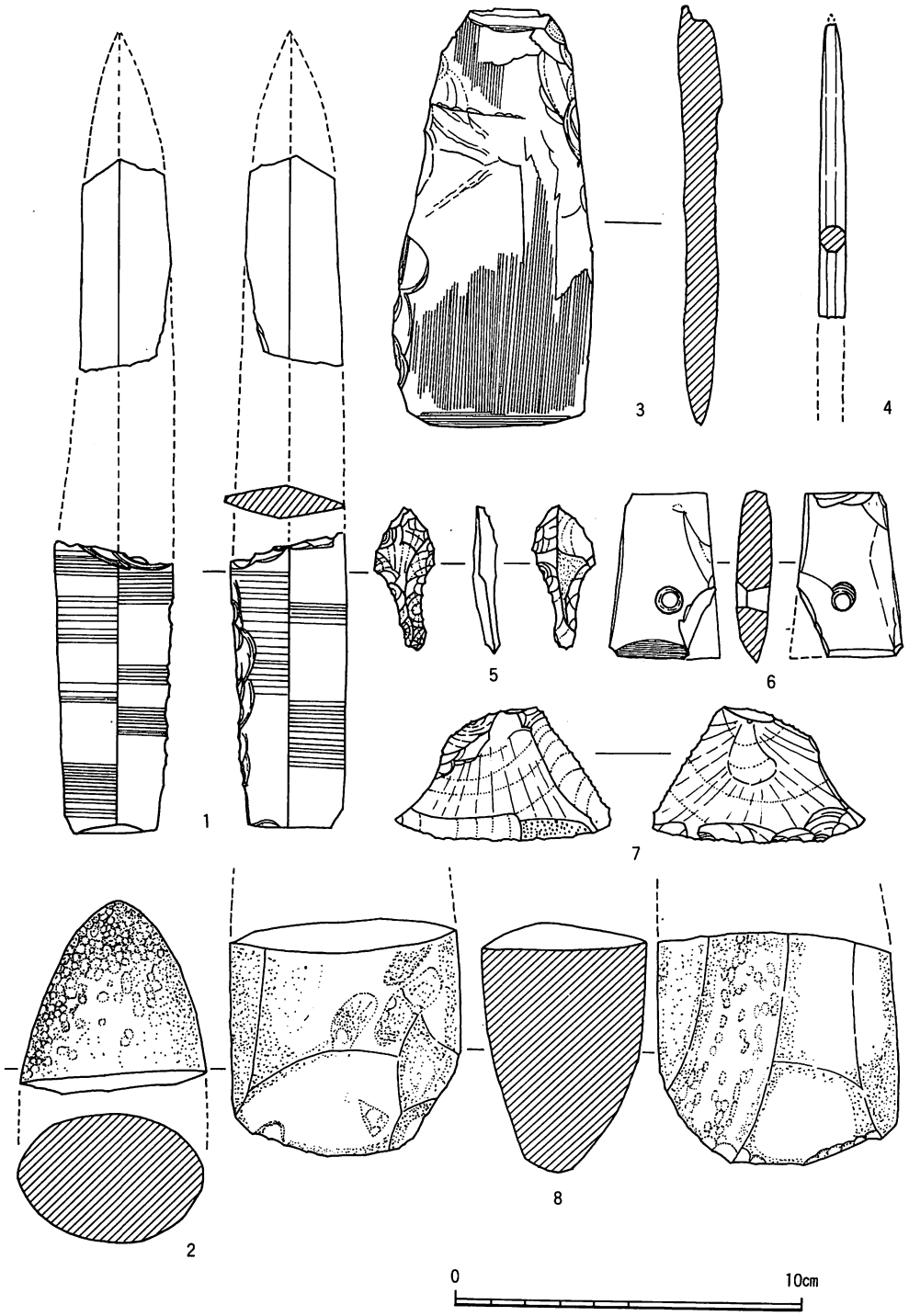


図６　遺物実測図

を呈し砂質の胎土を有する。43・44・45・46・47・49は，底部の例を各種示したもので，木葉の葉脈がよく残り，底上りとそうでないものとまったく無いものがある。Ｆトレンチは，７・８・18・19・38・39・41・51が出土した。７は，第Ⅳ様式の壺形で内に立ち上る。それとは逆に８は，外反する壺形である。18・19は，甕形で全体は黒くいぶされている。38・39は，鉢形土器の脚であると思われる。特に39は，内に円盤を充塡するものである。41は，第Ⅳ様式の甕で口縁に刻み目を施し，外面は縦刷けで内面は横刷けである。51は，上層より出土した12世紀前半の瓦器で内側に「十字」のヘラ描を施す。

石　　器（図６）

１は，石剣で２片が認められＡトレンチより出土し灰黒色を呈し粘板岩を研いでいる。２は，硬質の緑色砂岩で頭頂部は叩いた痕跡がある。これもＡトレンチより出土した。３は，Ｆトレンチの暗灰色泥土より出土したものでうす刃の石斧である。色は灰色で粘板岩の一部に剝離が見られる。４・５は，ＳＤ３中より出土した石鏃である。４は，円形に磨き上げられた粘板岩である。５は，サヌカイトでやや風化が進んでいる。６以下は，いずれもＡトレンチより出土したもので，６は，石庖丁を転用したノミ形で，７は，サヌカイトである。８は，硬質砂岩の蛤刃石斧でよく使用され縦割れした後何度も磨かれたものである。

４　ま と め

ＳＤ１・ＳＤ２の２条の溝は，少なくとも中世以降に存在しているが条里制とは関係ないようである。ＳＤ３は，中世面の下に第Ⅴ様式～庄内期の層があって手焙り形土器が出土している。この下に第Ⅱ様式から第Ⅳ様式にかけての流れが北西より南東に流れていたことが分った。そしてこのかなり大きな流れは，中世に水田化され，近代まで湿田となっていた。Ａ・Ｆ両トレンチにおいてすら東の岸辺を発見できなかったことより考えると少なくとも10ｍ以上あると思われ，その中には，第Ⅱ～Ⅳ様式の土器と砥石や未完成の粘板岩が投棄されておりこの地で多くの磨制石器が製作されていたことを物語っている。

Ⅲ　本多山古墳群泉山支群（ＲＴ50）

1　調査経過

昭和58年４月に京都市建設局から周知の埋蔵文化財包蔵地である鳥辺野遺跡内における市道今熊野緯36号線拡幅工事の通知書が提出され，工事着工に伴い翌昭和59年１月９日から立会調査を実施した。

工事周辺一帯は早くから宅地化しており，旧道路も斜面を削り通した地山上に敷設されている。このような宅地化の中でも道路北側の宮内庁の敷地に関してはよく旧地形がとどまっているが，今回の道路拡幅工事に伴い，この宮内庁の敷地も一部削ることになり，新たに古墳が３基発見された。この内西端の１基は工事に伴う安全対策を考慮して，立会調査の後すぐ擁壁の取り付けを行い，他の２基に関しては工事を一時中断して確認調査を実施した。

調査は同年４月17日から開始し同月25日に終了し擁壁の取り付けを行った。なお，古墳群の所在地は京都市東山区今熊野泉山町の飛地であり，西から１号墳・２号墳・３号墳と付けた。[註1]

2　環　　境

京都盆地の東端を南北にのびる東山丘陵の稲荷山北方には中腹から西へのびる尾根が数本見られるが，この尾根の南斜面に泉山古墳群は位置している。

盆地西部及び西北部に築かれた古墳に比べ，この東山丘陵に築かれた古墳は，現在の所見ではその数がかなり少

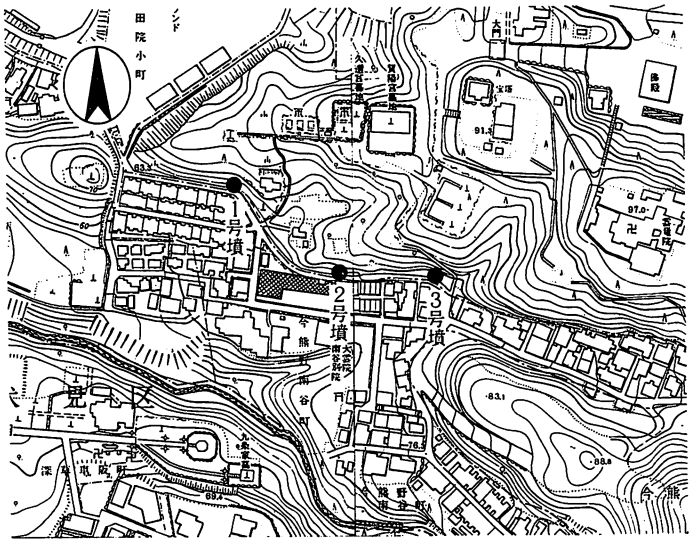


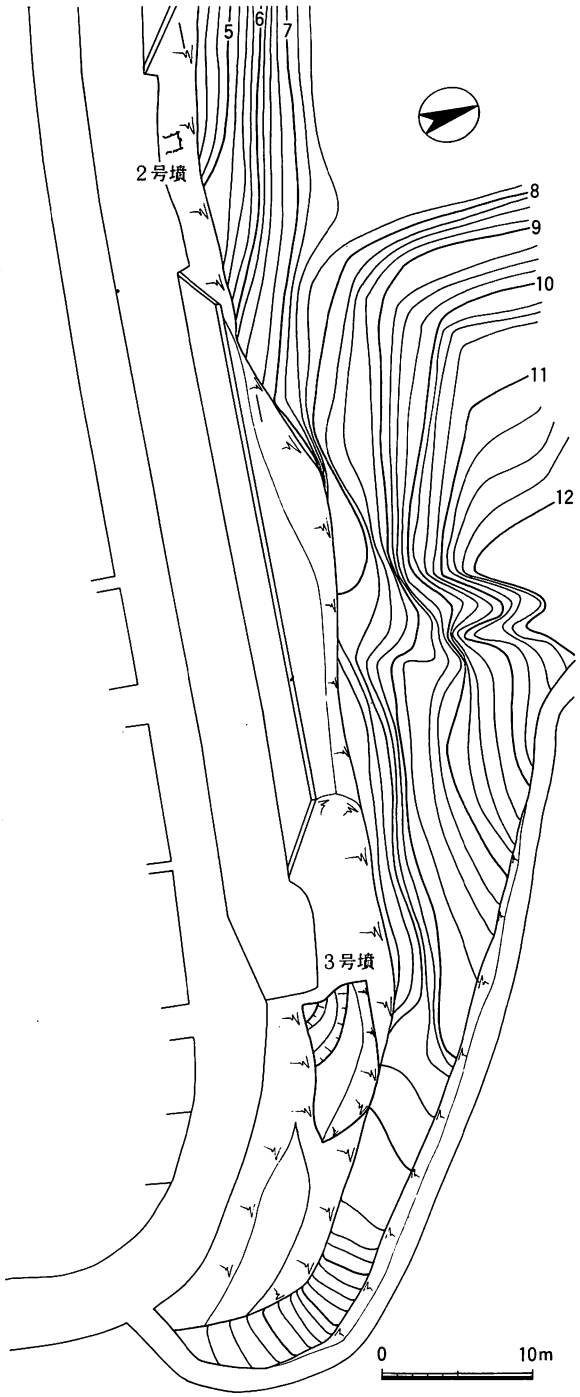
図７　調査位置図（１：5000）

なく，また築造時期は，最も古いもので4世紀の後半から5世紀にかけての頃と考えられている。この時期の古墳としては，丘陵の北から八坂グループ，深草稲荷山グループ，桃山グループが知られている。

後期に造られる群集墳の数も少なく，鳥辺野古墳群，本多山古墳群などの他は，総山古墳や梅谷古墳・塚本古墳などのように独立して点在している。調査地東方の本多山古墳群は早くから知られているが，この調査地一帯は宅地化されているため，地形からは古墳等の分布を判断するのはきわめて困難であり，今回確認された泉山古墳群も新たに発見されたものである。

3　2号墳

墳丘　過去の開発により墳丘を削り取られているが，石室を横断する断面により，その規模及び封土の状態を観察することができた。作図した断面による墳丘規模は，周溝の心々間で約9mを測り，墳丘高は約1.5m残存していた。堆積状態は後世の流入土が地表から1mほど堆積しており，その下層の淡赤褐色土層及び黄灰色泥砂層以



※等高線の数字は仮原点からの高さを表す。(単位m)

図8　周辺地形測量図（1：500）

下が墳丘を構成する封土である。石室掘形及び周溝は，赤褐色泥土層の地山を掘り込んで形成している。横断面による石室掘形の規模は肩部の幅2.8m，深さ約１ｍである。同じく周溝は西側が幅２ｍ，深さ0.6ｍ，東側が幅１ｍ，深さ0.3ｍを測った。なお，墳丘封土の大半は地山の赤褐色泥土層を主体とするものである。

内部構造　２号墳の内部構造は，横穴式石室で南に開口している。前面の削り取りにより，石室の大部分が消滅しているため，全容を明らかにすることはできなかった。

石室の奥壁と側壁の一部が残存しており，その規模は残存長約１ｍ，幅１～1.1ｍを測り，最大高は１ｍである。石室内には暗褐色の軟質土が堆積しており，床面との区別は明確である。

残存する石材で最も大形のものは，奥壁最下段の東寄りの石材で幅約0.7ｍ，高さ0.6ｍを測る。石材の積み方は，奥壁，側壁共に最下段石が縦積みで，２段目以上は横積みを基本とする。石積みは東側壁で最高６段目までを数えられた。石室に使用されたこれらの石材の種類は全てチャートである。

床面は地山上に礫を混入した土を入れ，その堅く締められた面に敷石を施して形成しているが，敷石の状態はかなり疎らである。

出土遺物　石室内から須恵器11点（杯４・蓋３・高杯２・壺２）と鉄釘５本・金環２個が出土している。これらの遺物は全て床面直上から出土したものであり，その出土状態は奥壁と東壁とのコーナー部に壺９と高杯10が立てられたままの状態にあり，同じ奥壁近くの西壁寄りには杯３・６が口を伏せて出土している。杯１・蓋５は西壁沿い，蓋２は東壁沿いにそれぞれ破砕した状態で出土した。鉄釘は東西両壁寄りに２本ずつと中央から１本

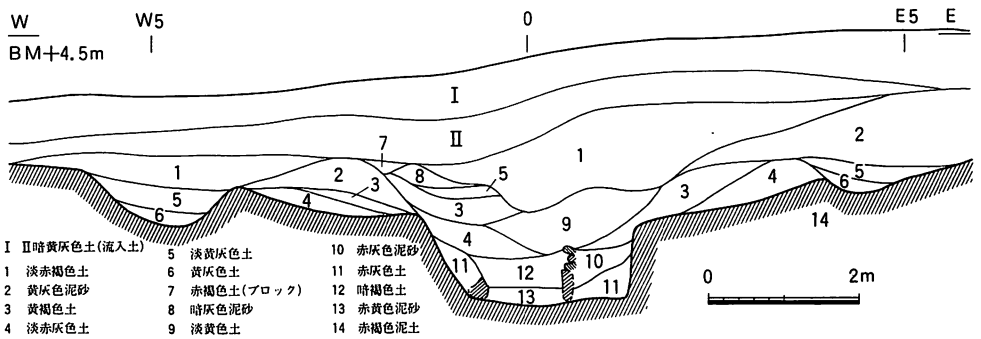


図９　２号墳墳丘断面図（１：100）

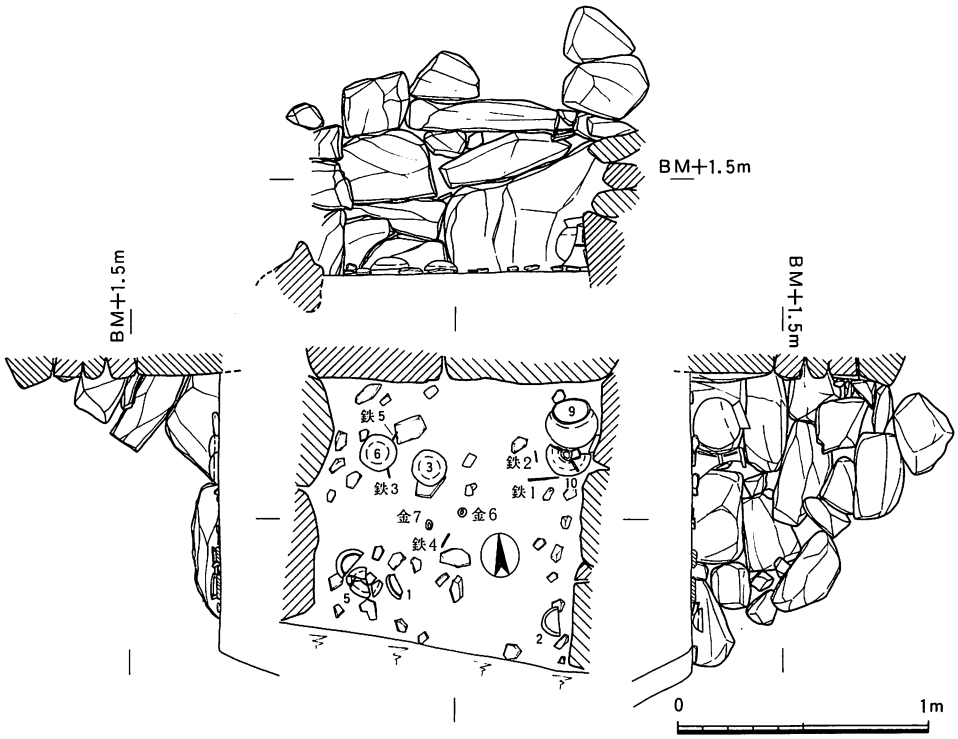


図10　2号墳石室実測図（1：30）

出土し，また金環は奥壁から50cmの位置に11cmの間をおいて2個出土している。

杯（1・3・4・6），蓋（2・5）は全てほぼ同じ法量で，杯はたちあがりが低く内傾し，底部は丸く仕上げて荒いヘラケズリを施す。杯1・4は焼成状態が悪く黄灰色を呈している。蓋2は天井部に荒いヘラケズリを施すが，5の天井部は未調整である。蓋7は天井部につまみを持つもので，他の蓋よりも大きく口径14cm，器高5.3cmを測る。口縁端部外面には刻み目を施し，天井部は3分の2ほどヘラケズリしている。

高杯10・11は共に有蓋で，脚部には2方に2段透し孔を穿ち，2条の凹線をめぐらせている。

壺8はやや張り気味の肩部に2条の凹線をめぐらし，底部は平らに仕上げている。壺9の体部は球形に近く，体部上半部及び底部付近にカキ目を施している。8は口径12cm，器高14.5cm，9は口径13cm，器高16cmである。

鉄釘は総数5本出土しているが，中でも鉄釘1がほぼその全長をとどめており，残存長8.2cm，幅0.7cmを測る。頭部に関しては全て欠損しているため不明であるが，割れ口から

判断すると，折り曲げて平らな面を作り出したものと考えられる。なお木質の遺存により，棺材の厚さは約４cmの値を得ることができた。

金環６・７は銅地に金貼りを施したもので対をなすものである。同じつくりで大きさ重量共に同じ値が得られた。直径2.7cmで突合せ部の隙間が２mmである。重量は，19.5ｇを計る。遺存状態はきわめて良好である。

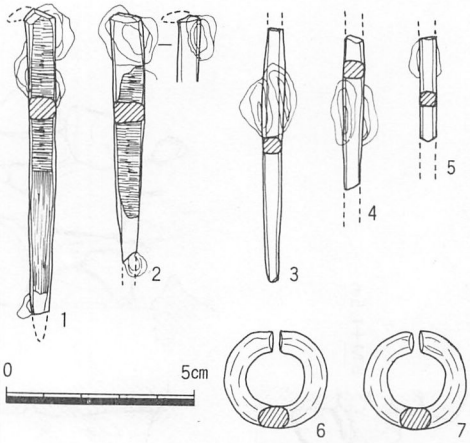


図11　２号墳出土鉄器・金環実測図

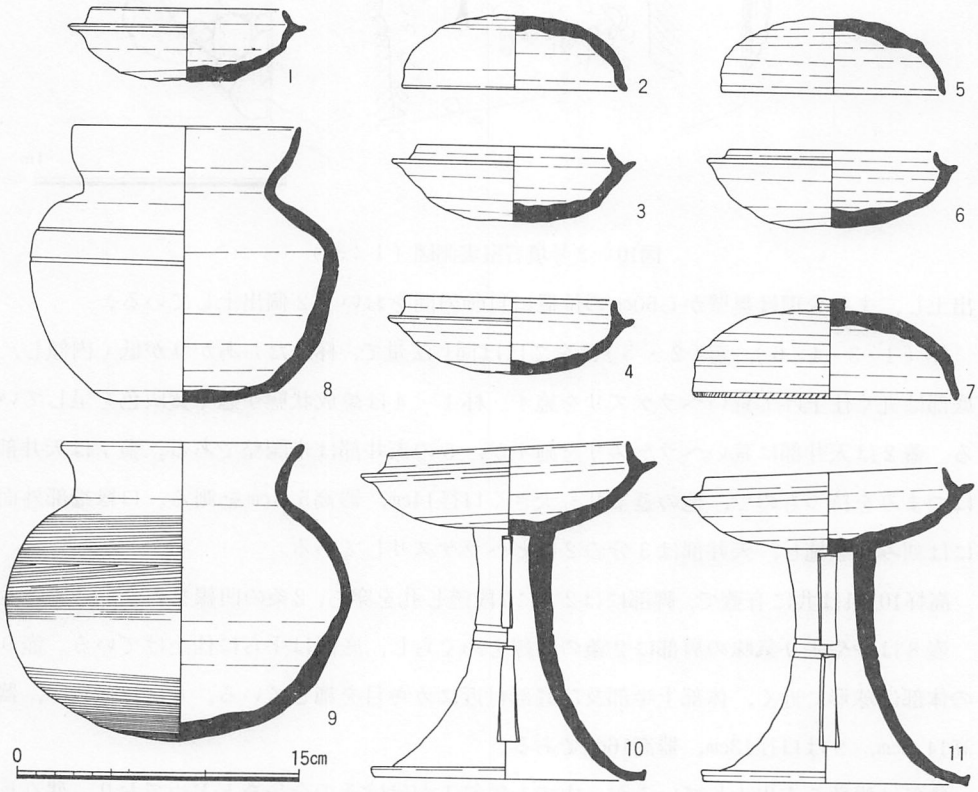


図12　２号墳出土土器実測図

4　3号墳

3号墳は過去の開発により大半が削り取られているため，墳丘規模及び封土の状態は不明であり，調査の結果は周溝の一部を検出したのみである。この周溝は肩口の幅2m，深さ約1mを測り，円形にめぐらされたものと考えられる。

周溝底部から壺2点が出土している。共に破砕しており，1点は大形のもの（図13）で，復原するとほぼ完形になったが，もう1点は体部の小破片のみである。

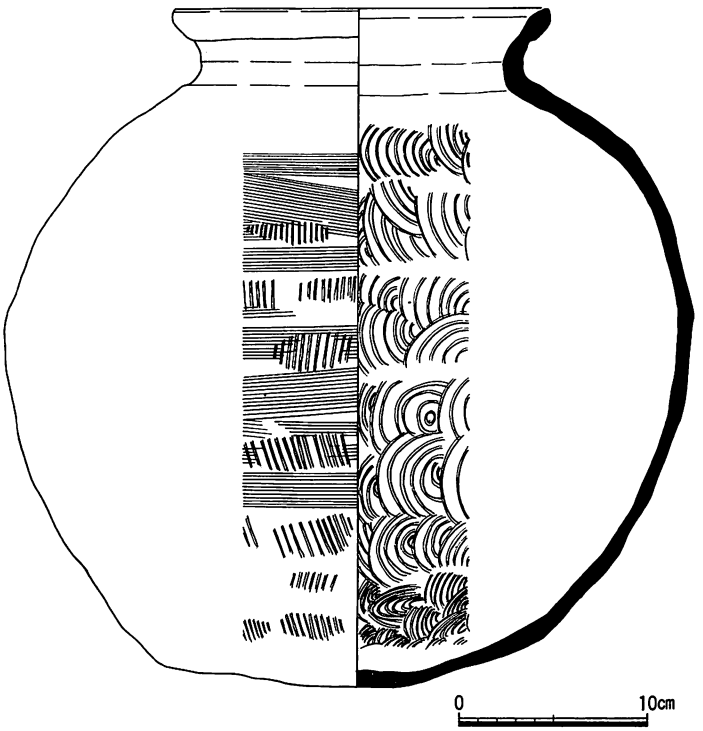


図13　3号墳出土土器実測図

5　まとめ

今回調査を行った2基のうち，3号墳に関しては周溝の一部が残存するのみであったため，2号墳の調査成果を記してまとめとしたい。

2号墳の墳形は不明であったが，道路側に切られた断面によると周溝心々間は約9mを測る。横穴式石室は幅が1m前後であることからみて無袖式である可能性が強い。石室内に使用された棺は鉄釘の出土により木棺が考えられる。石室内より出土した須恵器をみると，高杯は他の須恵器に比べ古い形式を残しているが，杯・蓋にみられるヘラケズリは荒く，天井部と口縁部を画する稜も不明瞭である。またヘラケズリを施さないもの（蓋5）もあり，その製作年代は6世紀末葉～7世紀初頭と考えられる。

註1．調査を実施するにあたり，水準点は仮原点を設けたが，後日，1号墳・2号墳の前に石柱及び仮基準点を設置した。

Ⅳ．大原野南春日町遺跡

1　調査経過

京都市西京区大原野北春日町及び南春日町で農業構造改善事業に伴う試掘調査を1983年12月３日から1984年３月31日まで実施した。調査対象面積は約90万m²である。

調査地域は西山から南東にかけて延びるゆるやかな段丘のほぼ中位に位置する。調査地域周辺では，これまでに古墳・窯跡・遺物散布地などが確認されている。当調査地域の南東部は瓦，土器等が散布する南春日町遺跡として知られたところである。遺跡内では1981年に学校法人光華女子学園グラウンド造成工事に伴い，当研究所が発掘調査[註1]を実施し奈良～平安時代の塔跡，建物跡等を検出している。また1982年当研究所は当調査地域を含む大原野一帯で分布調査[註2]による遺跡確認を行っており，その結果新たな遺物散布地を確認した。今回の調査の目的は遺構・遺物の検出及び分布範囲の確認である。

試掘調査では分布調査の成果に基づきトレンチを設定した。トレンチの規模は３×３ｍを基本とした。調査はトレンチ毎に現耕土から順次手掘りで掘り下げ，完掘後，土層の断面実測，写真撮影等の記録作業を行った。なお，遺構を検出したトレンチについては，下層までの完掘を避けることを原則とし，調査は必要最小限にとどめ今後の調査に備えた。また調査地区及び調査地点表示方法は分布調査時のものによった。なお，今回の試掘調査では調査地域を北からＡ地区，Ｂ地区，Ｃ地区の３地区に大きく分けた。

2　遺　　構

Ａ地区は調査地域全体の北部にあたり，府道灰方中山線から北に位置する。Ａ地区で遺構を検出したのはNo.61，62，242，249，313の５地点である。No.61ではピットを検出したことからトレンチを４×６ｍに拡張し，さらにピットを検出した。No.61に東接するNo.62でもピット，溝を検出した。またそれらの２地点に隣接するNo.60，63では土師器・瓦器を含む遺物包含層を検出した。No.242，249では溝，No.313では土壙を検出した。Ｂ地区は調査地域全体の中央部にあたり，府道灰方中山線と府道大枝大山崎線にはさまれた地区である。Ｂ地区で遺構を検出した地点は，まずNo.９，10，12，14，20，38，42で，いずれも府道灰方中山線と椎ノ木谷川にはさまれた地域に位置する。No.９では柱穴を重複した状態で検出しており，No.10，12，14，20でも柱穴，溝，土壙を検出した。検出した遺

構はいずれも中世である。また府道灰方中山線道路沿いのNo.51，55，91の３地点からも土師器・瓦器を含む遺物包含層及び中世のピット，溝，土壙を検出した。さらにＢ地区南西部のNo.152，177，179，180，182，210，212の８地点でも中世のピット，土壙，溝を検出した。Ｂ地区南東部にあたるNo.323，324，325の３地点及びNo.325の1.5ｍ×30ｍ拡張トレンチで平安時代の流路跡を検出した。No.325の拡張トレンチで，流路跡の幅約16ｍ，深さ0.4から１ｍを確認した。北接するNo.322では柱穴，土壙，溝を検出した。またNo.322東部で平安時代の遺物包含層を検出した。Ｃ地区は調査地域全体の東部と南部の２地区である。Ｃ地区で遺構を検出したのはNo.454，460，464の３地点である。３地点からは中世のピット，土壙，溝を検出した。

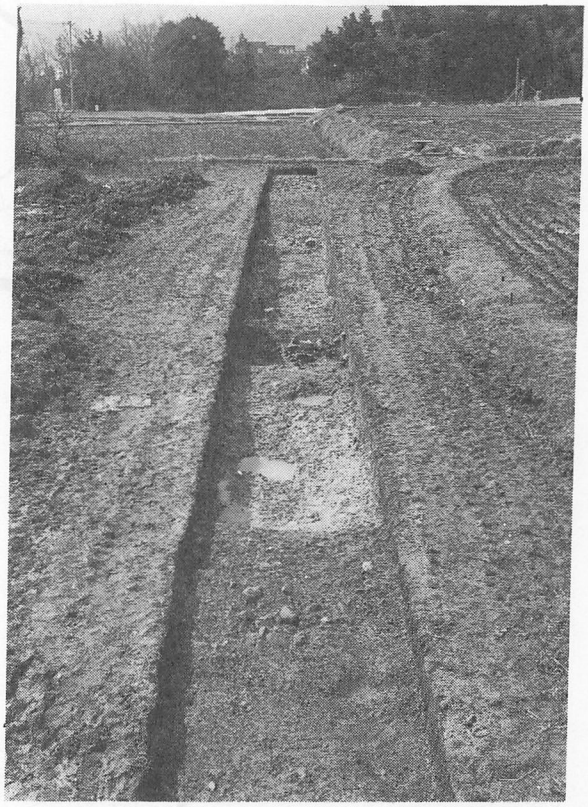


図14　Ｂ地区　No.325拡張トレンチ　流路跡（北から）

3　遺　　物

遺物はＡ～Ｃ地区から遺物整理箱で８箱出土した。遺物内容は，土師器・須恵器・黒色土器・緑釉陶器・無釉陶器[註3]・灰釉陶器・瓦器・陶器・輸入陶磁器・瓦・銭貨・石器などがある。遺物の大半は小片である。よってＢ地区No.323～325地点の流路跡出土遺物について図示する。

皿（１～６・14）　１～３は緑釉，４～６は無釉陶器である。高台は削り出し，輪高台・平高台・蛇ノ目高台がある。口縁部はやや外反するものと直線的なものがある。底部外面にヘラ記号及び内面に陰刻花文を施文するものがある。14は灰釉陶器段皿である。貼付高台で体部下半はヘラケズリ，３・５は軟陶である。緑釉は全面に塗付する。

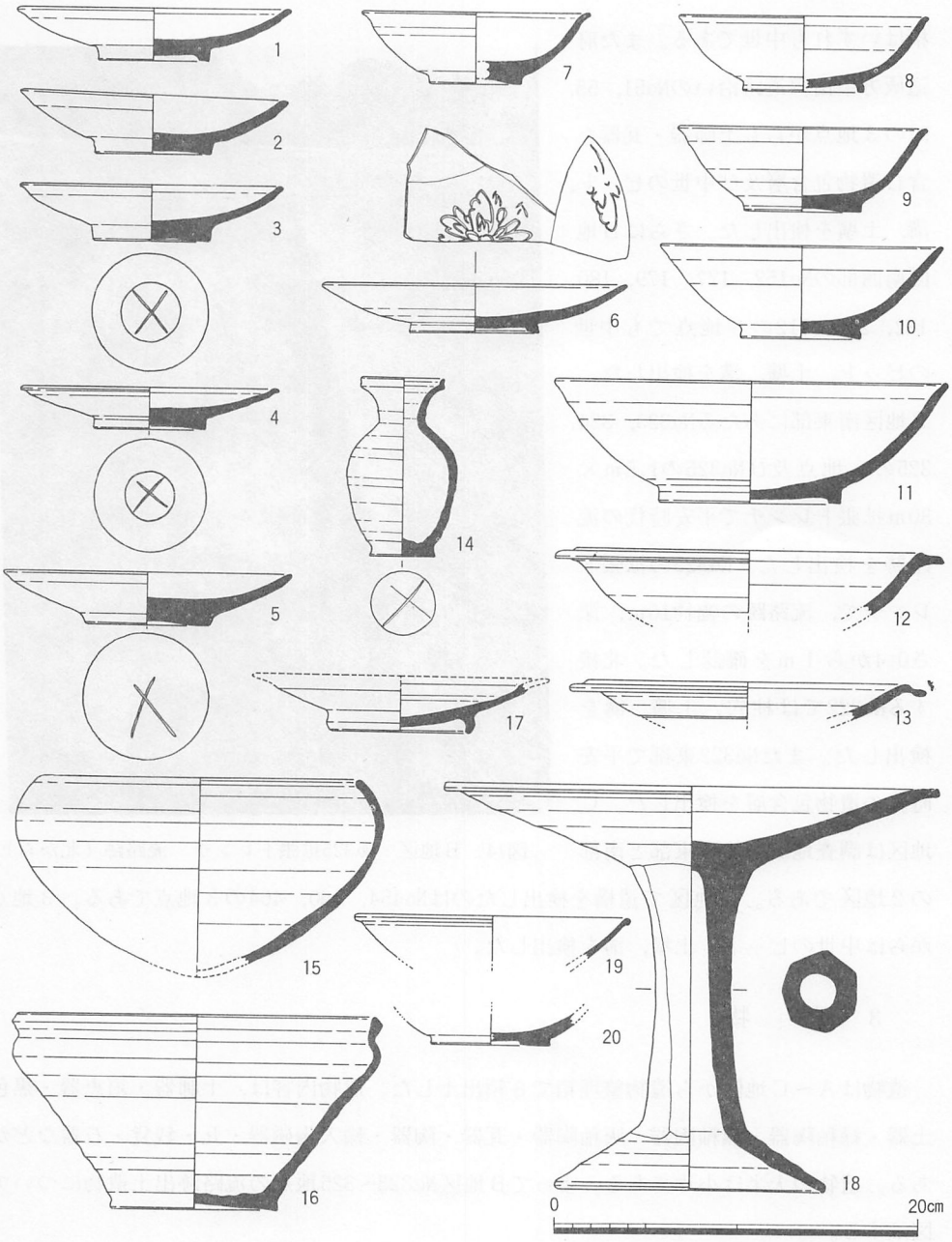


図15　遺物実測図

椀（7～11・19・20）　7・11は緑釉，8～10は無釉陶器である。高台は削り出し，輪高台と平高台がある。口縁部はやや外反する。緑釉は全面に塗付する。19・20は白磁である。口縁部は小さな玉縁状を呈し，高台は削り出しの蛇ノ目高台である。

(12・13) 盤あるいは蓋と考えられる。12は緑釉，13は無釉陶器である。外上方に開く体部と水平方向に開く受部からなる。体部中位に沈線を施す。緑釉は全面に塗付する。

皿・椀・盤の器面調整は，緑釉がヘラミガキ，無釉陶器はヨコナデ及び9は粗いヘラミガキ。皿は口径13.6～17.0cm，器高2.3～3.2cm。椀は口径12.3～21.3cm，器高4.2～6.7cm。なお白磁椀は口径14.8cm，底部径6.4cm。盤は口径17.3・18.9cm。

瓶子 (14) 須恵器である。体部は丸みをもち，口縁部は屈曲する。底部外面は糸切り。

鉢 (15・16) 須恵器である。15は鉄鉢形を呈し，内彎する口縁部と底部に向けすぼまる体部からなる。16は外上方に開く体部と屈曲する口縁部からなる。底部外面は糸切り。

須恵器の器面調整は，14・16がヨコナデ，15はヘラミガキを施す。15は軟陶である。瓶子は口径4.1cm，器高9.8cm。鉢は口径17.4～19.5cm，器高10.7cm。

高杯 (18) 土師器である。杯・裾部は外方に大きく開く。脚部は7角形に面取りする。器面は剝離する。裾端部にススが付着する。口径17.0cm，器高22.1cm。

4 まとめ

ここでは今回の調査結果を基に全体を概観していきたい。

A地区は分布調査の結果で2地区に比べ，遺物分布密度が低い地区である。今回の調査で設定した29カ所のトレンチの内，遺構を検出したのは4カ所にすぎず，遺物の出土量もきわめて低く，分布調査とは矛盾しない結果であった。B地区では中世の遺構と平安時代の遺構を検出した。B地区東半部では遺構の分布密度はきわめて低く，北，西，南西部では柱穴・土壙等集落の一部と考えられる遺構及び遺物包含層（旧耕作土）を検出しており，このことから集落と水田等の生産の場との組み合わせを想定し得る。B地区東南部では流路跡を検出した。1981年の発掘調査で検出された奈良時代から平安時代の塔跡・建物跡の検出地点が南接することから，その関連が注目される。C地区は東部の地区では，遺構・遺物とも殆ど検出していないが，南部の地区で遺物包含層（旧耕作土）を残存良好な状態で検出した。以上の点から，調査地域全体の中世遺構の分布傾向はB地区北東部から南西部・C地区の南部地区にかけて弧状に広がる状況を示す。そのことは現在の集落のあり方に合致しており興味深い事実であろう。遺物については流路跡から出土した平安前期末から中期の大量の土器が挙げられる。出土遺物で緑釉・無釉陶器の皿・椀が供膳形態の中で，多くを占めることは注目できる。緑釉・無釉陶器は小塩窯の製品と考えられる。さらに白磁が2点出土していることは見逃がせない。また出土遺物の中には，軒丸瓦をはじめとし

て瓦が多く出土した。軒丸瓦については南接する地点で調査された塔跡出土のものと類似している。それらの事実は今後塔跡と周辺を調査する上で貴重な資料となろう。

註1.「南春日町遺跡発掘調査概報」 京都市埋蔵文化財研究所 (1981年)

2.「京都市内遺跡試掘立会調査概報」 京都市埋蔵文化財研究所 (1982年)

3.緑釉陶器の素地で,緑釉が施釉されていない陶器

表1 試掘調査地点一覧表(図版16・17)

地区	地点	遺構	遺物	備考
A地区	51	なし	なし	トレンチ2カ所
	60	遺物包含層検出 遺構なし	土師器 瓦器 陶器	トレンチ2カ所
	61	ピット3 遺物包含層検出	土師器 須恵器	トレンチを6×4m拡張
	62	ピット2 溝2 遺物包含層検出	土師器 須恵器 瓦器 青磁 陶器	トレンチ2カ所
	63	遺物包含層検出 遺構なし	土師器	
	92	遺物包含層検出 遺構なし	土師器 瓦器 陶器	トレンチ2カ所
	232	なし	なし	トレンチ2カ所
	234	遺物包含層検出 遺構なし	土師器 須恵器 瓦器 陶器	トレンチ2カ所
	242	溝1検出	なし	トレンチ2カ所
	247	なし	なし	
	249	溝1 遺物包含層検出	土師器 瓦器	トレンチ2カ所
	250	なし	なし	トレンチ2カ所
	289	なし	土師器 瓦器 陶器	トレンチ2カ所
	290	なし	土師器 瓦器 陶器	
	312	遺物包含層検出 遺構なし	土師器 瓦器 陶器	トレンチ2カ所
	313	土拡1検出	なし	トレンチ2カ所
	320	なし	なし	
B地区	8	遺物包含層検出	土師器 瓦器	トレンチ2カ所
	9	柱穴8 遺物包含層検出	土師器 瓦器	
	10	柱穴2 土拡1 溝1検出 遺物包含層検出	土師器 瓦器 青磁 陶器 石器片	トレンチ2カ所
	12	柱穴1 溝1 遺物包含層検出	土師器 須恵器 瓦器 青磁	トレンチ5カ所
	14	柱穴1検出	土師器 須恵器	
	15	なし	青磁	
	16	なし	なし	
	20	柱穴2検出 遺物包含層検出	土師器 須恵器 瓦器 青磁 瓦	トレンチ2カ所
	23	遺物包含層検出 遺構なし	土師器 須恵器 瓦器 石器剝片	トレンチ2カ所
	31	遺物包含層検出 遺構なし	土師器 須恵器 瓦器 陶器	トレンチ2カ所

地区	地点	遺構	遺物	備考
B地区	38	柱穴3　遺物包含層検出	土師器　須恵器　瓦器　陶器	トレンチ3カ所 1カ所6×3mに拡張
	39	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器	
	42	土拡1　遺物包含層検出（土拡から奈良～平安時代の遺物出土）	土師器　須恵器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	51	落ち込み(植生痕か？) 15 遺物包含層検出	土師器　須恵器　瓦器　青磁　陶器	トレンチ3カ所
	55	溝2　遺物包含層検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	59	なし	なし	トレンチ2カ所
	60	なし	なし	
	61	なし	土師器　瓦器　陶器 銭貨「大観通宝」他1枚	トレンチ3カ所
	62	地山で焼土面検出 （一部で土器出土）	土器小片	トレンチ2カ所 南北へ1mづつ拡張
	74	遺物包含層検出　遺構なし	陶器	
	75	なし	土師器　須恵器　陶器	トレンチ2カ所
	81	なし	なし	トレンチ2カ所
	89	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　須恵器　瓦器　陶器	トレンチ3カ所
	91	柱穴2　土拡1　遺物包含層検出	土師器　須恵器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	100	遺物包含層検出　遺構なし	須恵器　白磁	トレンチ3カ所
	107	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器	トレンチ2カ所
	115	なし	なし	トレンチ3カ所
	121	なし	なし	トレンチ2カ所
	125	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器	トレンチ2カ所
	128	なし	なし	
	133	不定形土拡検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ3カ所
	147	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	152	ピット3　土拡2　溝4検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	177	ピット2　土拡2　溝3検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ3カ所
	179	ピット9検出	土師器　瓦器	トレンチ3カ所
	180	ピット3　土拡2　溝2検出	土師器　須恵器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	181	なし	なし	
	182	ピット3検出	土師器　瓦器　瓦	
	210	ピット2　溝3検出	土師器　瓦器	トレンチ2カ所 1カ所3×9m拡張
	212	ピット7　溝1検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所 1カ所3×3m拡張
	219	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器	トレンチ2カ所
	228	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器	トレンチ2カ所
	250	なし	なし	
	251	なし	なし	

地区	地点	遺構	遺物	備考
B地区	254	なし	なし	
	279	なし	なし	トレンチ2カ所
	291	なし	なし	
	295	なし	なし	
	301	なし	なし	
	302	なし	なし	
	310	不定形土拡検出	なし	トレンチ2カ所
	312	なし	なし	
	313	なし	瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	318	ピット1検出	なし	トレンチ2カ所
	320	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　須恵器　灰釉陶器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	321	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　須恵器　瓦器　陶器　瓦	
	322	柱穴5　土拡1　溝1　炭　焼土を含む遺構　遺物包含層検出	土師器　須恵器　緑釉陶器　瓦器　白磁　陶器　瓦	トレンチ5カ所
	323	流路	土師器　須恵器　黒色土器　緑釉陶器　瓦器　白磁　瓦	トレンチ2カ所
	324	流路	土師器　須恵器　緑釉陶器　灰釉陶器　白磁　瓦器　瓦	トレンチ2カ所
	325	流路	土師器　須恵器　緑釉陶器　白磁　灰釉陶器　瓦器　瓦（軒丸含む）	トレンチ2カ所　1.5×30m拡張
	326	なし	なし	トレンチ2カ所
	327	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　須恵器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	338	なし	なし	トレンチ2カ所
	341	流路検出	土師器　須恵器	
	343	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	350	流路検出	土師器　瓦器	
	358	流路検出	土師器　陶器	トレンチ2カ所
C地区	363	なし	なし	
	365	なし	なし	
	377	遺物包含層検出　遺構なし	須恵器	トレンチ2カ所
	383	なし	須恵器　陶器	トレンチ2カ所
	388	なし	なし	
	389	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	453	なし	なし	
	454	土拡2　溝1検出　遺物包含層検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	455	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	460	土拡1　溝1検出	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	461	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　須恵器　緑釉陶器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所
	464	ピット2　溝1検出	土師器　瓦器	トレンチ2カ所
	466	遺物包含層検出　遺構なし	土師器　瓦器　陶器	トレンチ2カ所

V　その他の主要な出土遺物

1　天塚古墳・清水山古墳（ＵＺ4・ＵＺ10）

右京区太秦松本町，野元町一帯に公共下水道敷設工事が行われることになった。当該地には，天塚古墳，清水山古墳という２基の前方後円墳があり，今回は，両古墳の墳丘裾部ないし周濠部に推定される道路部の立会調査を行った。調査は昭和59年５月18日～８月６日までの間10日間行った。その結果，３ヵ所の地点で周濠の一部と考えられる落ち込みを検出した。

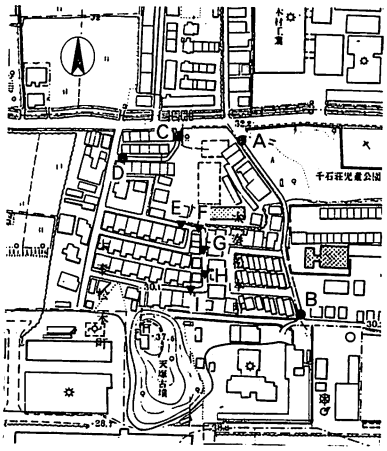


図16　調査位置図（１：5000）

落ち込み１（Ｅ～Ｆ）　ＧＬ—0.4ｍにて灰オリーブ色砂泥の無遺物層を掘り込んで検出したもので，幅約15ｍ，深さ１ｍ程の規模をもつ。堆積土は上下２層に大きく分層でき，上層がオリーブ黒色，下層が黒褐色の泥土層で，下層は植物遺体を多量に含む腐植土層である。上層より円筒埴輪片数点出土した。

落ち込み２（Ｇ～Ｈ）　ＧＬ—0.3ｍにて灰色砂泥の無遺物層を掘り込む。幅約17ｍ，深さ0.9～１ｍの規模をもつ。堆積土は落ち込み１と同様で下層の腐植土層より円筒埴輪（図17—1・2）が10数片出土した。

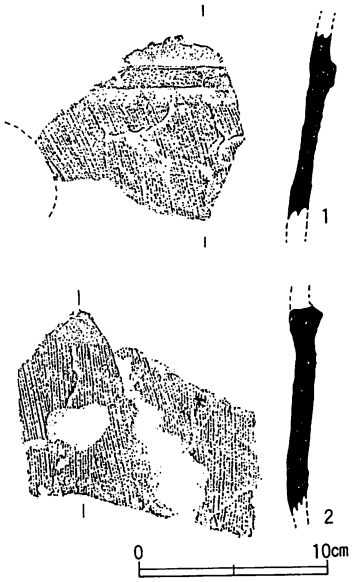


図17　遺物実測図

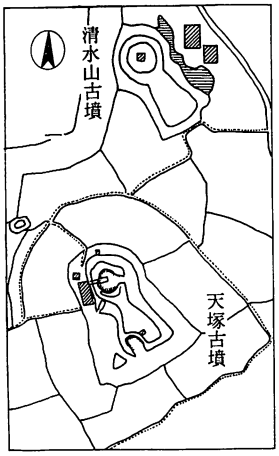


図18　位置図

落ち込み３（Ｉ～）　ＧＬ—0.4ｍにて，西へ落ちる肩部を検出したが，Ｉ地点より西へ２ｍまで確認したのみで工事の関係上調査不可能であった。深さは0.9ｍ程，堆積土は黒褐色泥土層で下層は腐植土層である。ここでは遺物を検出できなかった。

円筒埴輪１は幅１cm余りのタガをもち，タガの調整は指によるヨコナデによって行われている。外面はやや斜め方向のタテハケ目を施す。内面は指ナデによる調整。透し孔の一部が観察できるが，円形になろうか。胎土は黒灰色で白色砂粒を多く含む。内外面の色調は黄灰色を呈する。円筒埴輪２は，タガの断面は三角形に近いものである。外面のハケ目はやや斜め方向のタテハケ目を施す。内面は指ナデによる調整。胎土は黒灰色で白色砂粒を多く含む。内外面は褐灰色の色調を示す。図18は「京都府史蹟勝地調査会報告第３冊」より一部加算して転載したもので参考図として挙げておく。

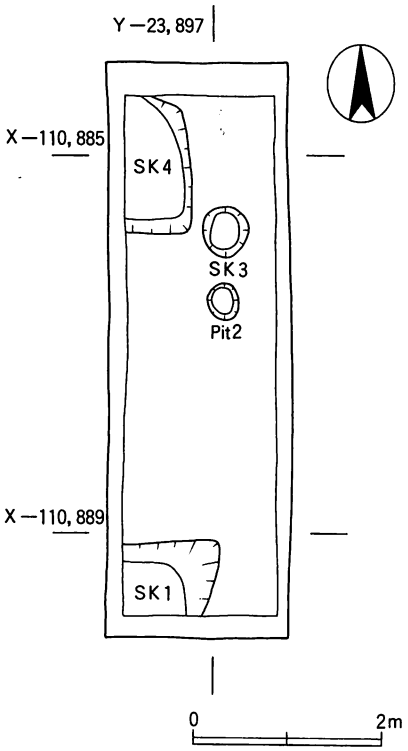


図19　遺構実測図

2　平安京右京五条二坊（ＨＲ56）

中京区壬生仙念町10番地にマンションの建設が計画された。当該地は平安京右京五条二坊一町に相当するため，工事に先立ち試掘調査を行った。調査は昭和59年７月13日，８月29日の両日実施した。

その結果ＧＬ—1.5ｍにて，平安時代の土壙３基，小穴１基検出した。基本層序は，盛土，耕土，暗褐色泥砂層，灰黄褐色泥砂層，黄褐色泥砂層となる。黄褐色泥砂層は無遺物層で，遺構はすべてこの上面で検出した。ここでは大量の遺物が出土したＳＫ４に限って述べる。南北1.5ｍ，東西0.7ｍ以上，深さ0.6ｍの規模をもち，堆積土は灰色泥土層で，炭混入層を狭んで３層に分かれる。出土遺物には，土師器，須恵器，緑釉陶器，灰釉陶器，黒色土器，木製品等がある。土師器皿（図20—3～7）は，口縁部を強くナデＳ字状に屈曲させ口縁端部を肥厚させたものである。器壁は2～3mmと薄く，外面体底部は未調整で指圧痕が残る。黒色土器鉢(8)は口径10.7cm，器高5.5cm。体部は内彎し口縁端部を外に小さくつまみ出す。内面は横方向の密なヘラ磨きを施す。外面はほとんど磨滅しているが横方向のヘラ磨きを施す。黒色土器杯（9～12）は，低い貼り付け高台がつく。鉢を含めいずれもＡタイプのものである。13～15は灰釉陶器である。13は貼り付けの輪高台をもつ皿で，口径14.4cm，器高2.9cm。体部はわずかに内彎し口縁部は外反する。体部外面下半をヘラ削りする。釉は内外面共口縁部体部にハケ塗りで施す。椀（14・15）は，いずれも皿同様の釉を施す。須恵器に

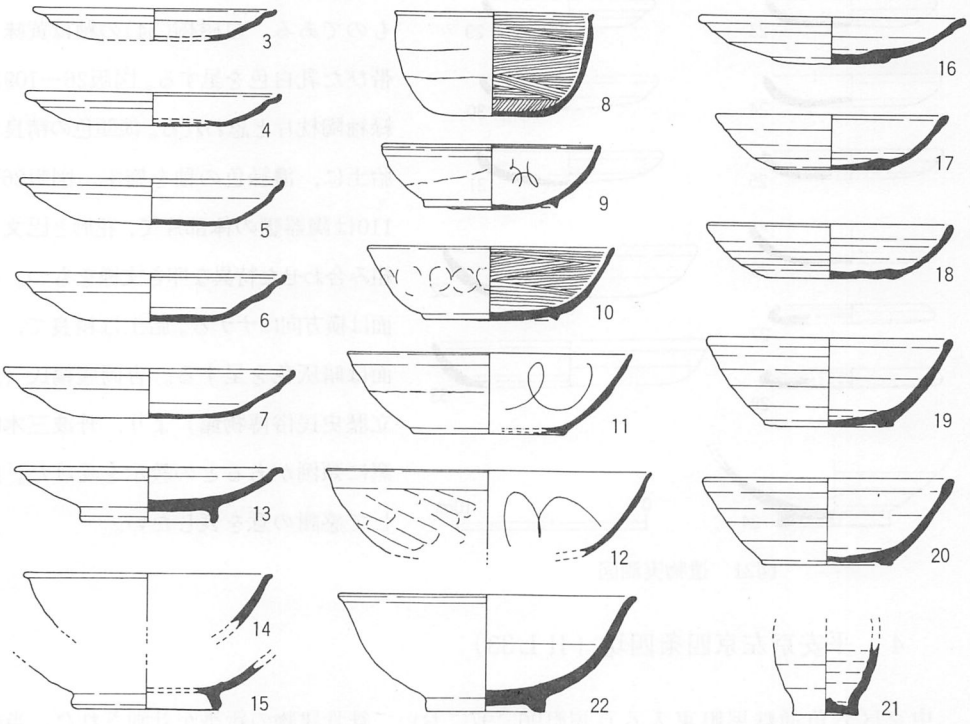


図20　遺物実測図

は皿（16），杯（17～20），瓶子（21）がある。16は口径14.3cm，器高2.5cm。内外面ともにヨコナデ，底部は円形の粘土板を貼り付ける。口縁端部に煤が付着する。17・18はいずれも底部ヘラ切り。17は灰白色，18は青灰色を呈する。19・20はいずれも低い貼り付け輪高台をもつ。口縁部は内彎し，口縁端部は肥厚する。灰白色を呈する。21は糸切り底である。緑釉陶器椀（22）の底部は削り出しの輪高台をもつ。釉は底部外面を除き全面に施す。銀化現象を呈する。その他には，ミニチュアのカマド片が出土している。

3　平安京左京四条二坊（ＨＬ279）

中京区六角通油小路西入越後町193に鉄筋建物新築工事が計画された。当該地は左京四条二坊九町に相当するため，昭和59年３月29日に基礎工事の立会調査を行った。その結果ＧＬ―0.7ｍにおいて土壙（ＳＫ１）を検出した。断面観察より得た土壙の形状は，幅2.6ｍ，深さ0.8mのU字形をなす。埋土は灰色泥砂層で，土師器，陶器，白磁，緑釉陶器等が出土した。土師器皿（図21―23～34）は大きさにより３種類に分類できる。小のものは口縁部の形態により

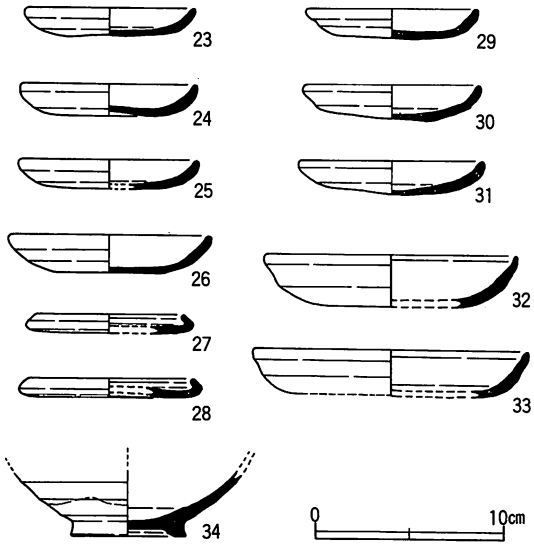


図21　遺物実測図

２種類に細分される。平安時代後期のものである。白磁椀(34)の釉は黄味を帯びた乳白色を呈する。図版26—109は緑釉陶枕片と思われる。淡顔色の精良な胎土に，濃緑色の釉を施す。図版26—110は陶器甕の体部片で，花形と巴文を組み合わせた特異な叩き文様をもつ。内面は横方向にナデる。胎土は精良で，外面は暗灰色を呈する。吉岡康暢氏（国立歴史民俗博物館）より，丹波三木峠窯に類例があるとの教示を受けた。記して感謝の意を表したい。

4　平安京左京四条四坊（ＨＬ33）

中京区六角通麩屋町東入八百屋町96，97において鉄骨建物の新築が計画された。当該地は左京四条四坊十六町に相当するため工事に先立ち試掘調査を行うことになった。調査は昭和59年5月14日に実施した。その結果，ＧＬ—1.6ｍで鎌倉時代後期の土器を大量に含む

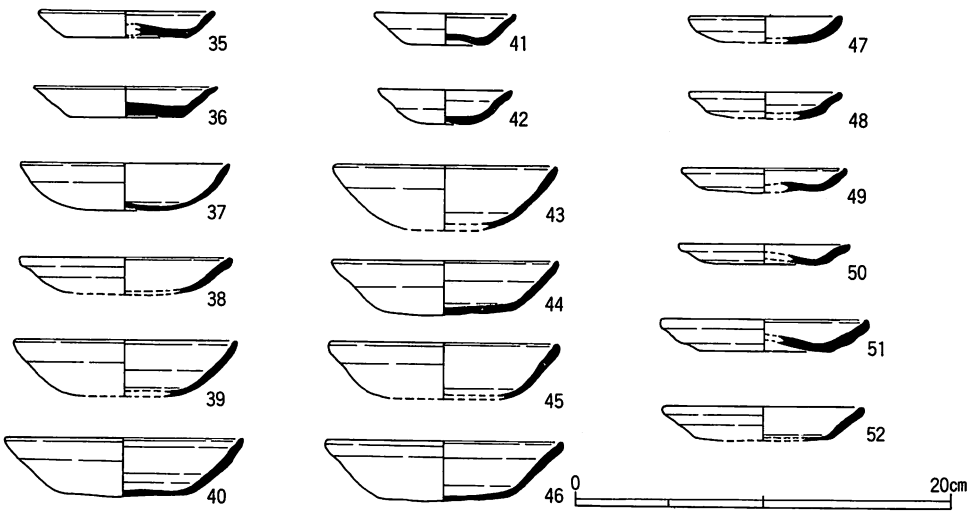


図22　遺物実測図

土壙を検出した。土壙は東西1.4m，南北２m程，深さ0.7mの掘形をもち，埋土は暗オリーブ褐色泥砂層である。出土遺物には，土師器皿，瓦器羽釜，白磁椀・皿，陶器椀・甕・鉢，瓦等がある。土師器皿は褐色系のもの(47～52)と白色系(37～46)の２つに大別できる。白色系のものは，いわゆる白土器といわれるものである。この土壙より出土した白土器と褐色系の土師器の数量比は６：４で白土器系が多い。白磁皿（35・36）は，口禿げのものである。その他の遺物には，常滑の大甕等がある。

5　平安京左京五条三坊（ＨＬ46）

下京区室町通り仏光寺上る白楽天町519，521に鉄骨建物の新築が計画された。当該地は左京五条三坊七町に相当するため，昭和59年5月18日に試掘調査を行った。その結果，ＧＬ—1.7mにおいて平安～室町時代の土壙を数基検出した。平安時代後期の土壙からは土師器皿(図23—60・61)が出土。室町時代の土壙より土師器皿（54～59），瓦器水差し（53）が出土。

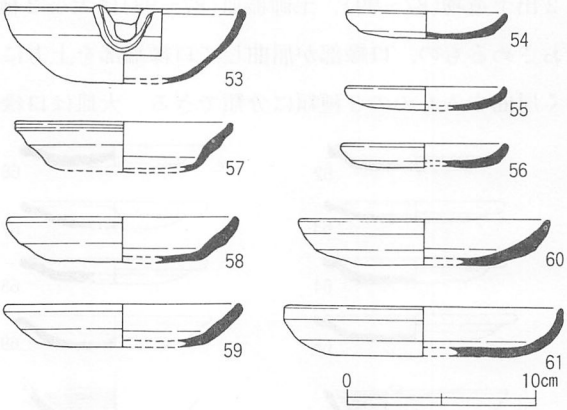


図23　遺物実測図

6　勧修寺境内（ＲＴ１）

山科区勧修寺仁王堂町10—1,13に鉄骨建物の新築が計画された。当地は勧修寺境内に相当するため昭和59年４月６日に試掘調査を行った。さらに昭和59年10月31日から同年11月９日の間立会調査を行った。その結果，土壙，溝等を検出し良好な土器資料を得た。

主な遺構としては,土壙(ＳＫ)３，溝(ＳＤ)１，溝(ＳＤ)２がある。ＳＫ３は径1.3m深さ0.3mの円形の掘形をもつ。埋土は褐色泥砂層である。ＳＤ１は東西溝で幅1.2m，深さ0.44mの断面形状を呈する。堆積土は暗灰黄色泥

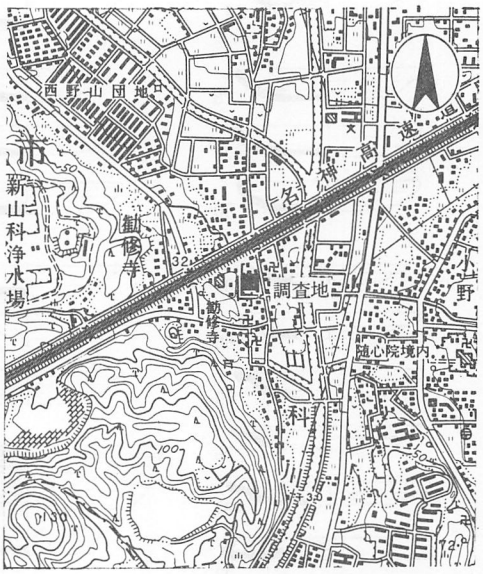


図24　調査位置図（１：25000）

砂層である。ＳＤ２も同じく東西溝で，幅1ｍ以上，深さ0.4ｍの規模をもち，堆積土は灰オリーブ色泥砂と黒褐色砂泥の上下２層に分層できる。ＳＫ３出土遺物(図25―62～77)　土師器皿(62～72)は大きさにより大小２種類に分類できる。小皿は口縁部が外反するものと口縁部が屈曲して口縁端部を上方につまみ上げるものとがある。大皿の口縁部は２段のヨコナデ調整を施す。73～76は瓦器の皿・椀である。77は灰釉陶器椀。ＳＤ１出土遺物（78～86）　土師器皿は大小２種類ある。口縁部は内彎し口縁端部は上方に丸くおさまる。ＳＤ２出土遺物(87～99)　土師器皿(87～98)は大小２種類あり，小皿は口縁部が外反して丸くおさめるもの，口縁部が屈曲して口縁端部を上方につまみ上げるもの，口縁部が内側に鋭く屈曲するものの３種類に分類できる。大皿は口縁部外面を２段にヨコナデし，口縁端部

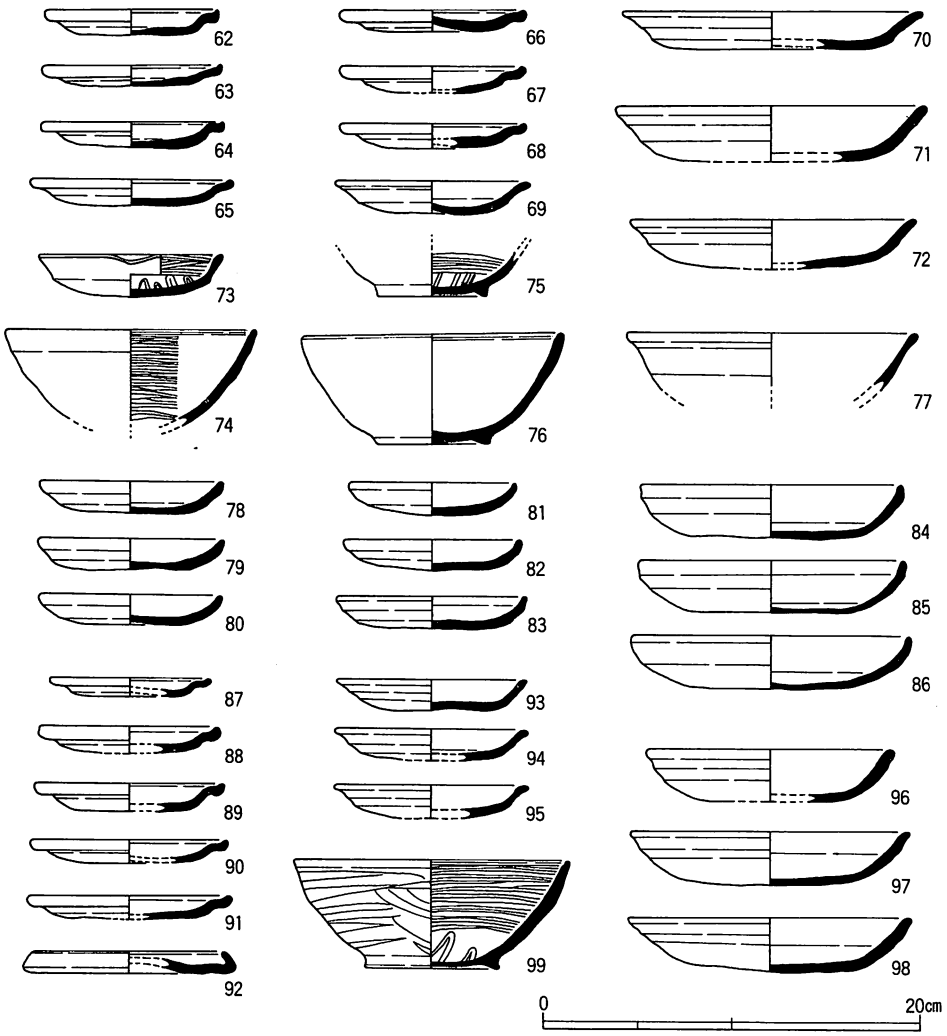


図25　遺物実測図

が外反する。99は瓦器椀である。なお図版27—111は白磁椀・壺片でＳＤ２より出土した。

7　平安宮朱雀門（ＨＱ65）

中京区西ノ京小堀町2—23に鉄骨建物の新築が計画された。当該地は平安宮朱雀門近辺に相当するため，昭和59年12月12日に立会調査を行った。その結果ＧＬ—0.8ｍにおいて，落ち込みを検出し大量の瓦が出土した。

複弁蓮華文軒丸瓦（図26—105）　おそらく４弁あったもので大きい弁間文を有している。裏面に布目を有し『１本造り』技法であることを示している。胎土にチャートや白い砂粒を含み，焼きは甘い。

唐草文軒平瓦（図26—107）　左右両端から中心に向って三転唐草となっている。外区にはやや細い連珠がめぐっている。瓦当は接合式になっておらず奈良時代以来の形を示している。顎部に『＼』のヘラ描きが見え，いわゆる窯印である。胎土はやや砂質で多孔性である。また全面にいぶしが施されている。

扁行唐草文軒平瓦（図26—108）　瓦当部は横幅16.5cm，上下幅４cmの完形品で笵の幅は2.5cmである。笵の当りは非常にシャープに強く打ち込まれている。右端で１転分文様が欠けているが，おそらく七転唐草文で右より左へ進行するもので，両端を切り落したもので外周をけずっている。凹面の布目が乱れて荒いもので凸面部には指圧痕が多く残るものである。

8　尊勝寺跡（ＫＳ17）

左京区岡崎最勝寺町6—7において駐車場が新設されることになり，当地は尊勝寺に相当するため昭和59年9月14日に試掘調査を行った。その結果ＧＬ—0.5ｍにて多量の瓦が出土した。

八弁蓮華文軒丸瓦（図26—100）　瓦当の直径は16cmあり内区は６cmで主文は(1＋5)である。外区は1.5cmを測る。筒部は接合式によって取り付けられている。胎土は砂粒の少ないもので焼きは須恵質を呈し非常に堅いものである。文様は外区にやや偏平な複弁を配し全体に彫の浅い構成となっている。裏面の接合部を指でナデつけ，顎部も横にナデている。

剣頭文軒丸瓦（図26—101）　直径は14cmを復原し，外区2.5cmに圏線が一周するもので，笵形と外周に不整合が見られる。花弁は蓮華文が直線化して剣頭文に変化したものである。胎土は砂質で３mm大の小石も含まれ焼きは軟質である。凸面は接合部を指ナデしその後縄目叩きを施している。

線蓮華文軒丸瓦（図26—102）　外区は1.7cmしかなく内区は不明である。色調は明るい褐

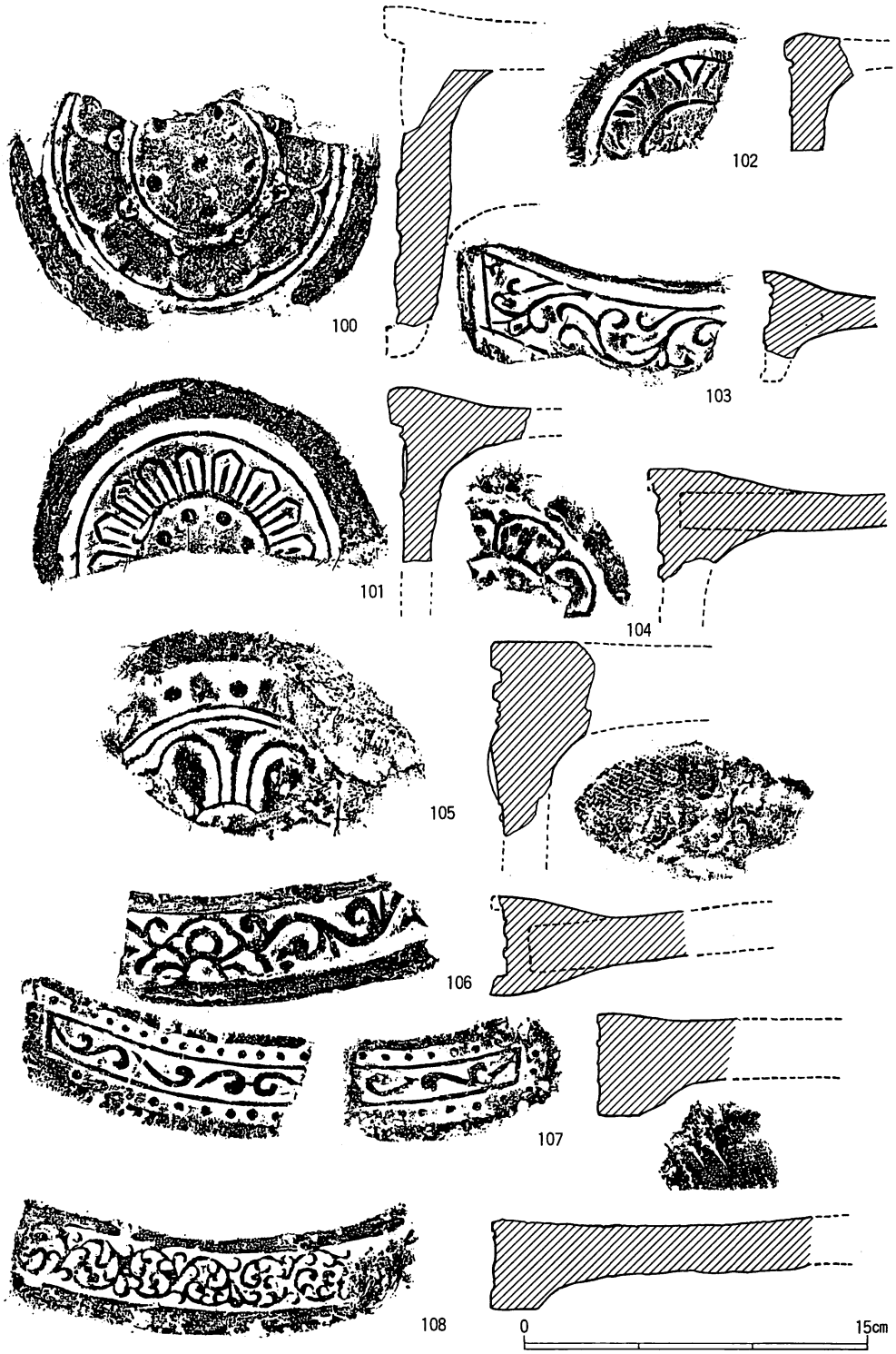


図26　軒瓦拓影・実測図

色を呈し胎土は細い砂質である。又外周部及び裏面は指圧痕が多く残って軟い焼きである。

均正唐草軒平瓦（図26—103） 明るい灰色を呈し堅い須恵質となっており，左端の蕨手文に乱れが見られるが力強い唐草文を構成している。外圏の幅は3cmで後の平瓦部も1.4cmと薄い瓦となっている。接合は上下に厚く粘土を持つ包み込み式になっている。

複弁蓮華文軒丸瓦（図26—104） 胎土は粘土質で焼きは堅い。外区の弁はやや太い線で表現され，残存しているのは上端部のみで２弁のみを確認することができる。

均正唐草文軒平瓦（図26—106） 瓦当の幅は4.4cmで中心飾は線状の花弁にあしらったものである。胎土はチャートを多く含み，焼きは非常に堅い。色調は淡い灰色であり接合は上下に厚く粘土を添えて包み込み式になっている。上の凹面は横方向にヘラ削りになり平瓦部は粗いナデ調整となっている。

表２．調査一覧表

Ⅰ　58年度１～３月期

平安宮（ＨＱ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
平安宮跡	上、六軒町通中立売上る西入三軒町66-3	立	2／21	盛土のみ。	2 — 28
〃	上、下の森通仁和寺街道上る二番町	立	1／10	巡回時工事終了。	2 — 59
〃	上、竹屋町通千本東入主税町1187, 1190～1195	試	1／23	盛土のみ。	2 — 61
〃	上、土屋町通出水上る弁天町298	立	1／26 27	盛土のみ。	2 — 62
〃	上、下の森通下立売上る鳳瑞町247-1	立	1／27	ＧＬ—0.46mにて平安の包含層。	2 — 63
〃	中、西ノ京左馬寮町7-27	立	1／27	盛土のみ。	2 — 64
〃	上、土屋町通一条下る伊勢殿構町272	立	2／2	攪乱のみ。	2 — 65
〃	上、松屋町通下立売下る二丁目647-1	立	2／2	盛土のみ。	2 — 66
〃	上、七本松通仁和寺街道下る東入二番町215-1	立	2／6	盛土のみ。	2 — 67
〃	上、七本松通仁和寺街道下る東入二番町216-6	立	2／6	ＧＬ—0.3m以下江戸の包含層。	2 — 68
〃	上、千本通丸太町上る小山町884	試	2／7	ＧＬ—0.15mにて凝灰岩化粧の基壇及び平安後期の遺物出土。発掘調査に切り換える。	2 — 69
〃	中、西ノ京内畑町26-5	立	3／12･13	ＧＬ—0.35m以下、平安後期の包含層2。—0.48～0.74mにて平安中～後期の土壙状遺構5。	2 — 70
〃	上、下立売通松屋町西入浮田町608	立	2／10･14 ･15	ＧＬ—0.1m以下平安前期～江戸の包含層。	2 — 71
〃	上、下立売通七本松東入長門町399	立	2／13	ＧＬ—0.3mにて溝1、時期不明。	2 — 72
〃	上、裏門通中立売下る高台院竪町209-8	立	2／14	盛土のみ。	2 — 73
〃	上、下長者町通浄福寺西入新御幸町26	立	2／28	盛土のみ。	2 — 74
〃	上、六軒町通出水上る利生町294-99	立	3／2	盛土のみ。	2 — 75
〃	上、裏門通中立売下る高台院竪町209-4	試	3／7	ＧＬ—0.6mにて江戸の土壙1。	2 — 76
〃	上、千本通二条下る東入主税町812	立	3／13･23	盛土のみ。	2 — 77
〃	上、千本通丸太町下る東入主税町1182	立	3／14	ＧＬ—1.0mにて、平安の包含層1。	2 — 78
〃	上、下長者町通千本東入二本松町5-1	立	3／22	盛土のみ。	2 — 79
〃	中、西ノ京内畑町17-17	立	3／21	盛土のみ。	2 — 80
〃	上、裏門通出水上る白銀町246-3	立	3／29	盛土のみ。	2 — 81
〃	上、裏門通出水上る白銀町246-3	立	3／29	盛土のみ。	2 — 82
〃	上、浄福寺通丸太町下る主税町930	立	3／30	ＧＬ—0.5mにて、室町の包含層。—0.7mにて、平安の包含層。	2 — 83

平安京右京（ＨＲ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
一条二坊	中、西ノ京南大炊御門町25	立	1／14	ＧＬ—0.7m包含層1、時期不明。	4 — 138
一条三坊	中、西ノ京御興岡町地先	立	2／2	攪乱のみ。	3 — 151
二条二坊	中、西ノ京南上合町74-1, 他5筆	試	1／13	ＧＬ—1.95mにて、平安前期の柱穴1。発掘調査に切り換える。	4 — 98
〃	中、西ノ京冷泉町76地先～133地先	立	1／13･17	検出できず。	4 — 137
〃	中、西ノ京笠殿町55～164	立	1／24	ＧＬ—0.35mにて、平安中期の南北溝。	4 — 146
〃	中、西ノ京南円町53	立	1／24	盛土のみ。	4 — 147
〃	中、西ノ京南円町53	立	1／24	盛土のみ。	4 — 150
〃	中、西ノ京笠殿町1-1	立	2／20	盛土のみ。	4 — 162
〃	中、西ノ京南両町112	立	3／28	ＧＬ—0.4m以下、包含層4、平安後期1、鎌倉1、江戸2。	4 — 174
〃	中、西ノ京両町	立	3／21	検出できず。	4 — 175

三条一坊	中、西ノ京船塚町12-20	立	1 / 19	盛土のみ。	4 — 141
〃	中、西ノ京星ケ池町8-31	立	2 / 27	検出できず。	4 — 168
〃	中、西ノ京永本町18	立	3 / 21	GL—0.1mにて包含層、時期不明。	4 — 173
三条二坊	中、西ノ京原町36-8	立	1 / 12	GL—1.2m以下、湿地状堆積、時期不明。	4 — 92
三条三坊	中、西ノ京月輪町8	立	2 / 14	盛土のみ。	3 — 156
〃	中、西ノ京月輪町8	立	3 / 28	GL—0.45mにて、江戸の包含層1。	3 — 179
三条四坊	右、山ノ内宮脇町13-4	立	2 / 28	盛土のみ。	3 — 166
〃	右、山ノ内宮脇町12-2	試	3 / 14	GL—0.5mにて、江戸の包含層。	3 — 171
四条一坊	中、壬生神明町1-13	立	2 / 3	盛土のみ。	8 — 152
〃	中、壬生森町地先	立	2 / 21	GL—0.98mにて、江戸の包含層。	8 — 163
〃	中、壬生神明町1-3	試	3 / 23	検出できず。	8 — 177
四条二坊	中、壬生東大竹町8-1	立	2 / 14	GL—0.3mにて包含層、時期不明。	8 — 157
〃	中、壬生上大竹町13	試	3 / 9	GL—0.55mにて、包含層、時期不明。	8 — 169
〃	右、西院西今田町24	立	3 / 21	GL—0.4mにて、平安中期の土壙1。時期不明の包含層。	8 — 172
五条一坊	中、壬生松原町49-6・9	立	1 / 26	GL—0.55mにて、平安中期の包含層。—0.7mにて、平安中期の土壙1。	8 — 148
〃	中、壬生森前町，壬生椰ノ宮町	立	3 / 22・23	埋土のみ。	8 — 176
五条二坊	右、西院三蔵町48	立	1 / 20	GL—0.5mにて包含層、時期不明。	8 — 143
〃	中、壬生檜町14-5	立	2 / 15	GL—0.23mにて、室町の土壙1。	8 — 160
〃	右、西院高山寺町	立	2 / 28	埋土のみ。	8 — 165
〃	右、西院三蔵町36	試	3 / 26	検出できず。	8 — 178
五条三坊	右、西院久田町150	立	3 / 29	GL—0.5m以下流れ堆積。	7 — 180
五条四坊	右、西院東貝川町地先	立	2 / 9・10	検出できず。	7 — 155
六条一坊	下、中堂寺庄ノ内町40	立	3 / 13	検出できず。	8 — 170
六条三坊	右、西院溝崎町12，他7筆	立	1 / 10	GL—0.6m以下、包含層2、時期不明。	7 — 135
〃	右、西院太田町83	立	1 / 17	GL—0.95mにて、平安中期の包含層。	7 — 140
六条四坊	右、西京極東大丸町16	立	3 / 1	盛土のみ。	7 — 167
七条一坊	下、朱雀分木町24-2, 25-1	試	1 / 20	検出できず。	8 — 142
七条二坊	下、西七条北月読町78-36	立	1 / 24	GL—0.26mにて、平安中期の包含層。	8 — 145
〃	下、西七条東石ケ坪町71-2	立	2 / 22	検出できず。	8 — 164
八条一坊	下、朱雀内畑町6	立	2 / 17	GL—0.35m以下、江戸の包含層2。	12— 149
八条二坊	下、七条御所ノ内北町64	立	1 / 17	GL—1.0mにて、湿地状堆積、時期不明。	12— 139
〃	下、西七条南西野町8	立	1 / 24	検出できず。	12— 144
〃	下、七条御所ノ内北町10	立	2 / 7	GL—0.72m以下、湿地状堆積、時期不明。	12— 154
〃	下、七条御所ノ内北町69～73	試	2 / 15	GL—0.9mにて、湿地状堆積、時期不明。	12— 158
九条一坊	南、唐橋西寺町5	立	2 / 15	耕土のみ。	12— 159
九条三坊	南、吉祥院中河原里南町19-2	立	2 / 7	GL—1.03mにて湿地状堆積、時期不明。	11— 153
〃	南、吉祥院西ノ庄猪之馬場町1地先	立	2 / 18	巡回時工事終了。	11— 161

平安京左京（HL）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
北辺二坊	上、葭屋町通一条下る福大明神町119-1	立	2 / 14	GL—0.45m以下包含層2、江戸1、時期不明1。—0.75mにて 室町の土壙1。	5 — 243
〃	上、小川通一条下る小川町216	立	2 / 25	GL—0.1mにて、江戸の包含層。	5 — 253

北辺三坊	上、一条通室町西入東日野殿町地先	立	2 / 2	撹乱のみ。	6 — 237
一条二坊	上、黒門通下長者町下る吉野町714	立	2 / 15·16	検出できず。	5 — 246
〃	上、椹木町通大宮西入菱屋町地先	立	2 / 8	埋土のみ。	5 — 251
〃	上、中長者町通小川西入中橋詰町164-4	立	3 / 14	GL—0.4m以下、包含層4、江戸3、室町1。	5 — 270
一条三坊	上、室町通上長者町下る清和院町561	立	2 / 2	GL—0.4mにて、江戸の包含層。	6 — 236
二条二坊	中、丸太町通小川西入横鍛冶町101	立	2 / 20	GL—0.1mにて、江戸の包含層。	5 — 248
〃	中、小川通丸太町下る中之町73-57	立	3 / 30	GL—0.4mにて、江戸の包含層。	5 — 281
二条三坊	中、東洞院通竹屋町上る三本木町450-1	立	1 / 28	GL—0.1mにて、江戸の包含層。	6 — 234
〃	中、室町通竹屋町下る鏡屋町28, 29	立	3 / 9	GL—0.2mにて、江戸の包含層。	6 — 261
二条四坊	中、竹屋町通麩屋町～柳馬場	立	1 / 25, 3 / 6	埋土のみ。	6 — 233
〃	中、間之町通夷川上る楠町596-6	立	2 / 6	GL—0.1mにて、江戸の包含層。	6 — 238
三条一坊	中、西ノ京南聖町12地先	立	2 / 20	巡回時工事終了。	5 — 249
〃	中、西ノ京勧学院町3	立	3 / 1	撹乱のみ。	5 — 256
〃	中、西ノ京職司町67—49	立	3 / 8	GL—0.3mにて、江戸末期の包含層。	5 — 260
〃	中、姉小路通神泉苑東入姉西町129	試	3 / 12	GL—0.95mにて湿地状堆積、時期不明。	5 — 262
〃	中、西ノ京池ノ内町20-55	立	3 / 21	検出できず。	5 — 272
〃	中、西ノ京勧学院町27	立	3 / 21	GL—0.6mにて、平安後期の溝状遺構。坊城小路東側溝に位置する。	5 — 274
三条三坊	中、西洞院通姉小路下る姉西洞院町536	立	1 / 24	GL—0.2m以下、江戸の包含層2。	6 — 232
〃	中、押小路通新町東入頭町21-2	立	1 / 30	GL—0.3mにて、江戸の包含層。	6 — 235
〃	中、押小路通両替町西入金吹町460	立	2 / 14	GL—0.1m以下包含層5、室町1、江戸4。	6 — 241
〃	中、姉小路通両替町東入柿本町415	立	2 / 16	GL—0.1mにて、江戸の包含層。	6 — 242
〃	中、御池通釜座東入橋之町744地先	立	2 / 15·16	GL—0.3m以下、江戸の包含層2。	6 — 244
三条四坊	中、御幸町通姉小路下る丸屋町334-5	立	1 / 7	GL—0.2mにて、江戸の包含層。	6 — 227
〃	中、二条通間ノ町西入松屋町41-1	立	3 / 12·13	GL—0.3mにて江戸、—2.0mにて室町の包含層。	6 — 263
〃	中、御池通東洞院東入笹屋町436, 438-2	立	3 / 13	GL—0.9m以下、江戸の包含層3。	6 — 266
四条一坊	中、大宮通六角下る六角大宮町205, 206, 他	試	1 / 19	GL—1.2mにて湿地状堆積、平安後期。	9 — 231
〃	中、壬生馬場町1-7	立	1 / 27	GL—0.8mにて土壙1、時期不明。	9 — 247
〃	中、壬生坊城町地先	立	3 / 28	埋土のみ。	9 — 277
四条二坊	中、油小路通錦小路上る山田町517-1	立	3 / 3	GL—0.4m以下、江戸の包含層2。	9 — 257
〃	中、錦小路通西洞院西入空也町498	立	3 / 3	撹乱のみ。	9 — 258
〃	中、猪熊通錦小路上る下瓦町563	立	3 / 21	GL—0.8m以下、包含層3、江戸2、平安後期1。	9 — 273
〃	中、黒門通蛸薬師上る上黒門町392	立	3 / 22	検出できず。	9 — 275
〃	中、六角通油小路西入越後町193	立	3 / 29	GL—0.4mにて、江戸の包含層。—0.7mにて、平安後期の土壙1。	9 — 279
四条三坊	中、東洞院通三条下る三文字町205-4	立	3 / 27	GL—0.2mにて、江戸の包含層。	10— 276
四条四坊	中、柳馬場通六角下る井筒屋町413	試	1 / 6	GL—0.26m以下、鎌倉の包含層3、江戸の包含層1。	10— 225
〃	中、富小路通蛸薬師下る高宮町572-1	立	1 / 10	検出できず。	10— 229
〃	中、富小路通四条上る西大文字町604, 605	立	2 / 29	GL—0.3m以下、平安後期～江戸の包含層6。	10— 254
五条二坊	下、猪熊通高辻下る高辻猪熊町349	立	1 / 9	GL—0.4m以下、江戸の包含層3。	9 — 228
五条三坊	下、高辻通烏丸東入因幡堂町654	立	3 / 15	GL—0.2m以下、包含層4、室町1、江戸3。	10— 271
五条四坊	下、四条通高倉西入立売西町68	立	2 / 6	GL—0.2mにて江戸、—1.4mにて室町の包含層。	10— 239
〃	下、柳馬場通仏光寺下る新開町地先	立	2 / 9	GL—0.7m以下、江戸の包含層2。	10— 240

五条四坊	下、堺町通仏光寺上る東前町	立	3 / 14・21	GL—0.3mにて、江戸の包含層。	10— 269
六条一坊	下、五条通下松屋町西入下長福寺町295	立	3 / 30	GL—0.6mにて、室町の包含層。—0.7mにて、室町の土壙1。	9 — 280
六条三坊	下、松原通西洞院東入藪下町2	立	1 / 6	GL—0.2m以下、包含層4、室町1、江戸3。	10— 226
〃	下、鍵屋町通諏訪町東入鍵屋町337	立	2 / 15	GL—0.1m以下、包含層4、室町1、江戸3。	10— 245
〃	下、万寿寺通不明門東入大堀町495	立	3 / 6	GL—0.1mにて、江戸の包含層。	10— 259
六条四坊	下、五条通高倉東入塩竈町349	立	3 / 13	GL—0.3m以下、包含層2、江戸。	10— 267
〃	下、六条通間之町東入塗師屋町100	立	3 / 28	GL—0.2m以下、包含層3、江戸2、時期不明1。	10— 278
七条二坊	下、門前町	立	2 / 18	GL—0.5mにて、室町の包含層。—0.9mにて、平安後期の包含層。	9 — 142
〃	下、門前町地先	立	11 / 11, 2 / 25	GL—1.3mにて鎌倉の溝。	9 — 194
八条一坊	下、和気町3	立	2 / 29	GL—0.7m以下包含層2、時期不明。	11— 255
八条二坊	南、西九条寺ノ前町10-5	試	1 / 17	GL—1.5mにて江戸の包含層。—1.8mにて平安末期の井戸。	11— 230
〃	南、大黒町290	立	2 / 22	GL—0.5m以下、包含層2、平安後期、室町。	11— 252
九条一坊	南、壬生通東寺下る八条内田町	立	3 / 12	盛土のみ。	11— 265
九条二坊	南、西九条鳥居口町1	立	3 / 14・22	GL—0.55m以下、江戸の包含層6。—1.5m以下、弥生土器を含む流れ堆積。	11— 268
九条三坊	南、東九条室町64, 64-2	立	3 / 12	GL—0.8m以下、包含層2、時期不明。	12— 264
九条四坊	南、東九条中御霊町	試	2 / 6～13	中世半ばまでの湿地、中世後半の整地層。	12— 282

太秦地区（UZ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
音戸山古墳群隣接地	右、鳴滝音戸山町4-41	立	3 / 21	検出できず。	
常盤馬塚古墳隣接地	右、常盤馬塚町14-4	立	1 / 11	検出できず。	
広隆寺境内	右、太秦蜂岡町36	立	2 / 20	盛土のみ。	
門田町遺跡	右、太秦門田町15	試	1 / 30	検出できず。	13 — 15
嵯峨院跡	右、北嵯峨北ノ段町88-2	立	2 / 2	盛土のみ。	
蛇塚古墳	右、太秦面影町20-46	立	3 / 12	盛土のみ。	
〃	右、太秦面影町	立	3 / 22	GL—0.2mにて、古墳後期の包含層1。	
古墳群	右、常盤北裏町	立	3 / 22	検出できず。	
散布地	右、太秦京ノ道町, 他	立	1 / 18	土止めのため観察不能。	
嵐山隣接地	右、嵯峨野々宮町	立	1 / 26	巡回時工事終了。	

洛北地区（RH）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
植物園北遺跡	北、上賀茂豊田町34-2	立	1 / 10	GL—0.9mにて古墳前期の包含層。	
〃	北、上賀茂蟬ケ垣内町47	試	2 / 27	GL—0.2mにて包含層。—0.35mにて住居址3。弥生末～古墳前期の遺物出土。発掘調査に切り換える。	
相国寺旧境内	上、相国寺門前町699	立	2 / 3	GL—0.35mにて江戸の包含層。	
〃	上、上御霊馬場町391	立	2 / 8	盛土のみ。	
〃	上、鳥丸通寺ノ内上る東入相国寺門前町699-2	立	3 / 22	GL—0.2m以下、包含層2、室町1、時期不明1。	
聚楽第跡	上、元誓願寺通黒門西入寺今町514	立	3 / 1	GL—0.2mにて江戸の包含層。	
小野瓦窯跡	左、上高野小野町地先	立	1 / 25	GL—0.8mにて土壙2、平安の瓦多	

				量出土。灰原の一部か。	
小野瓦窯跡	左、上高野尾保地町,上高野小野町	立	1 / 30	検出できず。	

北白川地区（ＫＳ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
北白川廃寺	左、北白川山田町59	立	1 / 20	盛土のみ。	
〃	左、北白川大堂町62	立	2 / 3	盛土のみ。	
白河街区	左、吉田近衛町16	立	2 / 8	盛土のみ。	13 — 57
〃	左、吉田下大路町40	立	2 / 8	ＧＬ—1.0mにて平安後期の包含層。	13 — 58
〃	左、岡崎北御所町33地先	立	2 / 8	埋土のみ。	13 — 59
〃	左、聖護院円頓美町11-30	立	2 / 15	検出できず。	13 — 61
法勝寺跡	左、岡崎法勝寺町　京都市動物園	立	2 / 29	盛土のみ。	13 — 64
白河南殿跡	左、聖護院蓮華蔵町35	試	2 / 22	ＧＬ—1.5m以下、包含層3、平安末期1、江戸1、時期不明1。発掘調査に切り換える。	13 — 62
白河北殿跡	左、聖護院蓮華蔵町1	試	2 / 9	ＧＬ—0.3mにて江戸の井戸1。—1.0mにて鎌倉～室町の包含層、時期不明の落ち込み1。	13 — 60
〃	左、東丸太町20-2	立	2 / 27	検出できず。	13 — 63
得長寿院跡	左、聖護院蓮華蔵町1地先	立	1 / 12・18	埋土のみ。	13 — 55

洛東地区（ＲＴ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
鳥辺野	東、今熊野阿弥陀ケ峰町	立	2 / 24	岩盤のみ。	
法住寺殿跡	東、東瓦町676	立	1 / 17	盛土のみ。	
〃	東、東瓦町677-5, 20	試	2 / 24	ＧＬ—0.2mにて土壙2、時期不明。	
法性寺跡・本多山古墳群	東、泉涌寺山ノ内町	立	1 / 9～2 / 24	古墳３基検出。	
法性寺跡	伏、深草車坂町	立	1 / 26	撹乱のみ。	
〃	東、本町十五丁目814-16	立	3 / 3・7	ＧＬ—0.1mにて室町の包含層。	
山科本願寺跡	山、西野山階町30-6	立	2 / 14	ＧＬ—0.3mにて包含層、時期不明。	
山科本願寺南殿跡	山、音羽伊勢宿町地先	立	2 / 14	巡回時工事終了。	
中臣遺跡	山、栗栖野狐塚町41-1	試	11 / 1, 2 / 16	検出できず。	13 — 41
〃	山、西野山中臣町3	立	11 / 4, 1 / 7	ＧＬ—0.6mにて土壙2、時期不明。	13 — 43
〃	山、勧修寺西金ケ崎83-2	試	2 / 2	検出できず。	13 — 54
〃	山、勧修寺西金ケ崎83-3	試	2 / 2	ＧＬ—1.0mにて溝1、時期不明。	13 — 55
〃	山、栗栖野華ノ木町22-6	立	3 / 13	検出できず。	13 — 62
〃	山、勧修寺西金ケ崎70	試	3 / 17	旧安祥寺川の氾濫原。	13 — 63
〃	山、勧修寺西金ケ崎73	試	3 / 17	上と同じ。	13 — 64
勧修寺境内	山、勧修寺泉玉地内	立	2 / 2	検出できず。	

伏見・醍醐地区（ＦＤ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
深草寺跡	伏、深草田谷町1	試	2 / 29	ＧＬ—0.7mにて土壙5、柱穴1。平安1、時期不明5。	
深草遺跡	伏、深草西浦町四丁目22	立	3 / 26	耕土のみ。	
極楽寺跡	伏、深草野手町地先	立	3 / 31	検出できず。	
貞観寺跡	伏、深草瓦町34	立	3 / 27	盛土のみ。	
伏見城跡	伏、西大手町307-60	立	1 / 30	撹乱のみ。	
〃	伏、柿ノ木浜町456	立	2 / 14	検出できず。	
〃	伏、両替町十五丁目120地先	立	2 / 29	埋土のみ。	

伏見城跡	伏、風呂屋町256-8	立	3 /29	巡回時工事終了。	
御香宮廃寺	伏、深草墨染町地先	立	1 /23	巡回時工事終了。	

鳥羽地区（TB）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
鳥羽離宮跡	伏、中島北ノ口町18-2	立	1 /11	盛土のみ。	14 — 42
〃	伏、中島中道町23-1, 23, 24	試	1 /17	GL—1.08mにて古墳後期の包含層。	14 — 43
〃	伏、竹田浄菩提院町	立	1 /17	発掘済。舟入り及び東へ落ちる汀線再確認。	14 — 44
下鳥羽遺跡	伏、竹田泓ノ川町4-2	試	2 /20	GL—1.1mにて池状堆積。	14 — 45
唐橋遺跡	南、吉祥院九条町39-9	立	3 /21	GL—0.2m以下、包含層4、時期不明。	
〃	南、吉祥院九条町39-7, 39-8	立	3 /21	GL—0.2m以下、包含層4、時期不明。	

南・桂地区（MK）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
中久世遺跡	南、久世殿城町11-4, 他4筆	立	2 / 7	GL—0.64mにて包含層、時期不明。	15 — 11
大籔遺跡	南、久世殿城町522-6	試	3 /21	GL—0.26mにて鎌倉～室町の土壙3、柱穴1。	15 — 13
下津林遺跡	西、川島松ノ木本町27	立	2 / 9	撹乱のみ。	
南春日町遺跡	西、北春日町、南春日町	試	12 / 3 ～3 /31	平安～室町の土壙、溝、柱穴、包含層。	

長岡京地区（NG）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
長岡京跡	南、久世築山町462	立	2 / 7	耕土のみ。	15 — 18
〃	南、久世東土川町368-1	試	3 / 5	GL—1.3mにて弥生～古墳前期の溝1。	15 — 19
〃	伏、羽束師古川町332-336	試	2 / 8～29	水田址3、平安1、長岡京以前2。発掘調査に切り換える。	

Ⅱ. 59年度4～12月期

平安宮（HQ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
平安宮跡	中、聚楽廻南町19	立	4 /12	盛土のみ。	2 — 1
〃	上、下立売通七本松西入西東町344-5	立	4 /12	巡回時工事終了。	2 — 2
〃	上、竹屋町通智恵光院東入主税町1115-4	立	4 /23	盛土のみ。	2 — 3
〃	中、聚楽廻松下町3-8	立	4 /24	GL—0.6mにて江戸の包含層。	2 — 4
〃	中、聚楽廻西町96	試	4 /27	GL—0.8mにて江戸の土取り穴。	2 — 5
〃	中、聚楽廻中町43-1	立	5 / 9	盛土のみ。	2 — 6
〃	上、裏門通一条下る今新在家町199	立	5 /10	GL—0.45mにて江戸後期の包含層。	2 — 7
〃	中、聚楽廻東町22	試	5 /28	GL—0.6m以下、土壙8、室町2、江戸2、時期不明4。	2 — 8
〃	上、仁和寺街道七本松東入一番町95-1, 98-1	立	5 /29	盛土のみ。	2 — 9
〃	上、松屋町通丸太町下る左馬松町786	立	5 /29	検出できず。	2 — 10
〃	上、裏門通中立売下る高台院竪町207, 208	試	6 /27	GL—0.65mにて江戸の整地層、土壙2。	2 — 11
〃	中、西ノ京内畑町29	立	6 /27	盛土のみ。	2 — 12
〃	上、千本通下立売下る小山町893	試	7 / 2	GL—1.23mにて江戸の包含層。—1.43mにて江戸の溝2、土壙1。	2 — 13
〃	上、出水通浄福寺東入田村備前町238-1	立	7 /14	盛土のみ。	2 — 14

平安宮跡	中、西ノ京内畑町26-6	立	7 / 17	GL—0.55mにて時期不明の包含層。	2 — 15
〃	上、出水通浄福寺東入田村備前町238	立	7 / 23	巡回時工事終了。	2 — 16
〃	中、西ノ京左馬寮町1	試	8 / 1	検出できず。	2 — 17
〃	上、浄福寺通椹木町上る中務町487 (出水小学校)	立	8 / 4	盛土のみ。	2 — 18
〃	上、土屋町通上長者町下る山王町496-5	立	8 / 6	盛土のみ。	2 — 19
〃	中、聚楽廻西町162	立	8 / 23	盛土のみ。	2 — 21
〃	上、日暮通下長者町下る秤口町158-7	立	8 / 28	GL—0.8m以下、江戸の土壙多数。	2 — 22
〃	中、聚楽廻南町19-1	立	9 / 3	盛土のみ。	2 — 23
〃	上、松屋町通中立売下る神明町地先	立	9 / 5	盛土のみ。	2 — 24
〃	上、竹屋町通千本東入下る主税町803	立	9 / 11	巡回時工事終了。	2 — 25
〃	上、御前通下立売上る仲之町257-7	立	9 / 12	盛土のみ。	2 — 26
〃	上、下立売通七本松西入長門町	試	9 / 17	GL—0.15m以下、包含層3、平安1、室町1、江戸1。—0.48mにて平安の土壙1。	2 — 27
〃	上、千本通下立売下る小山町890	試	9 / 21	GL—0.1mにて平安前期の土壙1。発掘調査に切り換える。	2 — 28
〃	上、千本通出水上る東入弁天町315-4	立	9 / 21	盛土のみ。	2 — 29
〃	上、七本松通下長者町下る三番町256	立	9 / 21	撹乱のみ。	2 — 30
〃	中、西ノ京小堀町1	試	9 / 28	検出できず。	2 — 31
〃	上、千本通丸太町上る小山町903-1	試	10 / 1	GL—0.6mにて江戸の包含層。	2 — 32
〃	上、仁和寺街道七本松東入上る一番町93-3	立	10 / 3	巡回時工事終了。	2 — 33
〃	上、下長者町通千本西入下る六番町380	立	10 / 9	盛土のみ。	2 — 34
〃	上、中立売通智恵光院西入多門町434	立	9 / 22	撹乱のみ。	2 — 35
〃	上、下立売通七本松西入長門町390	立	10 / 15	盛土のみ。	2 — 36
〃	上、浄福寺通中立売下る菱丸町194	立	10 / 15	巡回時工事終了。	2 — 37
〃	上、日暮通椹木町下る北伊勢屋町740, 742	立	10 / 17	巡回時工事終了。	2 — 38
〃	上、七本松通下長者町下る三番町274-20	立	10 / 17	巡回時工事終了。	2 — 39
〃	中、聚楽廻松下町12-33	立	10 / 17	巡回時工事終了。	2 — 40
〃	上、丸太町通浄福寺東入中務町486	立	10 / 20	巡回時工事終了。	2 — 41
〃	上、御前通下立売下る下之町404-5	立	10 / 23	盛土のみ。	2 — 42
〃	上、松屋町通下長者町下る南清水町134	立	10 / 25	巡回時工事終了。	2 — 43
〃	上、丸太町通智恵光院西入中務町486-17	試	11 / 5	GL—0.5mにて土壙4、江戸1、平安3。	2 — 44
〃	上、浄福寺通下立売上る田中町477-46	立	11 / 6	巡回時工事終了。	2 — 45
〃	中、聚楽廻東町17-9	立	11 / 6	巡回時工事終了。	2 — 46
〃	上、裏門通中立売下る高台院竪町209	立	11 / 9・17	GL—1.5mにて時期不明の包含層。	2 — 47
〃	上、椹木町通智恵光院東入西院町747-27	立	11 / 9	盛土のみ。	2 — 48
〃	上、下の森通下立売上る鳳瑞町247	立	11 / 10	盛土のみ。	2 — 49
〃	上、七本松通中立売下る三軒町	立	11 / 17	GL—0.5mにて時期不明の包含層。	2 — 50
〃	上、下立売通浄福寺西入田中町468	試	11 / 19	GL—1.6mにて平安後期の石敷の東西溝1、平安前期の土壙1。承明門に位置する。発掘調査に切り換える。	2 — 51
〃	上、六軒町通仁和寺街道下る四番町136-1, 137	試	11 / 21	GL—0.45mにて平安の整地層。	2 — 52
〃	上、七本松通中立売下る三軒町	立	10 / 25	検出できず。	2 — 53
〃	中、西ノ京右馬寮町7-8	立	11 / 21	GL—0.77mにて時期不明の包含層。	2 — 54
〃	上、智恵光院通中立売上る新白水丸町462-21	立	11 / 22	盛土のみ。	2 — 55
〃	中、聚楽廻西町183	立	11 / 26	巡回時工事終了。	2 — 56
〃	上、中立売通土屋町東入田丸町383	立	11 / 26	盛土のみ。	2 — 57
〃	上、千本通下立売上る田中町415	試	11 / 28	GL—0.4mにて室町の包含層。—0.86mにて落ち込み1。	2 — 58
〃	中、西ノ京左馬寮町3-1(朱雀第二小学校)	立	12 / 3・5	盛土のみ。	2 — 59
〃	上、下長者町通七本松東入利生町294-34	立	12 / 4	GL—0.58mにて江戸の包含層。	2 — 60
〃	上、御前通一条下る東竪町132-1	立	12 / 5	盛土のみ。	2 — 61

平安宮跡	上、出水通智恵光院西入田村備前町	立	12/12	盛土のみ。	2 — 62
〃	上、出水通智恵光院西入田村備前町221	立	12/12	盛土のみ。	2 — 63
〃	上、千本通二条下る東入主税町812-36	立	12/12	盛土のみ。	2 — 64
〃	中、西ノ京小堀町2-23	立	12/12	GL—0.82mにて南北溝1、平安の瓦多量に出土。	2 — 65
〃	上、日暮通出水下る天秤町579	立	12/18	盛土のみ。	2 — 66
〃	上、日暮通出水下る天秤町579	立	12/18	盛土のみ。	2 — 67
〃	上、日暮通出水下る天秤町579	立	12/18	盛土のみ。	2 — 68
〃	上、日暮通出水下る天秤町579	立	12/18	盛土のみ。	2 — 69
〃	上、下立売通千本東入田中町477-15	立	12/24	盛土のみ。	2 — 70
〃	上、千本通竹屋町下る聚楽町863	立	12/27	盛土のみ。	2 — 71

平安京右京（HR）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
北辺一坊	上、一条通千本西入烏丸町371	試	4/25	GL—0.75mにて江戸の包含層。	4 — 20
北辺二坊	上、一条通御前西入大東町84-16	立	4/12	GL—0.3mにて江戸の包含層。	4 — 8
〃	上、一条通紙屋川東入西町39	立	6/4	GL—0.45mにて包含層、時期不明。—0.53mにて土壙4、室町2、時期不明2。	4 — 44
〃	北、大将軍川端町27	試	7/23	GL—0.6mにて紙屋川の堆積。	4 — 61
〃	上、仁和寺街道御前西入下横町230	試・立	9/19 11/17	GL—1.25mにて平安の溝。土御門大路北側溝に位置する。	4 — 87
〃	上、一条通御前西入下る西町167-1	立	9/27	検出できず。	4 — 91
〃	北、大将軍西町152, 153, 154	立	10/30	GL—0.38mにて平安中期の包含層。	4— 113
〃	北、大将軍川端町21	立	11/12・14	GL—0.69mにて土壙4、平安前期1、鎌倉1、時期不明2。	4— 122
北辺三坊	北、等持院南町34	立	12/27	GL—1.65m以下、鎌倉、室町の包含層、各1。	3— 148
一条二坊	上、下立売通御前西入突抜町425-10	立	4/24	GL—0.3m以下、包含層3、平安前期1、時期不明2。—0.85mにて平安前期の土壙1。	4 — 19
〃	中、西ノ京大炊御門町35-1	立	9/6	検出できず。	4 — 81
〃	北、大将軍東鷹司町16	立	11/29, 12/3	GL—0.2mにて平安前期の土壙1。	4— 135
一条三坊	中、西ノ京伯楽町22-9	立	5/2	GL—0.46mにて室町の包含層1。	3 — 23
〃	中、西ノ京御輿岡町27-11	立	5/10	GL—0.3m以下、包含層2、平安前期1、時期不明1。	3 — 24
〃	右、花園薮ノ下町8-8	立	5/17	GL—0.96mにて平安中期の包含層。—1.04mにて平安中期の土壙2。	3 — 25
〃	中、西ノ京御輿岡町19-4	立	6/7	検出できず。	3 — 45
〃	中、西ノ京大炊御門町8-72	立	6/19	GL—0.2m以下、江戸の包含層2。	3 — 49
〃	中、西ノ京馬代町20-1	立	10/8	GL—1.25mにて包含層、時期不明。	3 — 98
〃	中、西ノ京御輿岡町21-25	立	11/8	巡回時工事終了。	3— 119
〃	北、大将軍西鷹司町58	立	11/24・26	GL—0.39mにて柱穴1、土壙5、平安前期1、時期不明5。	3— 133
一条四坊	右、花園寺ノ前町40	立	10/17	巡回時工事終了。	3— 102
二条二坊	中、西ノ京原町9	立	4/12	GL—0.7m以下、湿地状堆積、時期不明。	4 — 7
〃	中、西ノ京南壺井町50	立	5/19	検出できず。	4 — 31
〃	中、西ノ京笠殿町161-2	立	6/1	耕土のみ。	4 — 38
〃	中、西ノ京南両町108	立	7/30	GL—0.86mにて平安～室町の包含層。	4 — 64

二条二坊	中、西ノ京冷泉町120-2	立	8 / 28, 9 / 3	GL—0.33m以下、包含層3、室町1、時期不明2。	4 — 77
〃	中、西ノ京笠殿町92	立	10 / 8	GL—0.51m以下、時期不明の包含層。	4 — 97
〃	中、西ノ京両町81-1	立	10 / 17	巡回時工事終了。	4 — 101
〃	中、西ノ京南上合町103	立	10 / 24	GL—0.49m以下、路面1、鎌倉の土壙1。包含層3、平安中期1、平安後期1、時期不明1。	4 — 110
〃	中、西ノ京冷泉町地先	立	12 / 13	GL—0.38mにて平安中期の土壙5。	4 — 141
二条三坊	右、花園八ツ口町1-7-41	立	4 / 12	GL—0.25mにて包含層、時期不明。	3 — 5
〃	中、西ノ京北壺井町2	立	6 / 1	検出できず。	3 — 37
〃	中、西ノ京中御門西町26	立	11 / 7	GL—0.7mにて平安後期の包含層。	3 — 118
〃	中、西ノ京小堀池町3-4	立	11 / 12	盛土のみ。	3 — 123
〃	中、西ノ京小堀池町地先	立	12 / 8	検出できず。	3 — 138
二条四坊	右、花園車道町1	立	11 / 8・10	GL—0.1m以下、時期不明の包含層4。	3 — 120
三条一坊	中、西ノ京西月光町	立	4 / 24	巡回時工事終了。	4 — 18
〃	中、西ノ京永本町地先	立	5 / 17	検出できず。	4 — 26
〃	中、西ノ京東月光町23-7	立	5 / 17	攪乱のみ。	4 — 27
〃	中、西ノ京永本町11-5	立	8 / 4	検出できず。	4 — 66
〃	中、西ノ京船塚町地先	立	8 / 11	GL—0.4mにて包含層、時期不明。	4 — 68
〃	中、西ノ京西月光町60	立	8 / 23	GL—1.25mにて包含層、時期不明。	4 — 73
〃	中、西ノ京船塚町地先	立	10 / 3	巡回時工事終了。	4 — 93
〃	中、西ノ京西月光町50	立	10 / 23	GL—0.9mにて江戸の包含層。—0.42mにて時期不明の包含層。	4 — 108
〃	中、西ノ京栂尾町	立	11 / 12	盛土のみ。	4 — 124
〃	中、西ノ京船塚町9-17	立	11 / 24	検出できず。	4 — 132
三条二坊	中、西ノ京南原町24	立	4 / 23	盛土のみ。	4 — 16
〃	中、西ノ京三条坊町14-1, 20	試	5 / 23	GL—1.2mにて平安中期の南北溝3。	4 — 34
〃	中、西ノ京下合町38地先	立	7 / 23	GL—0.7m以下、時期不明の包含層2。	4 — 62
三条三坊	中、西ノ京徳大寺町	立	4 / 20	盛土のみ。	3 — 13
〃	中、西ノ京西中合町57	立	11 / 14	検出できず。	3 — 126
〃	中、西ノ京月輪町26	立	11 / 22	GL—0.2mにて平安の包含層。	3 — 131
三条四坊	右、山ノ内宮前町19	立	9 / 4	GL—0.3m以下、包含層3。—0.53mにて土壙1、いずれも時期不明。	3 — 78
〃	右、山ノ内西八反田町9-9	立	9 / 5	耕土のみ。	3 — 80
四条一坊	中、壬生森町45-7	立	4 / 10	巡回時工事終了。	8 — 3
〃	中、壬生神明町1-263	立	4 / 23	盛土のみ。	8 — 15
〃	中、壬生森町39	立	8 / 23	GL—0.5mにて土壙1、時期不明。	8 — 75
〃	中、壬生神明町1-4	試	10 / 19	検出できず。	8 — 106
〃	中、壬生天池町28	立	10 / 26	検出できず。	8 — 111
四条二坊	中、壬生上大竹町15-6	立	4 / 13	盛土のみ。	8 — 9
〃	中、壬生上大竹町33	立	4 / 24	巡回時工事終了。	8 — 17
〃	中、壬生西大竹町35	立	7 / 6	GL—0.2m以下、平安前期〜中期の包含層2。—0.5mにて古墳前期の土壙1。	8 — 52
〃	右、西院東淳和院町13-9, 13	立	7 / 9	検出できず。	8 — 55
〃	中、壬生上大竹町1	立	8 / 11	盛土のみ。	8 — 69
〃	右、西院西今田町20-2	立	8 / 23	GL—0.95mにて時期不明の包含層。	8 — 74
〃	右、西院西今田町2	立	9 / 6	耕土のみ。	8 — 82
〃	中、壬生西大竹町地先	立	12 / 19	GL—0.19mにて時期不明の包含層1。	8 — 144
四条三坊	右、山ノ内赤山町地先	立	6 / 1	GL—0.45mにて包含層、時期不明。	7 — 39
〃	右、西院上花田町30	立	10 / 8・16	GL—0.65m以下、平安の流れ堆積。	7 — 96

四条三坊	右、西院上花田町地先	立	11 / 29	検出できず。	7 — 136
四条四坊	右、山ノ内池尻町13-2	試	6 / 1	検出できず。	7 — 36
五条一坊	中、壬生森前町24	立	4 / 23	GL—0.57mにて時期不明の包含層。	8 — 14
〃	中、壬生松原町54-46	立	7 / 7	攪乱のみ。	8 — 54
〃	中、壬生森前町5	立	7 / 23	巡回時工事終了。	8 — 57
〃	中、壬生下溝町29	立	9 / 6	GL—0.92mにて包含層、時期不明。	8 — 83
〃	中、壬生高樋町31-1・12	試	9 / 19	GL—1.0mにて時期不明の包含層。 —1.1mにて時期不明の溝2。	8 — 88
〃	中、壬生松原町28-5	立	9 / 21	検出できず。	8 — 89
〃	中、壬生松原町54-3	立	10 / 11・15	GL—0.75m以下、包含層3、平安前期1、時期不明2。	8 — 100
〃	中、壬生松原町42	試	10 / 19	GL—0.9mにて平安の包含層。 —1.3mにて時期不明の柱穴。	8 — 105
〃	中、壬生森前町24-14	立	10 / 31	検出できず。	8 — 114
〃	中、壬生高樋町9-1	試	11 / 12	GL—1.3mにて時期不明の包含層。 —1.4mにて鎌倉～室町の池状遺構。	8 — 121
〃	中、壬生松原町28-1, 30	立	11 / 19	GL—0.4mにて時期不明の溝1。	8 — 127
五条二坊	右、西院三蔵町30	立	4 / 12	GL—0.44mにて平安中期の包含層。	8 — 6
〃	中、壬生土居ノ内町9-3	立	5 / 22	巡回時工事終了。	8 — 33
〃	右、西院矢掛町33-1	立	6 / 20	盛土のみ。	8 — 50
〃	中、壬生仙念町10-2・4	試	7 / 13, 8 / 29	GL—1.3mにて平安の包含層。 —1.45mにて土壙4、柱穴1、溝1。いずれも平安前～中期。	8 — 56
〃	中、壬生土居ノ内町14	試	7 / 30	GL—0.2mにて平安中期の土壙1、時期不明の落ち込み1。	8 — 63
〃	中、壬生土居ノ内町26	立	10 / 27	GL—0.4mにて平安後期の包含層。	8 — 112
五条三坊	右、西院久田町19	立	5 / 17	GL—0.8mにて時期不明の包含層。	7 — 28
〃	右、西院太田町15-9	立	9 / 17	GL—0.1m以下、江戸の流れ堆積。	7 — 86
〃	右、西院北井御料町18	立	10 / 18・20	GL—0.66m以下、包含層2、平安前期1、時期不明1。	7 — 103
〃	右、西院矢掛町16-1	立	11 / 19	GL—0.38m以下、包含層2、時期不明1、平安中期1。	7 — 129
五条四坊	右、西院東貝川町30	立	4 / 2	GL—0.65mにて湿地状堆積、時期不明。	7 — 1
〃	右、西院安塚町92	立	8 / 11	耕土のみ。	7 — 70
〃	右、西院月双町7	試・立	8 / 27, 9 / 25	GL—0.73mにて弥生～室町の土壙、竪穴住居址、溝、柱穴など10数基。	7 — 76
〃	右、西院安塚町89-3, 99-4, 90-2・3	試	10 / 3	検出できず。	7 — 90
〃	右、西院東貝川町28	立	11 / 5	検出できず。	7 — 117
六条一坊	下、中堂寺南町54-17, 18	立	7 / 20	盛土のみ。	8 — 59
〃	下、中堂寺庄ノ内町40-2	立	7 / 20	GL—0.54mにて時期不明の包含層。	8 — 60
六条二坊	右、西院南高田町6-1, 7-2	立	5 / 17	GL—0.32mにて時期不明の土壙1。	8 — 29
〃	下、中堂寺粟田町	立	10 / 20	GL—0.8m以下、包含層4、平安1、時期不明3。	8 — 107
〃	中、壬生東高田町58	立	11 / 21	GL—0.8m以下、流れ堆積。	8 — 130
六条三坊	右、西院久保田町6	試	4 / 18	GL—1.0m以下、鎌倉～江戸の池状堆積。	7 — 12
〃	右、西院西溝崎町15, 16	立	6 / 9	耕土のみ。	7 — 46
六条四坊	右、西院月双町83-2	試	5 / 1	GL—1.4mにて包含層、平安前期。	7 — 22
〃	右、西院月双町71	立	8 / 11	GL—0.4mにて包含層、時期不明。	7 — 71
〃	右、西京極東大丸町32-2	試	9 / 3	GL—2.0mにて湿地状堆積、時期不明。	7 — 79
七条一坊	下、朱雀分木町地先	立	10 / 18	巡回時工事終了。	8 — 104
〃	下、西七条北東野町100	立	10 / 31	検出できず。	8 — 115

七条二坊	下、西七条市部町65	立	4 / 10	GL—0.5mにて包含層、時期不明。	8 — 2
〃	下、西七条市部町	立	8 / 4	検出できず。	8 — 67
〃	下、西七条比輪田町35	立	10 / 3	巡回時工事終了。	8 — 94
〃	下、西七条北月読町75-2	試	12 / 19	GL—0.65mにて平安中期の包含層。—0.9m以下、平安前期の泥湿地状堆積。	8 — 143
〃	下、西七条東石ケ坪町48	試	12 / 21	GL—1.2mにて平安の土壙1。	8 — 145
〃	下、西七条中野町地先	立	12 / 21・24	攪乱のみ。	8 — 147
七条三坊	右、西京極大門町地先 下、西七条南月読町地先	立	10 / 31	GL—1.55mにて七条大路の路面。—1.75mにて包含層。いずれも時期不明。	7 — 116
〃	右、西京極北庄境町69	立	11 / 19	検出できず。	7 — 128
〃	右、西院溝崎町21	立	11 / 27	盛土のみ。	7 — 134
〃	右、西京極大門町20-1, 4	立	12 / 4	盛土のみ。	7 — 137
七条四坊	右、西京極東池田町39	試・立	5 / 17・30	GL—0.25m以下、湿地状堆積、時期不明。	7 — 30
八条一坊	下、梅小路東町	立	4 / 17	検出できず。	12 — 11
〃	下、梅小路東中町44～82	立	6 / 1	巡回時工事終了。	12 — 40
〃	下、梅小路東中町72	立	6 / 11	盛土のみ。	12 — 47
八条二坊	下、西七条石井町61	立	5 / 21	攪乱のみ。	12 — 32
〃	下、西七条南西野町17	立	6 / 1	GL—0.16m以下、包含層3、平安前～中期2、時期不明1。—0.72m以下、流れ堆積。	12 — 42
〃	下、七条御所ノ内中町51	立	6 / 18	GL—0.55mにて包含層、時期不明。	12 — 48
〃	下、西七条南衣田町21	試	7 / 4	GL—0.92m以下、平安前～中期の包含層2、平安前期の土壙1、柱穴3。発掘調査に切り換える。	12 — 51
〃	下、西七条南中野町81	立	9 / 11	GL—1.1mにて平安前期の井戸。	12 — 85
〃	下、西七条南中野町28	立	12 / 8	検出できず。	12— 139
八条四坊	右、西京極畑田町	試	4 / 17	GL—1.05m以下、江戸の包含層2。	11 — 10
〃	南、吉祥院向田西町2	立	10 / 3	検出できず。	11 — 95
九条一坊	南、唐橋高田町25	立	9 / 7	検出できず。	12 — 84
九条一坊隣接地	南、吉祥院定成町他地内	立	4 / 26, 5 / 17・22	検出できず。	
〃	南、唐橋堂ノ前町24-3	立	7 / 17	GL—0.35mにて氾濫堆積、時期不明。	12 — 58
九条二坊	南、吉祥院中島町	立	5 / 29	攪乱のみ。	12 — 35
〃	南、唐橋大宮尻町22	立	6 / 4・11	盛土のみ。	12 — 43
〃	南、吉祥院中島町地先	立	6 / 29	巡回時工事終了。	12 — 53
〃	南、唐橋平垣町1-4	立	7 / 30	検出できず。	12 — 65
〃	下、七条御所ノ内南町3	試	12 / 10	GL—0.56m以下、包含層4、平安前～中期3、時期不明1。	12— 140
〃	南、唐橋平垣町5	立	12 / 15	GL—0.75mにて平安後期の包含層。	12— 142
九条三坊	南、吉祥院前河原町29-2・3	試	4 / 11	GL—0.82m以下、江戸の流れ堆積。	11 — 4
〃	南、吉祥院新田壱ノ段町5	立	6 / 1	巡回時工事終了。	11 — 41
〃	南、吉祥院中河原里北町39	立	10 / 22・24	検出できず。	11— 109
九条四坊	南、吉祥院宮ノ西町9-1	立	8 / 21	GL—0.82m以下、流れ堆積層、時期不明。	11 — 72
〃	南、吉祥院中河原里北町27	立	8 / 23	GL—0.55m以下、包含層2、時期不明。	11 — 92
〃	南、吉祥院向田西町14地先	立	10 / 11	GL—1.07m以下、流れ堆積、時期不明。	11 — 99
九条四坊隣接地	南、吉祥院新田参ノ段町1	立	11 / 14, 12 / 7	検出できず。	

平安京左京（HL）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
北辺一坊	上、一条通浄福寺東入南新在家町	立	8 / 1	GL—0.5mにて江戸の包含層。	5 — 125
北辺二坊	上、旧大宮通中立売下る常陸町407-1	立	4 / 12	GL—0.7mにて室町の包含層。	5 — 11
〃	上、西堀川通中立売下る皂莢町	立	5 / 8	GL—0.3m以下、時期不明の包含層2。	5 — 30
〃	上、中立売通東堀川東入東橋詰町72-1	立	5 / 22	GL—0.3m以下、江戸の包含層2。	5 — 54
〃	上、一条通大宮東入下石橋南半町59	立	9 / 3	GL—0.1m以下、包含層3、江戸2、時期不明1。	5 — 164
〃	上、中立売通小川東入三丁町地先	立	12 / 8・12	埋土のみ。	5 — 245
北辺三坊	上、一条通室町西入東日野殿町394-1	試	6 / 25	GL—1.0m以下、室町の包含層3。	6 — 93
〃	上、中立売通新町西入三丁町451他4筆	試	8 / 20	GL—1.0m以下、江戸の包含層4及び整地層。	6 — 143
〃	上、一条通新町東入西日野殿町380-1	立	10 / 11	GL—0.4m以下、包含層6、室町1、時期不明5。	6 — 187
一条二坊	上、小川通下長者町下る茶屋町106	立	5 / 10	GL—0.6mにて江戸の包含層。	5 — 32
〃	上、下立売通大宮東入橋西二町目635	立	5 / 22	巡回時工事終了。	5 — 53
〃	上、小川通中長者町上る中橋詰町168-5	立	5 / 25	GL—0.3mにて江戸の包含層。	5 — 61
〃	上、黒門通下立売上る橋西二町目631-2	立	5 / 29	盛土のみ。	5 — 72
〃	上、黒門通下長者町下る吉野町703, 705	立	6 / 21	盛土のみ。	5 — 92
〃	上、大宮通下長者町下る清元町735	立	6 / 27	盛土のみ。	5 — 101
〃	上、上長者町通大宮西入東堀町615-9	立	8 / 11	盛土のみ。	5 — 144
〃	上、大宮通出水下る家永町791, 792	立	8 / 11	盛土のみ。	5 — 148
〃	上、黒門通下立売下る森中町590	立	8 / 30	GL—0.3m以下、江戸の包含層2。	5 — 160
〃	上、下立売通堀川東入東橋詰町178, 180	試	10 / 12	GL—0.7m以下、平安末期～室町の包含層4。	5 — 190
〃	上、大宮通下長者町上る東堀町624	立	10 / 27	GL—0.55m以下、時期不明の包含層2。	5 — 203
〃	上、葭屋町通下長者町下る亀屋町360	立	10 / 31	GL—0.87mにて平安末期の土壙1。	5 — 206
〃	上、下立売通葭屋町西入西橋詰町280	立	11 / 20	GL—1.45mにて、江戸の土壙1。	5 — 220
〃	上、葭屋町通出水下る元福大明神町302-1, 303	立	11 / 30, 12 / 3	GL—0.88mにて土壙2、平安後期1、時期不明1。	5 — 232
〃	上、小川通下立売上る勘兵衛町132	立	12 / 17	GL—1.5mにて時期不明の包含層。	5 — 255
一条三坊	上、室町通出水下る勘解由小路町165-2	立	4 / 27	GL—0.6m以下、江戸の包含層2。	6 — 26
〃	上、出水通衣棚東入御霊町77	立	5 / 30	GL—0.1mにて江戸の包含層。	6 — 67
〃	上、室町通出水下る勘解由小路町166-1, 167-2・3	立	7 / 7	巡回時工事終了。	6 — 107
〃	上、下長者町通新町西入藪之内町77-5	立	7 / 23	GL—0.4m以下、包含層2、江戸1、時期不明1。	6 — 116
〃	上、上長者町通室町西入清和院町	立	8 / 6	巡回時工事終了。	6 — 131
〃	上、出水通室町西入西出水町112	立	10 / 18	GL—0.7m以下、包含層4、江戸1、時期不明3。	6 — 199
〃	上、椹木町通西洞院東入東裏辻町417	立	11 / 26	巡回時工事終了。	6 — 228
二条二坊	中、油小路通夷川上る橋本町490	立	4 / 10	GL—0.8mにて平安末期の包含層。	5 — 7
〃	中、油小路通二条上る薬屋町605-2・3	立	5 / 2	GL—0.8m以下、包含層5、平安末期～鎌倉2、江戸1、時期不明2。	5 — 27
〃	中、丸太町通堀川東入丸太町24-1	立	5 / 19	GL—0.4mにて江戸の包含層。	5 — 47
〃	中、丸太町通油小路西入大文字町42-4	立	5 / 21	巡回時工事終了。	5 — 48
〃	上、丸太町通堀川西入西丸太町171	立	6 / 19	GL—0.5mにて江戸の包含層。	5 — 90
〃	上、西堀川通丸太町下る下堀川町155-2	立	8 / 4	GL—0.3mにて時期不明の包含層。	5 — 130
〃	上、猪熊通丸太町上る木屋之町497-1・2	立	8 / 8	GL—0.15m以下、包含層3、室町後期1、江戸1、時期不明1。	5 — 137
〃	中、丸太町通堀川東入丸太町33	立	12 / 3	盛土のみ。	5 — 234
〃	上、西洞院通丸太町上る夷川町389, 390-2・4	立	12 / 12	検出できず。	5 — 249

二条二坊	中、小川通（丸太町～二条）	立	12／14・20・21	GL—0.5m以下、包含層3、鎌倉1、時期不明2。室町の土壙1。	5— 250
二条三坊	中、西洞院通竹屋町上る田中町	立	4／10	盛土のみ。	6 — 5
〃	中、釜座通丸太町下る桝屋町163	立	4／10	GL—0.73m以下、包含層2、平安末期1、時期不明1。土壙1、時期不明。	6 — 6
〃	中、二条通東洞院西入仁王門町26-1	立	4／12	GL—0.73m以下、江戸の包含層2。	6 — 8
〃	中、新町通丸太町下る大炊町210	立	4／17	GL—0.7m以下、包含層3、江戸2、時期不明1。	6 — 14
〃	中、衣棚通丸太町下る玉植町231	立	5／17	GL—0.2m以下、包含層2、江戸1、時期不明1。	6 — 45
〃	中、丸太町通衣棚東入玉植町223-3	立	5／25	GL—0.2mにて江戸の包含層。	6 — 55
〃	中、両替町通竹屋町下る松竹町136	立	5／29	GL—0.4m以下、江戸の包含層2。	6 — 65
〃	中、竹屋町通烏丸東入清水町173,174	立	6／6	検出できず。	6 — 73
〃	中、東洞院通夷川上る三本木五丁目493	立	6／13	GL—0.2m以下、江戸の包含層3。	6 — 81
〃	中、衣棚通竹屋町上る玉植町241-2	立	6／16	GL—0.1m以下、江戸の包含層2。	6 — 86
〃	中、両替町通二条上る北小路町97-1	立	6／19	GL—0.5mにて、江戸の包含層。	6 — 89
〃	上、西洞院通丸太町上る夷川町396-7	立	7／14	GL—0.4mにて江戸の包含層。	6— 114
〃	中、丸太町通烏丸西入常真横町196	立	11／8・10	巡回時工事終了。	6— 210
〃	中、二条通釜座西入正行寺町673	立	11／10	検出できず。	6— 212
〃	中、車屋町通二条上る真如堂町298-1	立	11／14	GL—1.3m以下、時期不明の包含層2。	6— 215
二条四坊	中、寺町通二条下る西側妙満寺前町	立	5／10	GL—0.1mにて江戸の包含層。	6 — 31
〃	中、二条通富小路西入晴明町667-2	立	5／17	GL—0.2mにて包含層3、江戸2、時期不明1。	6 — 42
〃	中、二条通富小路西入晴明町667-2	立	5／17	上と同一敷地。	6 — 43
〃	中、寺町通二条上る西側要法寺前町	立	7／26	攪乱のみ。	6 —120
〃	中、高倉通夷川上る福屋町725	立	11／22	GL—1.1mにて鎌倉の包含層。	6— 224
〃	中、麩屋町通丸太町下る舟屋町419-1	立	12／20	GL—0.95m以下、包含層3、鎌倉1、時期不明2。	6— 256
三条一坊	中、西ノ京池ノ内町23-50	立	5／29	攪乱のみ。	5 — 64
〃	中、西ノ京池ノ内町7-8	立	6／28	検出できず。	5— 100
〃	中、西ノ京南聖町10-10・11	立	7／14	盛土のみ。	5— 110
〃	中、西ノ京勧学院町地先	立	8／1	GL—0.6m以下、時期不明の包含層2。	5— 126
〃	中、西ノ京北聖町68-2	立	10／18	GL—0.77mにて時期不明の包含層。	5— 197
〃	中、西ノ京南聖町16-11	立	11／6	検出できず。	5— 208
〃	中、西ノ京勧学院町1-38	立	11／22	GL—0.95mにて時期不明の包含層。	5— 222
〃	中、西ノ京南聖町18-3	試	12／7	GL—0.9mにて平安後期の土壙1、時期不明の溝1、柱穴1。	5— 241
三条二坊	中、西堀川通姉小路下る樽屋町469	立	4／13	GL—0.3mにて包含層1、時期不明。	5 — 13
〃	中、姉小路通岩上西入樽屋町458	立	4／17	GL—0.2m以下、包含層2、時期不明。	5 — 15
〃	中、西洞院通二条下る二条西洞院町643	立	4／25	攪乱のみ。	5 — 23
〃	中、岩上通御池下る上巴町428-1	立	4／27	巡回時工事終了。	5 — 25
〃	中、東堀川通姉小路上る三坊堀川町67-1	立	6／27	巡回時工事終了。	5 — 96
〃	中、岩上通姉小路下る樽屋町474	立	6／29	GL—0.8mにて包含層、時期不明。	5 — 98
〃	中、東堀川通姉小路上る三坊堀川町60-1	立	8／8	GL—0.2mにて江戸末期の包含層。	5— 136
〃	中、東堀川通御池上る押堀町	立	11／21	検出できず。	5— 221
三条三坊	中、御池通衣棚西入西横町172	立	5／17	巡回時工事終了。	6 — 44
〃	中、姉小路通新町西入町頭町86	立	5／22	GL—0.2mにて江戸の包含層。	6 — 51
〃	中、釜座通二条下る上松屋町696	立	6／4	GL—0.5m以下江戸の包含層2。	6 — 71
〃	中、新町通押小路下る中之町43	立	6／12	GL—0.2m以下包含層4、江戸2、時期不明2。	6 — 80
〃	中、釜座通御池下る津軽町770-2	立	8／4	GL—0.3m以下、包含層3、江戸2、時期不明1。	6— 129

三条三坊	中、両替町通三条上る柿本町387-1	立	8 / 8	GL−0.2m以下、包含層5、平安後期1、鎌倉1、室町後期1、江戸2。	6 − 135
〃	中、押小路通両替町西入金吹町460-5	立	8 / 11	巡回時工事終了。	6 − 141
〃	中、両替町通御池上る龍池町448-1, 449-2	立	11 / 22	巡回時工事終了。	6 − 223
三条四坊	中、間之町通御池上る高田町499	立	6 / 21	GL−0.3mにて江戸の包含層。	6 − 91
〃	中、御幸町通二条下る山本町420	立	7 / 10	GL−0.2m以下、包含層3、室町1、江戸2。	6 − 108
〃	中、押小路通柳馬場東入橘町629	立	9 / 7・12	GL−1.1m以下、鎌倉、室町の包含層各1。	6 − 167
〃	中、姉小路通麩屋町西入姉大東町560	立	9 / 29	GL−0.2m以下、包含層5、江戸3、時期不明2。	6 − 181
〃	中、御池通堺町西入御所八幡町233-2	立	11 / 19	盛土のみ。	6 − 218
〃	中、御池通堺町東入丸木材木町〜御池通高倉東入亀甲屋町	立	11 / 19・22	攪乱のみ。	6 − 219
〃	中、堺町通二条下る杉屋町635	試	12 / 3	GL−0.2m以下、包含層3、鎌倉〜室町2、江戸1。土壙2、平安後期1、鎌倉前期1。鎌倉の井戸1。	6 − 233
〃	中、姉小路通高倉西入木之下町	立	12 / 6	GL−1.25m以下、包含層2、平安後期1、時期不明1。	6 − 238
四条一坊	中、壬生朱雀町22-7	立	4 / 18	GL−0.54mにて包含層、時期不明。	9 − 17
〃	中、大宮通三条下る三条大宮町250	立	8 / 4	GL−1.1mにて時期不明の包含層3。	9 − 128
〃	中、壬生坊城町66	立	10 / 6・9 13・16・23・24	GL−1.28mにて平安後期の土壙1。	9 − 185
〃	中、壬生馬場町1	立	10 / 9	盛土のみ。	9 − 186
〃	中、壬生坊城町35	立	12 / 8	耕土のみ。	9 − 246
〃	中、壬生坊城町8	立	12 / 24	盛土のみ。	9 − 260
四条二坊	中、東堀川通四条上る錦堀川町650他	試	4 / 2	GL−0.6m以下、鎌倉〜江戸の包含層2。	9 − 1
〃	中、黒門通蛸薬師上る上黒門町392	立	5 / 22	検出できず。	9 − 50
〃	中、猪熊通三条下る三条猪熊町644	立	5 / 22	GL−0.3mにて江戸の包含層。	9 − 52
〃	中、三条通堀川西入橋西町671	立	5 / 25	GL−0.2mにて江戸の包含層。	9 − 60
〃	中、三条通猪熊西入御供町309	立	6 / 16	GL−0.9mにて江戸の土壙1。	9 − 84
〃	中、六角通黒門東入鍛冶屋町358	立	7 / 14	巡回時工事終了。	9 − 111
〃	中、猪熊通錦小路下る錦猪熊町554	立	8 / 7	GL−0.15m以下、江戸の包含層2。	9 − 134
〃	中、西洞院通三条下る柳水町	立	8 / 24	GL−1.6mにて湿地状堆積、時期不明。	9 − 154
〃	中、三条通猪熊東入橋西町688	立	9 / 11	GL−0.7mにて平安末期〜江戸の包含層4。−1.3mにて平安の土壙2。	9 − 168
〃	中、錦小路通堀川西入吉野町829	立	10 / 6	攪乱のみ。	9 − 184
〃	中、西洞院通三条下る柳水町61	立	12 / 10	巡回時工事終了。	9 − 247
四条三坊	中、蛸薬師通烏丸東入一蓮社町297	立	5 / 2	GL−0.4m以下、包含層4、室町2、江戸2。	10 − 28
〃	中、室町通蛸薬師下る山伏山町546-1	立	5 / 17	GL−0.9m以下、包含層2、室町1、江戸1。	10 − 38
〃	中、錦小路通新町西入西錦小路町259	立	6 / 9	GL−0.6mにて江戸の包含層。	10 − 75
〃	中、東洞院通六角下る御射山町281	試	7 / 20	GL−1.3m以下、江戸の包含層3。−2.4mにて弥生の包含層、室町後期の土壙1。	10− 115
〃	中、室町通三条下る烏帽子屋町498-2	立	7 / 23	GL−0.3mにて江戸の包含層。	10− 117
〃	中、東洞院通三条下る三文字町204-1	立	7 / 24	GL−0.3m以下、江戸の包含層3。	10− 119
〃	中、蛸薬師通新町西入不動町176-1・2	立	8 / 24・27	GL−0.9m以下、土壙4、室町3、時期不明1。室町〜江戸の包含層。	10− 153
〃	中、三条通室町西入衣棚町50, 53, 54-1	立	9 / 26	GL−0.3m以下、江戸の包含層2。	10− 177

四　条　三　坊	中、西洞院通四条上る蟷螂山町468-4	立	11 / 13	ＧＬ－0.7m 以下、包含層3、平安末期1、鎌倉1、江戸1。	10－ 214
〃	中、六角通東洞院西入堂之前町	立	12 / 17	ＧＬ－1.5m 以下、時期不明の包含層2。	10－ 254
四　条　四　坊	中、六角通麩屋町東入八百屋町96, 97他, 白壁町	試	5 / 14	ＧＬ－1.6m にて鎌倉～江戸の土壙5。	10 － 33
〃	中、東洞院通錦小路上る元竹田町648	立	5 / 17	ＧＬ－0.3m 以下、江戸の包含層4。	10 － 40
〃	中、麩屋町通六角上る白壁町443	立	5 / 17	ＧＬ－0.1m 以下、江戸の包含層4。	10 － 41
〃	中、柳馬場通蛸薬師下る十文字町455	立	7 / 7	巡回時工事終了。	10－ 106
〃	中、三条通東洞院東入菱屋町40-1	立	8 / 21	ＧＬ－0.2m 以下、江戸の包含層6。	10－ 145
〃	中、御幸町通三条下る海老屋町323-1	立	8 / 30	ＧＬ－1.65m 以下、室町の包含層2。	10－ 158
〃	中、新京極通錦小路下る中之町539-7	立	8 / 30	巡回時工事終了。	10－ 159
〃	中、錦小路通御幸町西入鍛冶屋町221	立	9 / 27	ＧＬ－0.7m にて江戸の包含層。	10－ 180
〃	中、寺町通六角下る西側式部町246	立	10 / 13	盛土のみ。	10－ 192
〃	中、六角通富小路西入大黒町76-2	立	10 / 15	ＧＬ－0.65m 以下、江戸の包含層2。	10－ 194
〃	中、蛸薬師通富小路東入油屋町143	立	11 / 24	ＧＬ－0.33m 以下、包含層2、室町1、時期不明1。	10－ 225
〃	中、麩屋町通蛸薬師下る梅屋町491	立	12 / 6	ＧＬ－0.95m にて包含層2、室町1、時期不明1。	10－ 239
〃	中、柳馬場通蛸薬師上る井筒屋町430	立	12 / 7	ＧＬ－0.7m 以下、包含層4、鎌倉2、室町1、時期不明1。	10－ 244
〃	中、御幸町通三条下る海老屋町318	立	12 / 24	ＧＬ－1.6m にて室町の包含層1。	10－ 259
四条四坊隣接地	中、新京極通六角下る桜之町446-1	立	6 / 1	ＧＬ－0.2m にて江戸の包含層。	10 － 69
五　条　一　坊	中、壬生相合町67-1	立	6 / 11	検出できず。	9 － 77
〃	中、壬生賀陽御所町3-1	立	6 / 27	攪乱のみ。	9 － 99
〃	中、壬生辻町24-5	立	7 / 28	検出できず。	9－ 123
〃	下、大宮通四条下る四条大宮町2	試	8 / 9・10	ＧＬ－0.8m にて室町後期～江戸の土壙17。	9－ 138
〃	中、壬生相合町12-16	立	8 / 21	耕土のみ。	9－ 146
〃	中、壬生相合町54-4	立	8 / 30	検出できず。	9－ 165
〃	中、壬生椰ノ宮町31	立	9 / 5	ＧＬ－0.35m にて江戸の土壙1。	9－ 166
〃	中、壬生相合町53-3・7	立	9 / 10	検出できず。	9－ 169
〃	中、壬生賀陽御所町44地先	立	9 / 21	検出できず。	9－ 172
〃	中、壬生賀陽御所町地先	立	10 / 11	巡回時工事終了。	9－ 189
五　条　二　坊	下、岩上通高辻下る吉文字町467	立	4 / 2	ＧＬ－0.2m 以下、平安後期～江戸の包含層6。	9 － 2
〃	下、東中筋通高辻上る永養寺町地先	立	5 / 17	攪乱のみ。	9 － 35
〃	下、仏光寺通油小路東入風早町589	立	5 / 17	ＧＬ－0.2m にて江戸の包含層。	9 － 36
〃	下、大宮通高辻下る高辻大宮町103, 104	立	5 / 22	巡回時工事終了。	9 － 49
〃	下、岩上通仏光寺下る徳屋町439-1	立	6 / 12	ＧＬ－0.6m 以下、包含層2。平安後期1、時期不明1。	9 － 79
〃	下、岩上通綾小路上る妙満寺町574-4	立	7 / 27	ＧＬ－0. 5m 以下、江戸の包含層2。	9－ 122
〃	下、高辻通猪熊西入十文字町	立	8 / 11	ＧＬ－0.5m 以下、包含層2、平安前期1、室町1。	9－ 139
〃	下、猪熊通四条下る松本町280	立	8 / 20	ＧＬ－0.3m にて江戸の包含層。	9－ 142
〃	下、西堀川通綾小路下る綾堀川町296, 296-2	立	8 / 23	検出できず。	9－ 151
〃	下、四条堀川町289, 西綾小路西半町69	立	9 / 11	ＧＬ－0.73m にて時期不明の包含層。	9－ 170
〃	下、西洞院通高辻下る高辻西洞院町801-3	立	9 / 26	ＧＬ－0.4m 以下、包含層4、江戸2、時期不明2。	9－ 174
〃	下、黒門通綾小路下る塩屋町170	立	10 / 3	巡回時工事終了。	9－ 183
〃	下、綾小路通油小路東入芦刈山町136	立	10 / 11	ＧＬ－0.84m 以下、時期不明の包含層2。	9－ 188
〃	下、高辻堀川町地先	立	10 / 23・24	巡回時工事終了。	9－ 201
〃	下、西洞院通綾小路下る綾西洞院町741, 743	立	12 / 20	ＧＬ－0.46m にて平安後期の土壙1。	9－ 257
五　条　三　坊	下、新町通仏光寺下る岩戸山町418	立	4 / 26	ＧＬ－0.6m 以下、包含層2、室町1、	10 － 24

				江戸1。	
五条三坊	下、室町通綾小路下る白楽天町521-1	立	5 / 7	GL—0.4m以下、包含層3、室町1、江戸2。	10 — 29
〃	下、綾小路通室町西入善長寺町132	立	5 /17	GL—0.3m以下、江戸の包含層2。	10 — 39
〃	下、室町通綾小路下る白楽天町519, 521	試	5 /18	GL—0.2m以下、平安末期～江戸の包含層、土壙7。平安後期1、鎌倉1、室町3、江戸1、不明1。	10 — 46
〃	下、松原通烏丸西入玉津島町	立	5 /25	検出できず。	10 — 58
〃	下、新町通四条下る四条町	立	6 /16	—1.05m以下、流れ堆積、時期不明。	10 — 85
〃	下、綾小路通烏丸西入童侍者町161-1	立	8 /11, 9 / 5	GL—0.85m以下、平安後期～江戸の包含層9。鎌倉，室町の土壙各1。	10— 140
〃	下、松原通新町東入中野之町160	立	8 /27	巡回時工事終了。	10— 157
〃	下、松原通若宮西入藪下町18	立	9 /26	巡回時工事終了。	10— 175
〃	下、西洞院通仏光寺下る本柳水町778, 781	立	12 / 7	GL—0.2m以下、江戸の包含層。鎌倉，室町の土壙各1。	10— 243
五条四坊	下、寺町通四条下る貞安前之町619-4	立	5 /25	巡回時工事終了。	10 — 59
〃	下、高辻通柳馬場西入泉正寺町472	立	5 /30	GL—0.2m以下、包含層5、江戸3、時期不明2。	10 — 66
〃	下、寺町通綾小路下る中之町576	立	6 / 1	GL—0.2m以下、包含層4、平安末期1、江戸2、時期不明1。	10 — 68
〃	下、寺町通四条下る貞安前之町619	立	6 /11	GL—1.3mにて平安末期の包含層。	10 — 76
〃	下、間之町通高辻下る稲荷町541-2	立	6 /15	GL—0.3m以下、包含層4、室町2、江戸1、時期不明1。	10 — 83
〃	下、仏光寺通堺町東入東前町406-1	立	7 /23	GL—0.22m以下、江戸の包含層2。	10— 118
〃	下、麩屋町通高辻下る鍵屋町203	立	7 /26	GL—0.3m以下、包含層4、室町後期1、江戸3。	10— 121
〃	下、高倉通高辻下る葛籠屋町499	立	8 / 6・7	GL—1.1mにて時期不明の包含層。	10— 132
〃	下、松原通堺町東入杉屋町284	立	9 /26	GL—1.2m以下、包含層4、平安後期1、時期不明3。	10— 176
〃	下、高辻通柳馬場西入泉正寺町472, 465-2	立	10 /30	検出できず。	10— 205
六条一坊	下、中堂寺坊城町28	立	8 /23	検出できず。	9 — 150
六条二坊	下、醒ケ井通五条上る小泉町103	立	6 /12	GL—0.5mにて時期不明の包含層。	9 — 78
〃	下、黒門通五条下る柿本町594-23	立	11 /27	GL—0.58mにて時期不明の包含層。	9 — 229
六条三坊	下、万寿寺通烏丸西入御供石町369	試	4 / 4	GL—0.45m以下、包含層3、平安後期～江戸。—1.5mにて土壙6、平安前期1、後期4、鎌倉1。柱穴5、平安後期。	10 — 3
〃	下、東洞院通松原下る大江町562	立	4 /12	GL—0.2m以下、江戸の包含層3。	10 — 9
〃	下、万寿寺通室町と新町の間東入小田原町222-3	立	4 /24	GL—0.2m以下、平安後期～江戸の包含層5。	10 — 19
〃	下、六条通西洞院東入金屋町485	立	8 /23	GL—0.2m以下、江戸の包含層3。	10— 149
〃	下、烏丸通五条下る大阪町391	試	10 /15	GL—0.77m以下、江戸の包含層3。	10— 193
〃	下、万寿寺通若宮西入月見町59-1	立	12 / 5	巡回時工事終了。	10— 235
〃	下、楊梅通不明門東入上平野町455-5	立	12 /14	GL—0.8mにて江戸の包含層。	10— 251
〃	下、室町通楊梅下る大黒町211	立	12 /27	GL—1.06m以下、包含層2、時期不明。土壙3、平安後期1、末期1、時期不明1。路面1、時期不明。	10— 261
六条四坊	下、富小路通松原下る松原中之町482	立	4 /24	検出できず。	10 — 18
〃	下、御幸町通五条上る安土町626	立	5 /17	GL—0.1m以下、包含層4、平安後期1、江戸2、時期不明1。	10 — 37
〃	下、万寿寺通柳馬場西入堅田町568	立	6 / 4	GL—0.2mにて江戸の包含層。	10 — 70
〃	下、五条通柳馬場東入塩竈町384-1	立	6 /19・21・28	GL—0.4m以下、包含層7、鎌倉1、室町1、江戸3、時期不明2。	10 — 88
〃	下、寺町通松原下る植松町721-1	立	7 / 4	GL—0.3mにて江戸の包含層。	10— 102

六条四坊	下、富小路通万寿寺上る本上神明町	立	7 / 10	GL—0.2m以下、包含層3、江戸2、時期不明1。	10— 109
〃	下、万寿寺通御幸町西入安土町646	立	7 / 17	巡回時工事終了。	10— 113
〃	下、五条通間ノ町東入万寿寺町152	立	9 / 29	GL—0.2m以下、江戸の包含層2。	10— 182
〃	下、松原通堺町西入杉屋町226	立	10 / 15	GL—0:7m以下、時期不明の包含層2。鎌倉の流れ堆積。	10— 195
〃	下、富小路通五条下る本塩竈町555	立	10 / 15	GL—0.7mにて江戸の包含層。—1.4mにて鎌倉の土壙1。	10— 196
〃	下、間之町通五条下る塗師屋町199	立	11 / 14	検出できず。	10— 216
〃	下、柳馬場通松原下る忠庵町300-1	立	11 / 24	GL—1.1mにて室町の包含層。	10— 226
〃	下、西木屋町通五条下る南橋詰町492	立	11 / 28	盛土のみ。	10— 230
七条一坊	下、下松屋町通花屋町下る突抜二丁目359, 360	立	4 / 12	GL—0.42m以下、包含層2、時期不明。	9 — 10
〃	下、朱雀正会町12	立	4 / 17	GL—0.6mにて時期不明の包含層。	9 — 16
〃	下、西酢屋町	立	5 / 17	GL—0.5m以下、包含層2、室町1、時期不明1。	9 — 34
〃	下、夷馬場町48	立	5 / 29	検出できず。	9 — 63
〃	下、西新屋敷下之町6-10, 19-6	立	6 / 27	GL—1.05mにて包含層、時期不明。	9 — 94
〃	下、櫛笥通花屋町上る裏片町187-6	立	9 / 3	GL—0.65mにて鎌倉の土壙1。	9— 163
〃	下、西酢屋町4地先	立	9 / 21	盛土のみ。	9— 171
〃	下、西新屋敷下之町2, 3	立	10 / 30	GL—0.38m以下、包含層2、時期不明。	9— 204
〃	下、二人司町	立	12 / 7	埋土のみ。	9— 242
七条二坊	下、門前町	立	4 / 24	GL—1.1mにて平安後期の土壙4。	9 — 20
〃	下、西中筋通北小路上る丸屋町121	立	4 / 24	GL—0.3m以下、平安後期～江戸の包含層6。	9 — 21
〃	下、北小路通東中筋西入文覚町368	立	6 / 15	GL—0.15m以下、包含層6、江戸2、時期不明4。	9 — 82
〃	下、北小路通東中筋西入文覚町381-7	立	7 / 5	GL—0.9m以下、包含層3、江戸1、時期不明2。	9— 103
〃	下、西洞院通新花屋町下る西側町483-2	立	7 / 5	GL—0.35mにて江戸の包含層。	9— 104
〃	下、油小路通新花屋町下る西若松町255	立	8 / 31, 9 / 1・3	GL—1.09mにて平安末期～鎌倉の土壙2。—1.4mにて平安中期～末期の溝2。	9— 162
〃	下、西中筋通正面上る堺町96	立	9 / 22	GL—0.6m以下、鎌倉～江戸の包含層4。	9— 173
〃	下、七条通西洞院西入福本町404	立	10 / 23	GL—0.82m以下、包含層6、平安後期～江戸5、時期不明1。土壙2、鎌倉1、時期不明1。	9— 202
七条三坊	下、東洞院通上珠数屋町下る上珠数屋町334	立	11 / 14	GL—1.3mにて時期不明の包含層。	10— 217
七条四坊	下、東洞院通七条上る飴屋町243, 245他	試	4 / 13	GL—0.5m以下、室町後期の包含層2。	10 — 12
〃	下、七条通河原町西入材木町468他	試	5 / 25	GL—1.1mにて江戸の包含層。	10 — 56
〃	下、河原町通正面上る万屋町324	立	8 / 21	巡回時工事終了。	10— 147
〃	下、木屋町通七条上る大宮町205	立	11 / 5	GL—0.7mにて江戸の包含層。	10— 207
〃	下、七条通河原町西入材木町476-1～塩屋町	試	11 / 26	GL—0.54m以下、江戸以降の鴨川の氾濫堆積。	10— 227
〃	下、河原町通下珠数屋町下る住吉町	立	12 / 5	GL—1.18m以下流れ堆積、時期不明。	10— 236
〃	下、河原町通上ノ口下る大工町482	立	12 / 6	GL—0.92m以下、流れ堆積、時期不明。	10— 240
八条一坊	南、大黒町293-1	立	6 / 19	GL—0.5m以下、包含層2、平安後期1、江戸1。	11 — 87
〃	下、和気町14-46他	立	7 / 6	GL—0.4m以下、包含層4、江戸2、時期不明2。	11— 105

八条一坊	下、和気町1-1	立	11/7	GL—0.35m以下、時期不明の包含層4。	11— 209
〃	南、八条源町13-5,14-1	試	12/12	GL—1.3m以下、旧鍋取川の流れ堆積。	11— 248
八条二坊	下、黒門通下魚ノ棚下る徹宝町401-1	立	4/10	巡回時工事終了。	11 — 4
〃	下、下魚ノ棚通猪熊東入北側下魚棚四丁目360	立	4/24	GL—0.3m以下、包含層2、江戸1、時期不明1。—1.7mにて室町の土壙1	11 — 22
〃	下、七条通大宮東入大工町115	立	6/27	盛土のみ。	11 — 95
〃	下、油小路通下魚ノ棚下る油小路町291	立	7/30	盛土のみ。	11— 124
〃	下、猪熊通塩小路下る南夷町180	立	9/26	検出できず。	11— 179
〃	下、油小路通塩小路下る西側西油小路町24	試	11/9	GL—1.1mにて土壙12、平安中期1、鎌倉後期11。江戸の井戸1、時期不明の溝1。	11— 211
〃	下、下魚ノ棚通西洞院西入東町260-3	立	12/21	GL—1.21mにて鎌倉の包含層1。—1.61mにて鎌倉の土壙1。	11— 258
八条三坊	下、東洞院通塩小路下る東塩小路町	立	5/25	攪乱のみ	12 — 57
〃	下、塩小路通烏丸西入東塩小路町579-18	試・立	6/29, 7/25	GL—1.2mにて平安末～鎌倉の土壙5。	12 — 97
〃	下、東洞院通塩小路上る東塩小路町544-2, 541-3	立	9/26	GL—0.3m以下、時期不明の包含層5。	12— 178
〃	下、東洞院通塩小路下る東塩小路町849	立	11/13	GL—1.2m以下、包含層4、平安後期1、時期不明3。	12— 213
八条四坊	下、上之町6-12	立	7/17	攪乱のみ。	12— 112
〃	下、川端町16	立	12/5	盛土のみ。	12— 237
九条一坊	南、八条内田町地先	立	12/21	検出できず。	11— 290
九条二坊	南、東寺東門前町73	立	8/7	GL—1.5mにて時期不明の包含層。	11— 133
〃	南、西九条北ノ内町6,7,8-1,西九条鳥居口町	立	8/27・28	検出できず。	11— 155
〃	南、西九条春日町5,6,7,8,4-2	立	10/13	GL—0.75mにて江戸の土壙2。	11— 191
〃	南、西九条川原城町107	立	12/14	検出できず。	11— 252
九条三坊	南、東九条中殿田町9	立	5/29	盛土のみ。	12 — 62
〃	南、東九条烏丸町他	立	6/7・13	攪乱のみ。	12 — 74
〃	南、東九条北烏丸町1-2	立	8/2	GL—0.5m以下、時期不明の包含層2。	12— 127
〃	南、東九条烏丸町地先	立	8/24・30	GL—0.7mにて土壙2、時期不明。	12— 152
〃	南、西九条院町24-10	立	8/27	GL—0.55mにて落ち込み、時期不明。	12— 156
〃	南、東九条北烏丸町9-2,22-1	試	8/31	GL—1.1mにて鎌倉の湿地状堆積。	12— 161
〃	南、東九条西御霊町30～東九条南烏丸町33	立	11/28	巡回時工事終了。	12— 231
九条四坊	南、東九条上御霊町～河原町, 中御霊町～河西町地内	立	10/18	巡回時工事終了。	12— 198
〃	南、東九条南岩本町2-1,3-1	立	10/19・20・24	GL—0.67mにて時期不明の包含層。	12— 200
〃	南、東九条中御霊町51-1	立	12/17	GL—0.6m以下、包含層2、江戸1、時期不明1。	12— 253

太秦地区（UZ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
仁和寺院家跡	右、常盤山下町	立	5/2	巡回時工事終了。	
〃	右、常盤東ノ町22-1,26,26-10～16	立	7/10	GL—0.3mにて時期不明の包含層。	
円乗寺跡	右、龍安寺塔ノ下町1-19,1-5	立	9/1	盛土のみ。	
常盤仲之町遺跡	右、太秦西蜂岡町9	立	12/25・27	GL—0.25m以下、包含層2、江戸1、時期不明1。	
常盤東ノ町古墳群	右、常盤仲之町20	立	7/14	検出できず。	
法金剛院境内遺跡	右、花園寺ノ内町1	立	9/10	耕土のみ。	

蜂岡寺跡	右、太秦東蜂岡町10	試	11/30	GL—1.25m以下、平安の包含層3。平安の土壙1。	
一ノ井遺跡	右、太秦一ノ井町32	立	7/27	GL—0.6mにて時期不明の包含層。	
〃	右、太秦一ノ井町16-2	立	9/17	GL—0.42m以下、平安の包含層2。	
門田町遺跡	右、太秦門田町	立	4/3, 5/29, 6/13・21・28	GL—0.55m以下、時期不明の包含層4。	13—1
清水山古墳	右、太秦松本町・野元町	立	5/18	検出できず。	13—4
清水山古墳 天塚古墳	右、太秦松本町	立	7/9・20 23, 8/2・3・6	GL—0.4mにて天塚古墳及び清水山古墳の周濠確認。円筒埴輪出土。	13—10
嵯峨院跡	右、嵯峨大沢町	試	5/16	GL—0.1m以下、江戸の包含層2。土壙6、室町後期～江戸5、時期不明1。	
〃	右、北嵯峨北ノ段町50, 58, 59-3	試	6/4	検出できず。	
〃	右、北嵯峨気比社町地先～北嵯峨北ノ段町地先	立	11/10・20	検出できず。	
散布地	右、嵯峨広沢西裏町33-4, 34-7	立	6/1	検出できず。	

洛北地区（RH）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
船山窯跡	北、西賀茂今原町	試・立	5/10・28 6/5	検出できず。	
ケシ山古墳群隣接地	北、上賀茂ケシ山1	立	4/4・9	崖面において瓦窯2基発見。発掘調査に切り換える。	
植物園北遺跡	左、下鴨北芝町18-2	立	6/22	GL—0.6mにて古墳前期の竪穴住居址1。	
〃	北、上賀茂高縄手町109	試	7/11	GL—0.94mにて古墳前期の包含層。	
〃	左、下鴨水口町10-9	立	8/24・25	検出できず。	
〃	北、上賀茂竹ケ鼻町地先	立	9/29	巡回時工事終了。	
〃	左、下鴨南芝町地先	立	9/29	検出できず。	
〃	北、上賀茂岩ケ垣内町14-3・4	立	11/10	検出できず。	
〃	北、上賀茂榊田町2-2	立	11/26	盛土のみ。	
〃	北、上賀茂岩ケ垣内町98-5	立	12/6	GL—0.56mにて古墳前期の包含層。	
〃	北、上賀茂今井河原町77	立	12/8	盛土のみ。	
〃	北、上賀茂畔勝町60-1	立	1/22	耕土のみ。	
北野廃寺	北、北野紅梅町16	立	5/29	検出できず。	
〃	北、北野上白梅町35	試	7/27	GL—0.64m以下、平安～室町の包含層。発掘調査に切り換える。	
〃	北、北野上白梅町35	試	7/27	上と同一敷地。発掘調査に切り換える。	
〃	北、北野下白梅町67-1, 67-3	立	11/8	検出できず。	
〃	上、今出川通御前西入南側西町地先	立	1/18 19・22	検出できず。	
紫野斎院跡	上、大宮通鞍馬口下る筋違橋町537-6	立	7/10	GL—0.3mにて包含層、時期不明。	
出雲寺跡	上、上御霊前通寺町西入上る上御霊馬場町371地先	立	11/24・28	GL—0.24m以下、時期不明の包含層3。	
相国寺旧境内	上、室町通寺之内上る下柳原南半町地先	立	4/12	GL—1.3m以下、包含層2、室町1、時期不明1。	
〃	上、烏丸通上立売上る西入柳図子町320	立	5/8	GL—0.5mにて室町後期の包含層。	
〃	上、相国寺門前町	試	8/23	GL—1.1mにて室町の土壙1。	
〃	上、室町通上立売上る室町頭町285-1	立	9/5	盛土のみ。	
〃	上、室町通寺之内下る室町頭町	立	9/13・20	GL—0.9mにて包含層、時期不明。	

室町殿跡	上、烏丸通今出川上る御所八幡町115	立	11 / 19	GL—0.8m 以下、包含層6、室町後期2、時期不明4。	
〃	上、衣棚通上立売下る瓢箪図子町50	立	6 / 30	GL—0.3m にて江戸の包含層。	
聚楽第跡	上、智恵光院通一条上る智恵光院前之町232-1	立	8 / 23	GL—0.3m 以下、包含層3、室町1、江戸1、時期不明1。	
〃	上、一条通浄福寺東入北新在家町324-2	立	9 / 8	盛土のみ。	
〃	上、智恵光院通笹屋町下る橘町631	立	9 / 21	GL—0.9m 以下、時期不明の包含層2。	
芝本瓦窯跡	左、松ケ崎芝本町1	立	5 / 22	GL—0.9m にて古墳前期の竪穴住居址3戸。	

北白川地区（KS）

遺跡名	所在名	試・立	調査日	概要	図版番号
北白川廃寺	左、北白川東瀬ノ内町47,48	立	9 / 27	盛土のみ。	
一乗寺向畑町遺跡	左、一乗寺向畑町53他	試	5 / 21	GL—0.55m にて室町の包含層。	
小倉町・別当町遺跡	左、北白川下別当町133地先	立	4 / 25	検出できず。	
京都大学農学部構内遺跡	左、田中樋ノ口町32	試	4 / 20	GL—1.5m 以下、包含層4、平安後期1、室町1、時期不明2。	
〃	左、田中門前町103-22	立	8 / 25	耕土のみ。	
京都大学農学部構内遺跡隣接地	左、田中門前町101,102	立	10 / 30	GL—0.2m にて時期不明の土壙1。	
京都大学医学部構内遺跡	左、吉田下阿達町2	立	8 / 25	盛土のみ。	13 — 14
白河街区	左、岡崎天王町22	立	4 / 13	検出できず。	13 — 1
〃	左、岡崎円勝寺町44	立	5 / 4	盛土のみ。	13 — 5
〃	左、岡崎円勝寺町地先	立	5 / 22	攪乱のみ。	13 — 7
〃	左、新東洞院町254	立	6 / 19	GL—0.62m 以下、包含層2、時期不明。	13 — 8
〃	左、聖護院山王町1	立	7 / 24	GL—0.5m 以下、時期不明の包含層3。縄文土器出土。	13 — 10
〃	左、東丸太町47-3	立	10 / 8	GL—0.65m にて時期不明の土壙1。	13 — 20
〃	左、聖護院山王町，聖護院円頓美町他地内	立	10 / 20	巡回時工事終了。	13 — 21
〃	左、岡崎天王町地先	立	11 / 6	GL—0.75m 以下時期不明の包含層。	13 — 23
〃	左、吉田下大路町45-45	立	11 / 14	GL—0.65m 以下、包含層2、鎌倉1、時期不明1。	13 — 24
〃	左、岡崎東福ノ川町43	立	12 / 4	GL—1.3m にて時期不明の包含層。	13 -- 27
〃	左、聖護院西町21-30	立	12 / 19	GL—0.8m にて鎌倉の包含層。	13 — 29
白河街区隣接地	左、東門前町519-5	立	12 / 8	GL—0.66m にて平安後期の土壙1。	
法勝寺跡	左、岡崎法勝寺町	立	9 / 4	GL—0.25m にて平安の土壙1。	13 — 15
尊勝寺跡	左、岡崎最勝寺町2-12	試	7 / 9	GL—0.3m にて平安後期の基壇、土壙2。発掘調査に切り換える。	13 — 9
〃	左、岡崎最勝寺町6-7	試	9 / 14	GL—0.87m にて平安後期の包含層瓦多量。	13 — 17
〃	左、聖護院円頓美町	立	11 / 30	GL—0.98m にて時期不明の土壙1、江戸の溝1。	13 — 26
成勝寺跡	左、岡崎成勝寺町	立	9 / 10・13	GL—0.9m 以下、包含層2、平安末期1、時期不明1。	13 — 16
白河南殿跡	左、岡崎徳成町5-4,6-12	立	4 / 18	GL—0.6m にて時期不明の包含層。	13 — 2
〃	左、聖護院蓮華蔵町8-16	立	11 / 19	GL—0.74m にて江戸の包含層。	13 — 25
白河北殿跡	左、東丸太町29	立	8 / 20・25	GL—0.55m 以下、包含層3、時期不明。	13 — 12
得長寺院跡	左、岡崎徳成町29-14	立	8 / 6	巡回時工事終了。	13 — 11
北白川上池田町古墳群	左、北白川上池田町12地先	立	9 / 20・21	検出できず。	

洛東地区（ＲＴ）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
珍皇寺境内遺跡	東、小松町他	立	8 / 21	盛土のみ。	
六波羅政庁跡	東、山崎町358-1	立	4 / 12	ＧＬ—0.9m 以下、包含層3、鎌倉1、時期不明2。	
〃	東、茶屋町527-26	立	4 / 12	撹乱のみ。	
〃	東、妙法院前側町425	立	5 / 21	盛土のみ。	
〃	東、本町新五丁目149	立	5 / 21	ＧＬ—0.3m にて時期不明の包含層。	
〃	東、小島町581	立	5 / 22	盛土のみ。	
〃	東、小島町581	立	5 / 22	盛土のみ。	
〃	東、西御門町440-3	立	7 / 30	検出できず。	
〃	東、五条橋東五丁目471	立	8 / 20	盛土のみ。	
〃	東、慈法院庵町580	立	9 / 20	巡回時工事終了。	
〃	東、大黒町306他	立	10 / 5・13	ＧＬ—0.9m 以下、包含層5、鎌倉・室町各1、時期不明3。	
〃	東、宮川筋五丁目340	立	10 / 27	巡回時工事終了。	
〃	東、弓矢町50地先～新シ町地先	立	11 / 24・28 30, 12 / 8	ＧＬ—0.3m 以下時期不明の包含層2。土壙4、平安末期2、鎌倉1、時期不明1。	
〃	東、西川原町478 東川原町509, 509-1	立	12 / 3	検出できず。	
〃	東、山城町地先	立	1 / 24	埋土のみ。	
鳥辺野	東、今熊野南日吉町地先	立	6 / 15	巡回時工事終了。	
〃	東、今熊野南日吉町	立	7 / 7	検出できず。	
〃	東、今熊野南日吉町82地先～94-1地先	立	9 / 6・7	盛土のみ。	
〃	東、今熊野日吉町148-116, 76	立	9 / 12・13	検出できず。	
法住寺殿跡	東、三十三間堂廻り644-2	試	5 / 11	ＧＬ—0.6m にて江戸の土壙6。	
〃	東、今熊野池田町35-4	立	10 / 12	巡回時工事終了。	
〃	東、本瓦町660-5	立	1 / 17	巡回時工事終了。	
法性寺跡	東、本町九丁目128～今熊野池田町	立	4 / 12	盛土のみ。	
〃	東、泉涌寺雀ケ森町7	立	5 / 29	検出できず。	
〃	伏、深草車阪町1-99, その他	試	6 / 6	検出できず。	
〃	東、本町十五丁目751-40	立	6 / 7	ＧＬ—0.5m にて包含層、時期不明。	
〃	東、今熊野南谷町1-22	立	7 / 9	検出できず。	
〃	東、今熊野池田町61	立	9 / 13	検出できず。	
〃	伏、深草願成町32, 32-1, 33	立	9 / 20	山土のみ。	
〃	伏、深草車阪町地先	立	9 / 20	盛土のみ。	
〃	東、一橋野本町地先	立	10 / 18	巡回時工事終了。	
〃	東、今熊野宝蔵町地先	立	11 / 24	盛土のみ。	
〃	東、泉涌寺門前町地先	立	1 / 21・23 24・26	検出できず。	
山科本願寺跡	山、西野離宮町32	立	4 / 26	ＧＬ—0.35m 以下、時期不明の流れ堆積。	
〃	山、東野八反畑町地先	立	7 / 10	検出できず。	
〃	山、東野狐藪町7-1	立	10 / 5	ＧＬ—1.25m 以下、包含層2、江戸1、時期不明1。	
〃	山、東野八反畑町57-9	立	11 / 1	ＧＬ—0.75m 以下、時期不明の流れ堆積。	
〃	山、東野狐藪町7-8, 9-5, 11-2	試	11 / 16	ＧＬ—0.45m にて江戸の土壙10。	
大塚遺跡	山、小山北溝町2-3	立	5 / 7	検出できず。	
〃	山、大塚野溝町地先	立	9 / 20	巡回時工事終了。	
〃	山、小山中ノ川町43	試	10 / 22	検出できず。	
〃	山、小山中ノ川町39-31	立	1 / 18	検出できず。	
中臣遺跡	山、勧修寺西金ケ崎	立	4 / 28	発掘済地点。	13 — 6
〃	山、西野山中臣町71-8	立	5 / 7	盛土のみ。	13 — 7
〃	山、西野山中臣町3	立	5 / 22	巡回時工事終了。	13 — 14

中臣遺跡	山、栗栖野打越町8-34	立	5 / 22	盛土のみ。	13 — 15
〃	山、勧修寺東金ケ崎	試	6 / 11・14	GL—2.9mにて時期不明の土壙2、柱穴1。	13 — 19
〃	山、栗栖野打越町地先	立	7 / 5	GL—0.2mにて時期不明の包含層。	13 — 21
〃	山、西野山中臣町73-13・15	立	7 / 17	盛土のみ。	13 — 25
〃	山、東野森野町地先	立	7 / 17	検出できず。	13 — 26
〃	山、栗栖野狐塚5-1, 他	立	8 / 2	GL—0.48mにて時期不明の土壙1。	13 — 28
〃	山、椥辻番所ケ口町地先	立	9 / 7	盛土のみ。	13 — 32
〃	山、勧修寺西金ケ崎～栗栖野打越町	立	9 / 20	発掘調査済。	13 — 37
〃	山、栗栖野打越町8-22	立	10 / 5	巡回時工事終了。	13 — 43
〃	山、栗栖野華ノ木町21-1	試	10 / 9	検出できず。	13 — 45
〃	山、勧修寺西栗栖野町45-18・19	立	10 / 12	盛土のみ。	13 — 47
〃	山、西野山中臣町3	立	10 / 26	検出できず。	13 — 50
〃	山、西野山中臣町27-11	立	11 / 21	検出できず。	13 — 54
〃	山、栗栖野狐塚41, 35-1, 12-2	立	11 / 27	検出できず。	13 — 57
〃	山、栗栖野打越町地先	立	12 / 19・20	GL—0.36m以下、土壙2、古墳後期1、時期不明1。	13 — 59
〃	山、勧修寺東金ケ崎68-1	試	1 / 18	検出できず。	13 — 61
〃	山、勧修寺東栗栖野町87	立	1 / 18	盛土のみ。	13 — 62
〃	山、勧修寺東金ケ崎地先	立	12 / 7	巡回時工事終了。	13 — 78
勧修寺境内	山、勧修寺仁王堂町10-1, 13	試・立	4 / 6, 10 / 31, 11 / 1・2・9	GL—0.55m以下、平安後期の溝2、土壙5。	
遺跡外	山、東野八反畑町東野公園内	立	9 / 11	検出できず。	
〃	山、西野山桜ノ馬場町大石神社境内	立	9 / 22	GL—1.3mにて湿地堆積、時期不明。	

伏見・醍醐地区（FD）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
深草遺跡	伏、深草ヲカヤ町　西浦町, ケナサ町	立	7 / 5	GL—1.5mにて湿地堆積、時期不明。	
〃	伏、深草綿森町19	立	8 / 8	GL—0.45m以下、流れ堆積、時期不明。	
〃	伏、深草ススハキ町25	立	8 / 21	GL—0.6m以下、湿地堆積、時期不明。	
〃	伏、深草野田町17	試	1 / 23	GL—0.35m以下、包含層2、室町1、時期不明1。土壙5、室町3、時期不明2。	
深草寺跡	伏、深草僧坊町58-2	立	9 / 21	GL—0.6mにて時期不明の土壙1。	
嘉祥寺跡	伏、深草瓦町77-9	立	9 / 29	盛土のみ。	
国立京都病院構内遺跡	伏、深草向畑町1-1	試	11 / 7	検出できず。	
伏見城跡	伏、桃山井伊掃部西町5-14	立	5 / 7	盛土のみ。	
〃	伏、両替町四丁目311	立	5 / 7	GL—0.15mにて江戸の包含層。	
〃	伏、桃山町泰長老85-5	立	5 / 15	山土のみ。	
〃	伏、桃山福島太夫北町	立	5 / 15	GL—0.3mにて時期不明の包含層。	
〃	伏、桃山町島津69-14	立	6 / 15	盛土のみ。	
〃	伏、桃山長岡越中南町92	立	6 / 28	GL—0.3m以下、包含層2、江戸1、時期不明1。	
〃	伏、桃山長岡越中北町31	立	7 / 24	GL—0.3mにて江戸の包含層。	
〃	伏、桃山筒井伊賀東町46（教育大付小）	試	7 / 25	GL—0.6m以下、時期不明の包含層3。	
〃	伏、観音寺町215-1	立	7 / 26	GL—0.5mにて時期不明の包含層。	
〃	伏、桃山井伊掃部西町23-8	立	7 / 28	検出できず。	
〃	伏、桃山町松平筑前11-27	立	8 / 2	GL—1.2mにて時期不明の包含層。	
〃	伏、鷹匠町25-1	立	8 / 6	GL—0.55mにて江戸の包含層。	

伏見城跡	伏、銀座町一丁目356-6	試・立	8 / 29, 11 / 9	GL—0.9m以下、時期不明の包含層2、江戸の土壙3。	
〃	伏、下板橋町585	立	9 / 6	GL—0.4mにて江戸の包含層。	
〃	伏、桃山町永井久太郎官有地	立	9 / 6	GL—0.8mにて時期不明の落ち込み。	
〃	伏、御駕籠町124, 124-1	立	9 / 29	GL—0.5mにて時期不明の包含層。	
〃	伏、南浜町280, 281	立	10 / 8	GL—2.1m以下、包含層2、鎌倉1、時期不明1。	
〃	伏、桃山町丹後5-1	立	10 / 22	GL—0.55mにて江戸の包含層。	
〃	伏、風呂屋町256-11	立	11 / 21	GL—1.25m以下、江戸の包含層3。	
〃	伏、桃山長岡越中南町117	立	11 / 21	GL—0.03mにて江戸の包含層。	
〃	伏、桃山長岡越中南町90-2	立	11 / 29	GL—0.22mにて江戸の土壙1。	
〃	伏、下油掛町157-1	立	12 / 7	検出できず。	
〃	伏、桃山羽柴長吉東町60, 61	立	12 / 10・15	GL—1.08mにて江戸の土壙1。	
〃	伏、新町六丁目470-5	立	12 / 10	GL—0.3mにて土壙2、江戸1、時期不明。	
〃	伏、桃山町伊賀地先	立	12 / 21	GL—1.5mにて桃山～江戸の包含層。	
〃	伏、風呂屋町241	立	1 / 21	盛土のみ。	
遺跡外	伏、醍醐東合場町	立	10 / 25・27	検出できず。	

鳥羽地区（TB）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
鳥羽離宮跡	伏、中島堀端町42-3	立	4 / 2	旧耕土のみ。	14 — 1
〃	伏、中島宮ノ前町29-7, 30-3・6	試	4 / 9	GL—0.9mにて平安の池状堆積。	14 — 2
〃	伏、竹田浄菩提院町	立	4 / 13	盛土のみ。	14 — 4
〃	伏、竹田内畑町42, 42-1	立	4 / 13	盛土のみ。	14 — 5
〃	伏、竹田小屋ノ内町4-2	試	4 / 23	GL—0.55mにて平安後期の包含層。—0.77m以下、流れ堆積。	14 — 6
〃	伏、中島堀端町	立	4 / 23	埋土のみ。	14 — 7
〃	伏、竹田内畑町56-4, 63-2	立	5 / 7	盛土のみ。	14 — 8
〃	伏、竹田浄菩提院町57	立	5 / 7	盛土のみ。	14 — 9
〃	伏、竹田踞川町	立	5 / 7	巡回時工事終了。	14 — 10
〃	伏、竹田小屋ノ内町25-1	試	5 / 9	GL—0.98m以下、湿地堆積、時期不明。	14 — 11
〃	伏、竹田小屋ノ内町他	立	5 / 19	巡回時工事終了。	14 — 12
〃	伏、中島中道町23-1	立	5 / 19	巡回時工事終了。	14 — 13
〃	伏、中島中道町地内	立	6 / 12	旧耕土のみ。	14 — 15
〃	伏、竹田桶ノ井町46	立	6 / 20	盛土のみ。	14 — 16
〃	伏、中島御所ノ内町10-B	立	6 / 28	盛土のみ。	14 — 17
〃	伏、中島前山町2-4	試	7 / 6	検出できず。	14 — 18
〃	伏、竹田桶ノ井町52-8	立	7 / 17	盛土のみ。	14 — 19
〃	伏、中島前山町6-3	立	7 / 24	耕土のみ。	14 — 20
〃	伏、竹田内畑町41, 41-1B	立	8 / 1	耕土のみ。	14 — 21
〃	伏、竹田小屋ノ内町50-2	試	8 / 3	GL—0.5mにて平安後期の基壇及び礎石1個。発掘調査に切り換える。	14 — 22
〃	伏、竹田小屋ノ内町4-1	試	8 / 8	GL—0.34mにて平安後期の包含層。—0.7m以下、平安前期の流れ堆積。	14 — 23
〃	伏、竹田内畑町138～141	試	9 / 5	GL—0.9m以下、湿地堆積、平安後期。	14 — 24
〃	伏、竹田小屋ノ内町	立	9 / 7	盛土のみ。	14 — 25
〃	伏、竹田小屋ノ内町44	試	9 / 10	GL—0.46m以下、基壇の地業遺構。発掘調査に切り換える。	14 — 26

鳥羽離宮跡	伏、中島御所ノ内町	立	9 / 11	検出できず。	14 — 27
〃	伏、竹田内畑町地先	立	9 / 29	巡回時工事終了。	14 — 28
〃	伏、中島前山町2-1	立	10 / 8	盛土のみ。	14 — 29
〃	伏、竹田内畑町138, 139, 140, 141	立	10 / 18	巡回時工事終了。	14 — 30
〃	伏、竹田田中殿町56	試	11 / 2	GL—0.25m以下、建物基壇及び柱穴3。発掘調査に切り換える。	14 — 31
〃	伏、中島中道町23-23	立	11 / 13	試掘調査済地点。	14 — 32
〃	伏、中島前山町21-2, 17-2, 22-2	試	12 / 17	GL—1.37mにて時期不明の湿地堆積。	14 — 35
〃	伏、竹田真幡木町64A	立	12 / 20	盛土のみ。	14 — 36
下鳥羽遺跡	伏、下鳥羽芹川町26-1	立	4 / 13	GL—1.3m以下時期不明の湿地堆積。	14 — 3
〃	伏、下鳥羽城ノ越町23	試	12 / 5	GL—1.44m以下、時期不明の流路。	14 — 33
〃	伏、下鳥羽芹川町15-5	立	12 / 5	検出できず。	14 — 34
上鳥羽遺跡	南、上鳥羽南花名町35-1	立	6 / 9	盛土のみ。	

南・桂地区（MK）

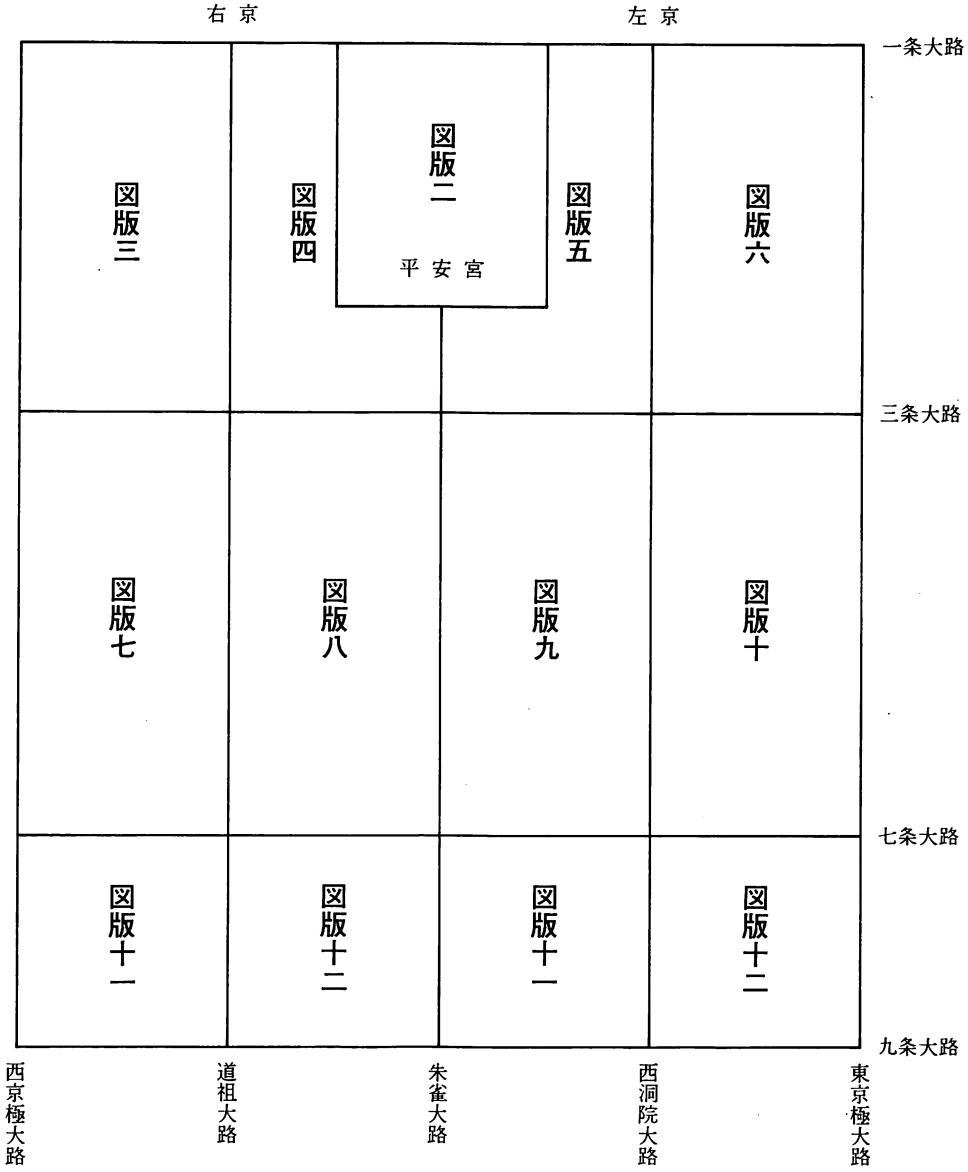
遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
上久世遺跡	南、久世上久世町地先	立	4 / 24	巡回時工事終了。	
〃	南、久世上久世町	立	10 / 11	検出できず。	
〃	南、久世上久世町地先	立	11 / 7	埋土のみ。	
中久世遺跡	南、久世殿城町124	立	11 / 6	GL—0.7mにて時期不明の土壙6。	15 — 4
〃	南、久世中久世町三丁目	試・立	11 / 14・19〜30	GL—1.9mにて弥生中〜後期の流路。	15 — 6
〃	南、久世殿城町56	立	12 / 10・15	検出できず。	15 — 7
〃	南、久世中久世町二丁目129-1	立	12 / 13	GL—1.02m以下時期不明の流路。	15 — 8
大篠遺跡	南、久世大藪町205-8	試	9 / 7	GL—0.95mにて時期不明の包含層。	15 — 2

長岡京地区（NG）

遺跡名	所在地	試・立	調査日	概要	図版番号
長岡京跡	伏、羽束師古川町・志水町	立	5 / 8〜11	埋土のみ。	
〃	伏、淀本町他	立	6 / 6	検出できず。	
〃	伏、淀本町154-1	立	5 / 22	GL—0.4mにて包含層、時期不明。—0.6m以下、氾濫堆積層。	
〃	伏、淀池上町地内	立	6 / 28	淀城外堀の石垣検出。	
〃	伏、納所岸ノ下町〜淀木津町	立	7 / 5・24 8 / 7	GL—0.9m以下、流れ堆積	
〃	伏、淀木津町	立	7 / 28	GL—0.65m以下、包含層4、室町1、江戸2、時期不明1。	
〃	伏、淀池上町25地先	立	8 / 2	攪乱のみ。	
〃	伏、葭島渡場島町32, 他	立	8 / 2	埋土のみ。	
〃	伏、羽束師古川町297-301	立	8 / 21	盛土のみ。	
〃	伏、淀樋爪町106	試	10 / 18	検出できず。	
〃	南、久世大藪町525-1他	試	10 / 29	GL—0.3m以下、時期不明の包含層、溝1。	15 — 12
〃	伏、久我本町11-22	立	11 / 9	盛土のみ。	15 — 13
〃	南、久世殿城町338	立	11 / 20	GL—0.82m以下、時期不明の包含層2。	15 — 14
〃	西、大原野上里北ノ町	立	11 / 22	検出できず。	
〃	伏、淀本町	立	11 / 27	検出できず。	
〃	南、久世築山町558-1	立	12 / 19	耕土のみ。	15 — 17
〃	南、久世築山町300-1	試	12 / 24	GL—1.42mにて平安〜室町の溝6。	15 — 18
東土川遺跡	伏、久我本町11-17, 23, 257	試	9 / 25	GL—0.94mにて弥生の溝1。	15 — 10

調査地点位置図

平安京図葉分割図



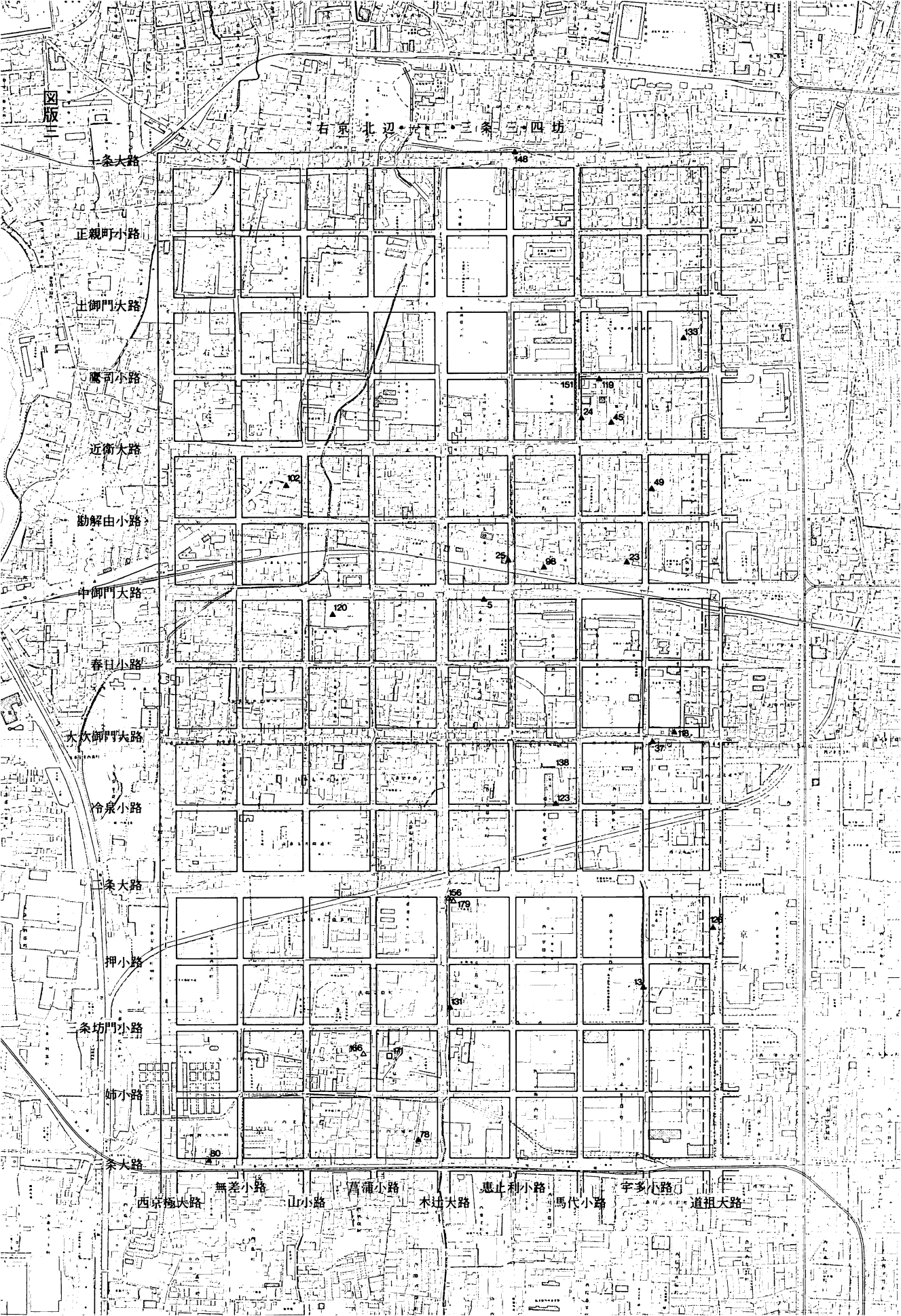
凡　例

□　58年度試掘調査地点　　■　59年度試掘調査地点

△ ——— 58年度立会調査地点　　▲ ——— 59年度立会調査地点

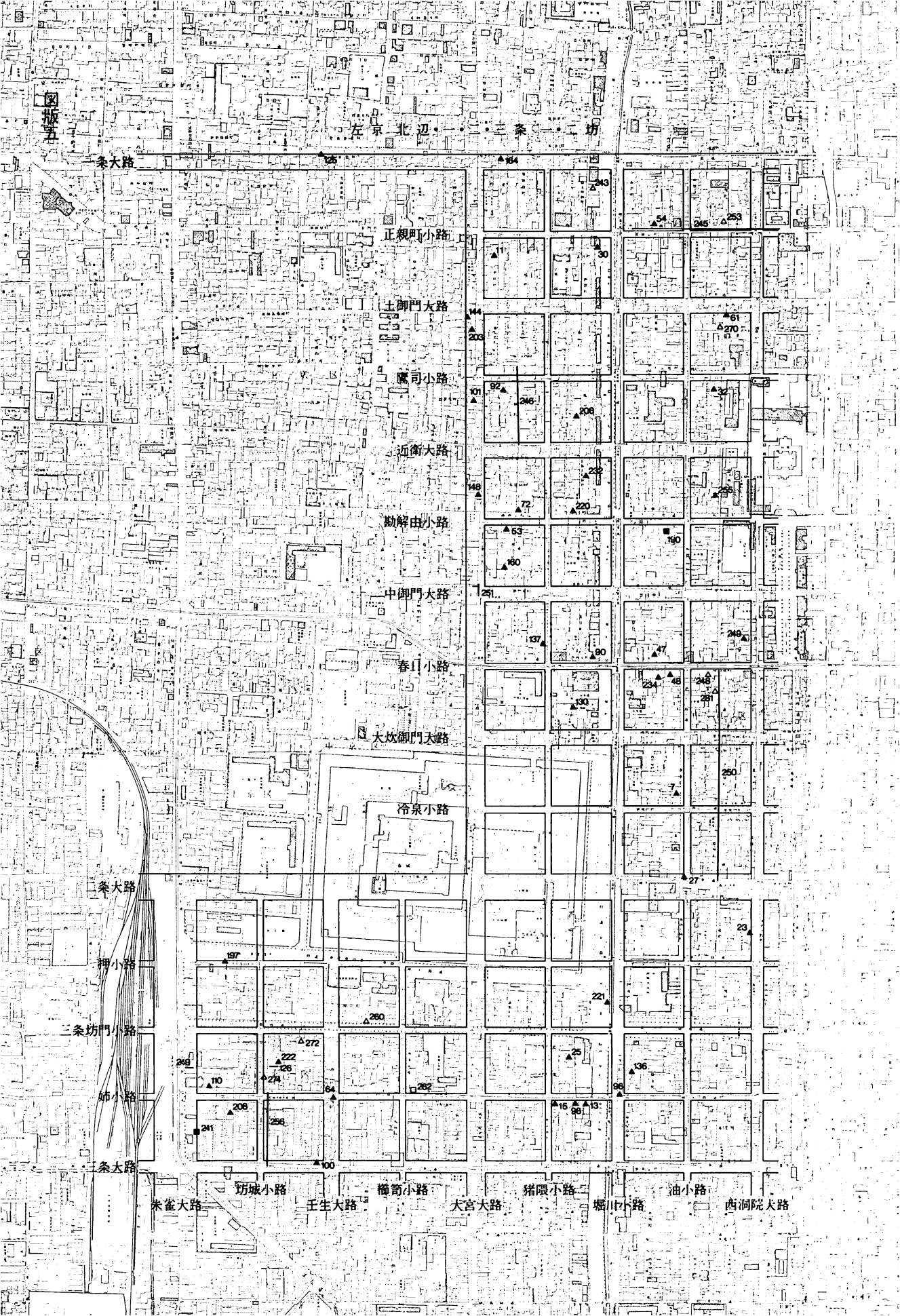
— — — — 遺跡範囲

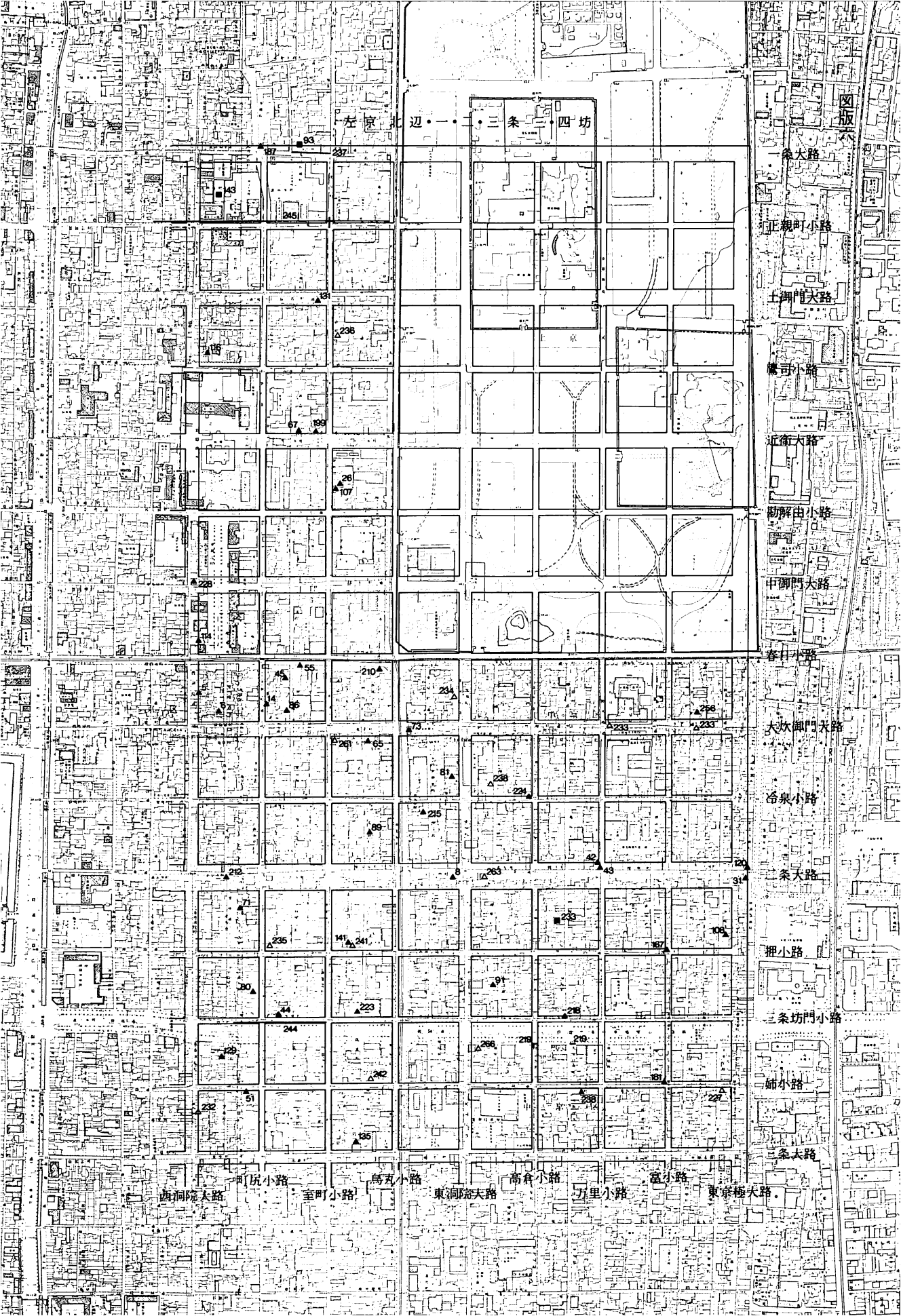
図版一
平安宮
二条大路
西大宮大路
大宮大路
二条大路

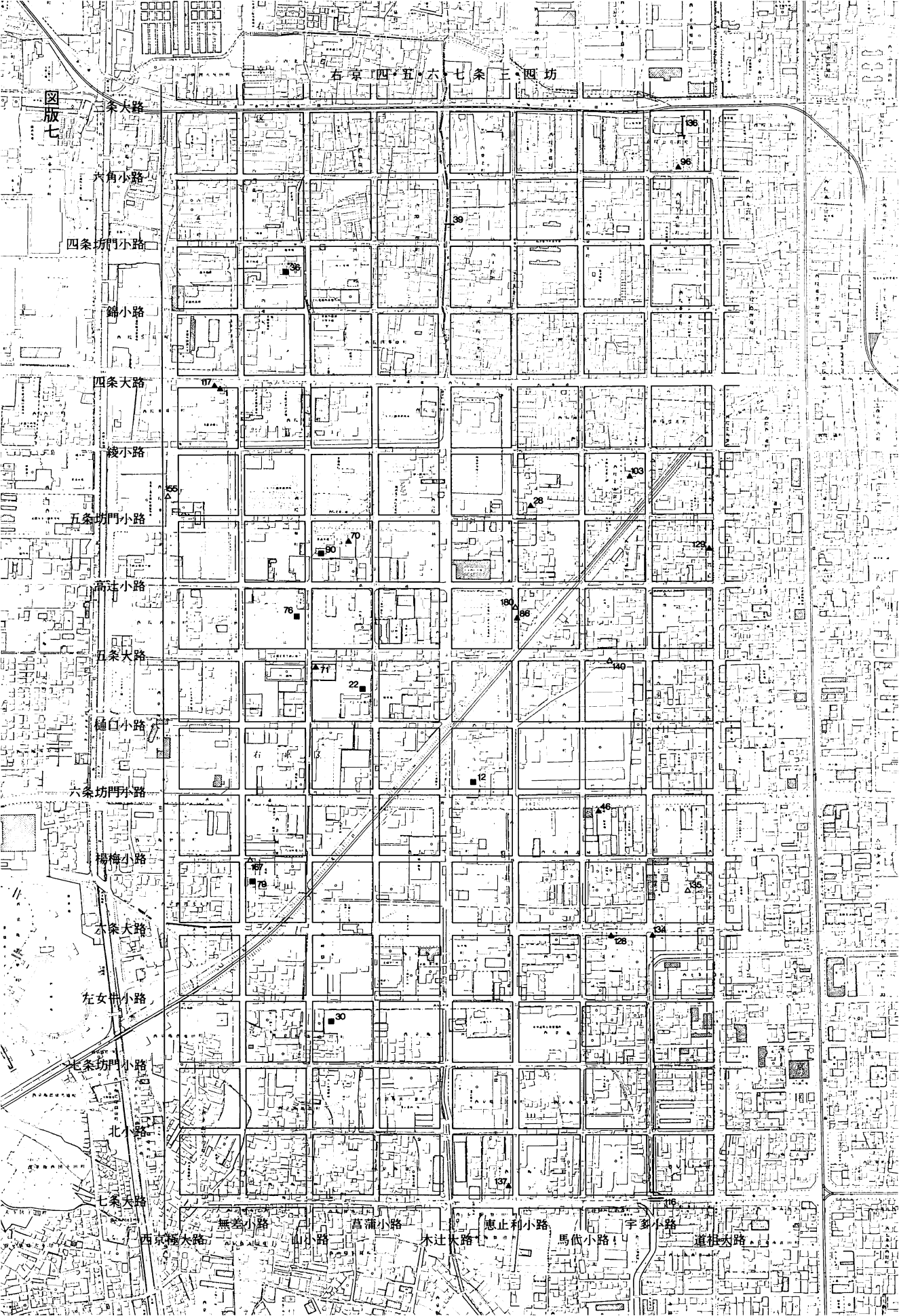

図版
右京北辺一・二条三・四坊
一条大路
正親町小路
土御門大路
鷹司小路
近衛大路
勘解由小路
中御門大路
春日小路
大炊御門大路
冷泉小路
二条大路
押小路
二条坊門小路
姉小路
三条大路
西京極大路
無差小路
山小路
菖蒲小路
木辻大路
恵止利小路
馬代小路
宇多小路
道祖大路
146
133
151
119
24
45
102
49
25
98
23
120
5
18
37
138
123
156
179
126
13
131
166
171
78
80

図版四
右京北辺一条一坊
一条大路
正親町小路
土御門大路
鷹司小路
近衛大路
勘解由小路
中御門大路
春日小路
大炊御門大路
冷泉小路
二条大路
押小路
二条坊門小路
姉小路
一条大路
野寺小路
西朝負小路
西櫛笥小路
西坊城小路
道祖大路
西堀川小路
西大宮大路
皇嘉門大路
朱雀大路

図版五

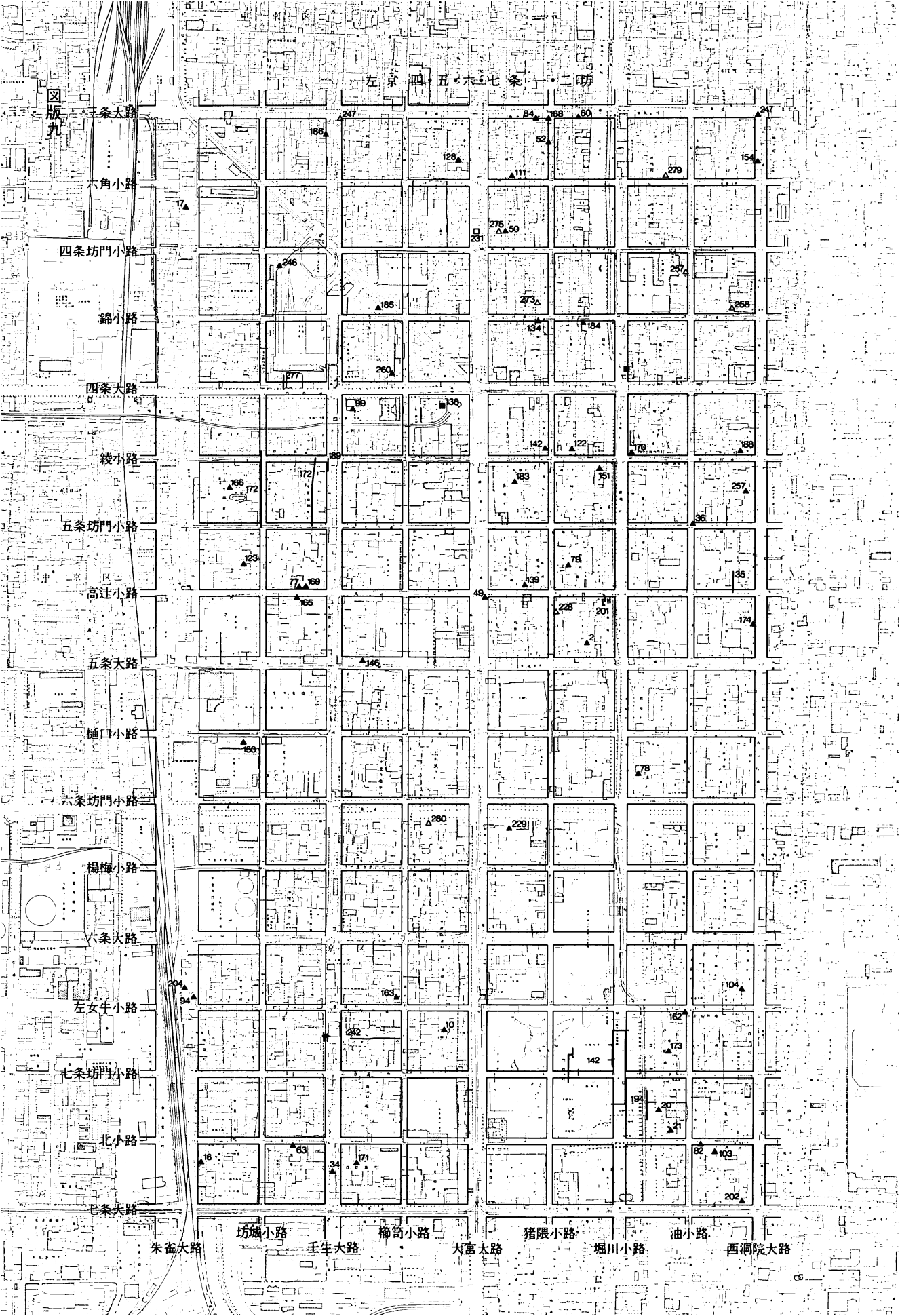

左京北辺一・二条一坊
一条大路
正親町小路
土御門大路
鷹司小路
近衛大路
勘解由小路
中御門大路
春日小路
大炊御門大路
冷泉小路
二条大路
押小路
三条坊門小路
姉小路
三条大路
坊城小路
櫛笥小路
猪隈小路
堀川小路
油小路
西洞院大路
朱雀大路
壬生大路
大宮大路

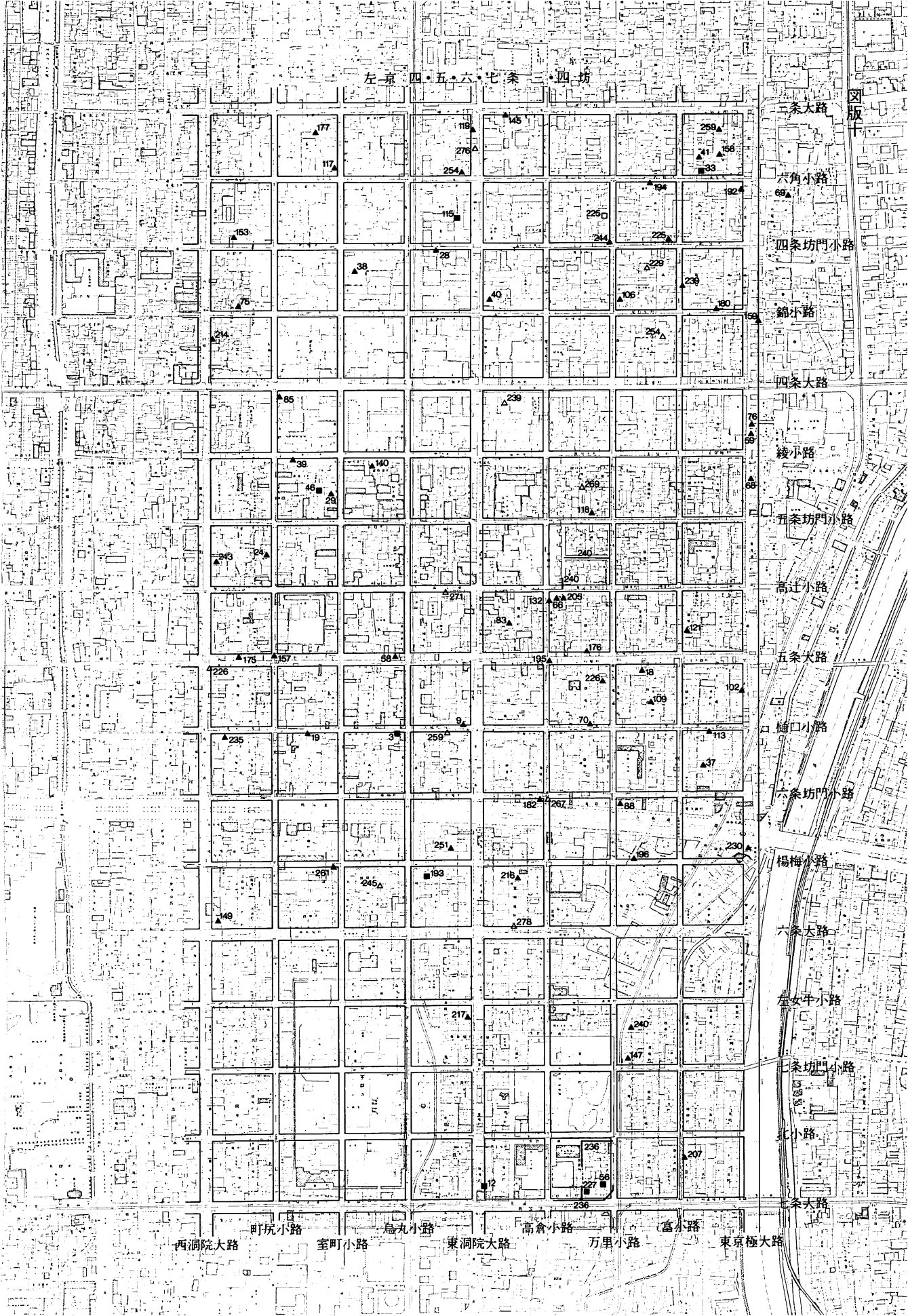

図版六
左京北辺一・二・三条一・四坊
一条大路
正親町小路
土御門大路
鷹司小路
近衛大路
勘解由小路
中御門大路
春日小路
大炊御門大路
冷泉小路
二条大路
押小路
三条坊門小路
姉小路
三条大路
西洞院大路
町尻小路
室町小路
烏丸小路
東洞院大路
高倉小路
五里小路
富小路
東京極大路



右京四・五・六・七条三・四坊
図版七
二条大路
六角小路
四条坊門小路
錦小路
四条大路
綾小路
五条坊門小路
高辻小路
五条大路
樋口小路
六条坊門小路
楊梅小路
六条大路
左女牛小路
七条坊門小路
北小路
七条大路
無差小路
菖蒲小路
恵止利小路
宇多小路
西京極大路
山小路
木辻大路
馬代小路
道祖大路

右京四・五・六・七条一坊
図版八
一条大路
六角小路
四条坊門小路
錦小路
四条大路
綾小路
五条坊門小路
高辻小路
五条大路
樋口小路
六条坊門小路
楊梅小路
六条大路
左女牛小路
七条坊門小路
北小路
七条大路
道祖大路
野寺小路
西堀川小路
西朝負小路
西大宮大路
西櫛笥小路
皇嘉門大路
西坊城小路
朱雀大路


図版九
左京四・五・六・七条一・二坊
三条大路
六角小路
四条坊門小路
錦小路
四条大路
綾小路
五条坊門小路
高辻小路
五条大路
樋口小路
六条坊門小路
楊梅小路
六条大路
左女牛小路
七条坊門小路
北小路
七条大路
朱雀大路
坊城小路
壬生大路
櫛笥小路
大宮大路
猪隈小路
堀川小路
油小路
西洞院大路


左京四・五・六・七条一・四坊
図版十
三条大路
六角小路
四条坊門小路
錦小路
四条大路
綾小路
五条坊門小路
高辻小路
五条大路
樋口小路
六条坊門小路
楊梅小路
六条大路
左女牛小路
七条坊門小路
北小路
七条大路
西洞院大路
町尻小路
室町小路
烏丸小路
東洞院大路
高倉小路
万里小路
富小路
東京極大路

図版十一

右京八・九条二・四坊

七条大路
塩小路
八条坊門小路
梅小路
八条大路
針小路
九条坊門小路
信濃小路
九条大路
西京極大路
無差小路
山小路
菖蒲小路
木辻大路
恵止利小路
馬代小路
宇多小路
道祖大路

左京八・九条一坊

七条大路
塩小路
八条坊門小路
梅小路
八条大路
針小路
九条坊門小路
信濃小路
九条大路
朱雀大路
坊城小路
壬生大路
櫛笥小路
大宮大路
猪隈小路
堀川小路
油小路
西洞院大路

右京八・九条一・二坊
七条大路
塩小路
八条坊門小路
梅小路
八条大路
針小路
九条坊門小路
信濃小路
九条大路
道祖大路
野寺小路
西堀川小路
西靭負小路
西大宮大路
西櫛笥小路
皇嘉門大路
西坊城小路
朱雀大路
左京八・九条三・四坊
七条大路
塩小路
八条坊門小路
梅小路
八条大路
針小路
九条坊門小路
信濃小路
九条大路
西洞院大路
町尻小路
室町小路
烏丸小路
東洞院大路
高倉小路
万里小路
富小路
東京極大路

図版十三

図版十三

井戸ヶ尻遺跡
(UZ)

門田町遺跡
(UZ)

清水山古墳
(UZ)

天塚古墳
(UZ)

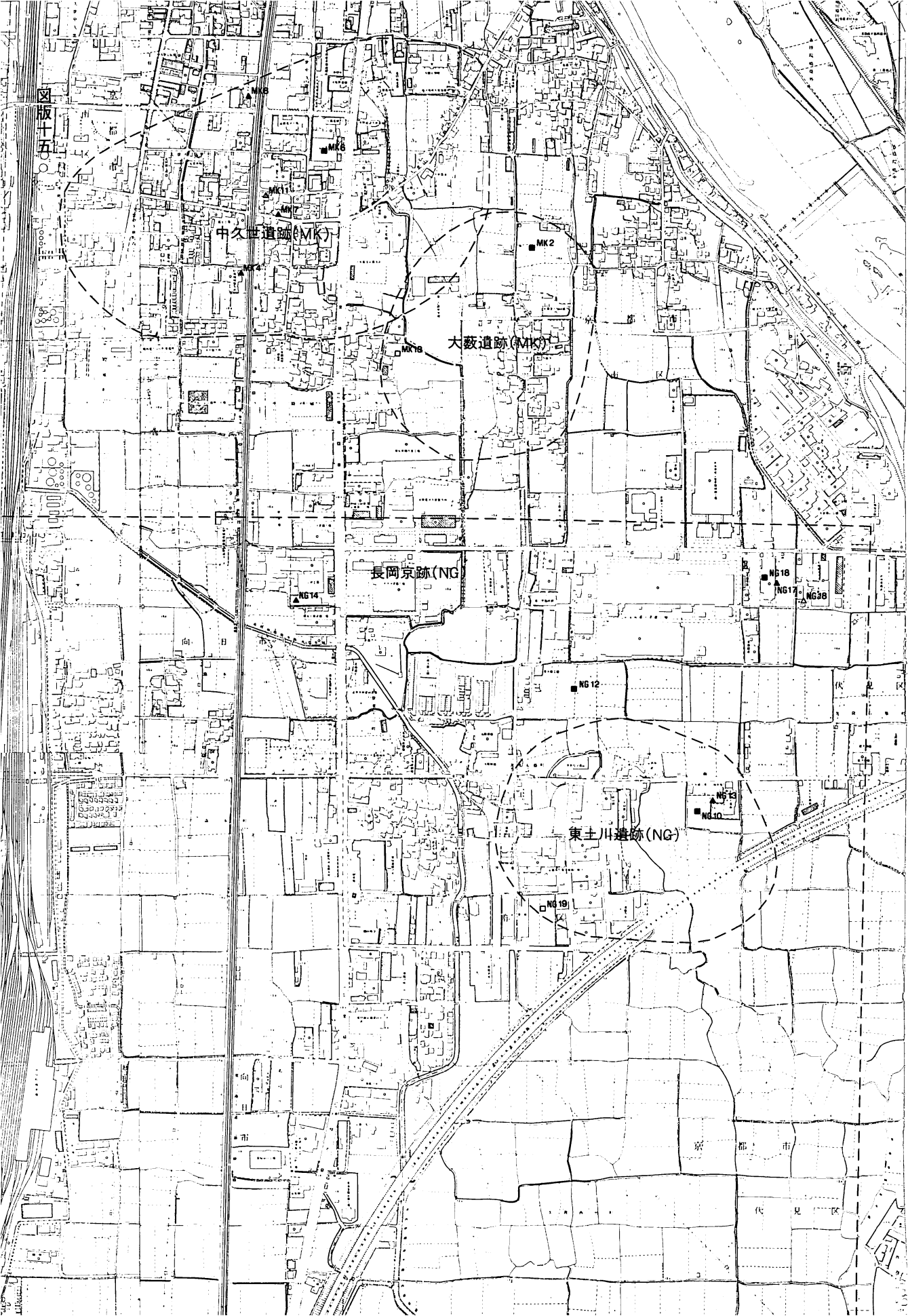
中臣遺跡(RT)

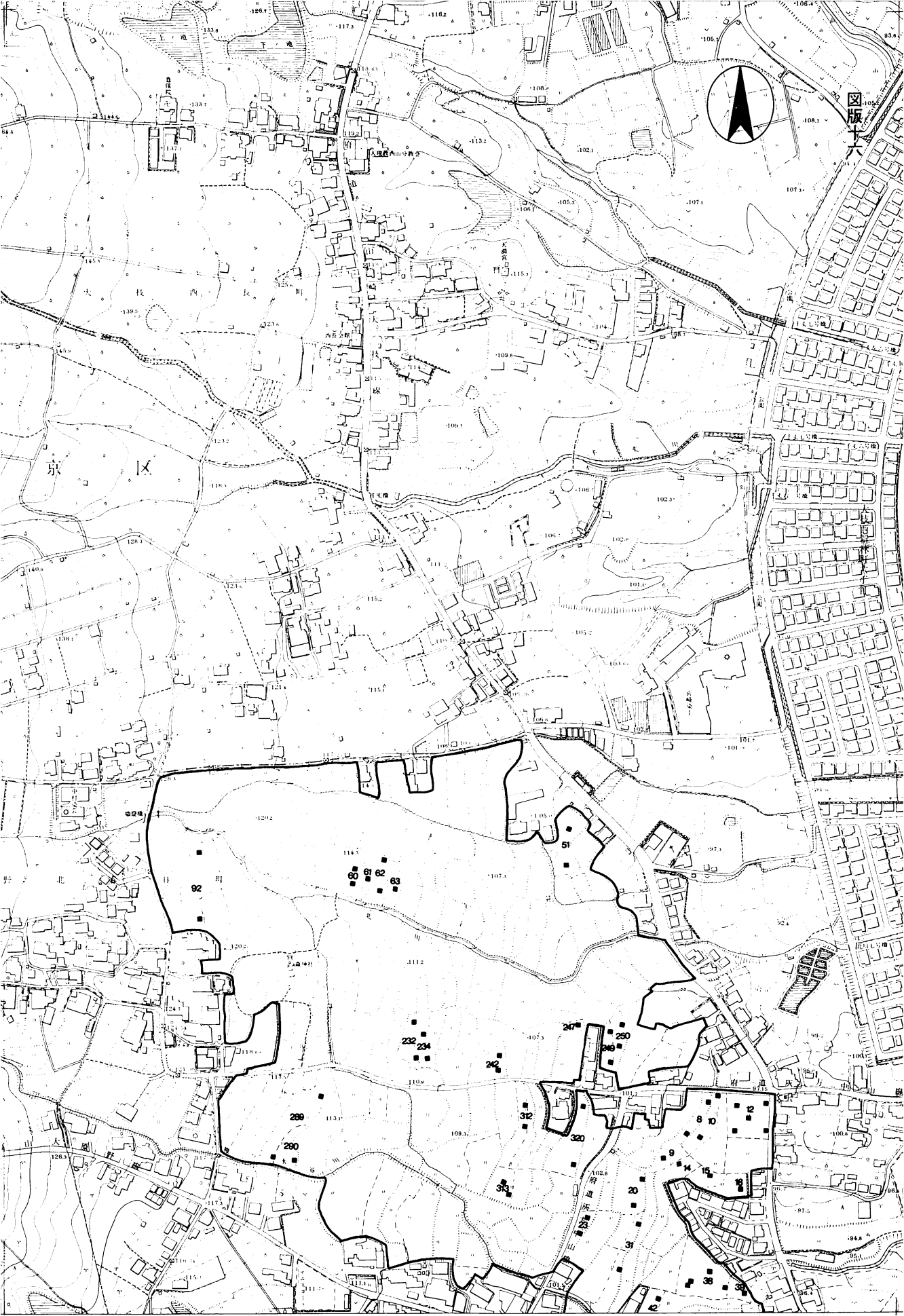
白河街区(KS)

岡崎遺跡(KS)

図版十四
鳥羽離宮跡(TB)
不鳥羽遺跡(TB)

図版十五


MK6
MK8
MK11
MK
MK4
中久世遺跡(MK)
MK2
MK18
大藪遺跡(MK)
長岡京跡(NG)
NG14
NG18
NG17
NG38
NG12
NG13
NG10
東土川遺跡(NG)
NG19


図版十六
京
区
51
60
61
62
63
92
232
234
242
247
249
250
289
290
312
320
8
9
10
12
14
15
16
20
23
31
36
38
42

図版十七
大原野西境谷町
府道大山崎大枝線
府道小塩山大原野線
大原野北春日町
大原野春日町自治会館
大原野小学校
大原野道路派出所
西京区役所大原野出張所
大歳神社
平安勝義会
駐車場

図版十八　遺跡　中久世遺跡（ＭＫ６）

1　遺跡全景（東から）

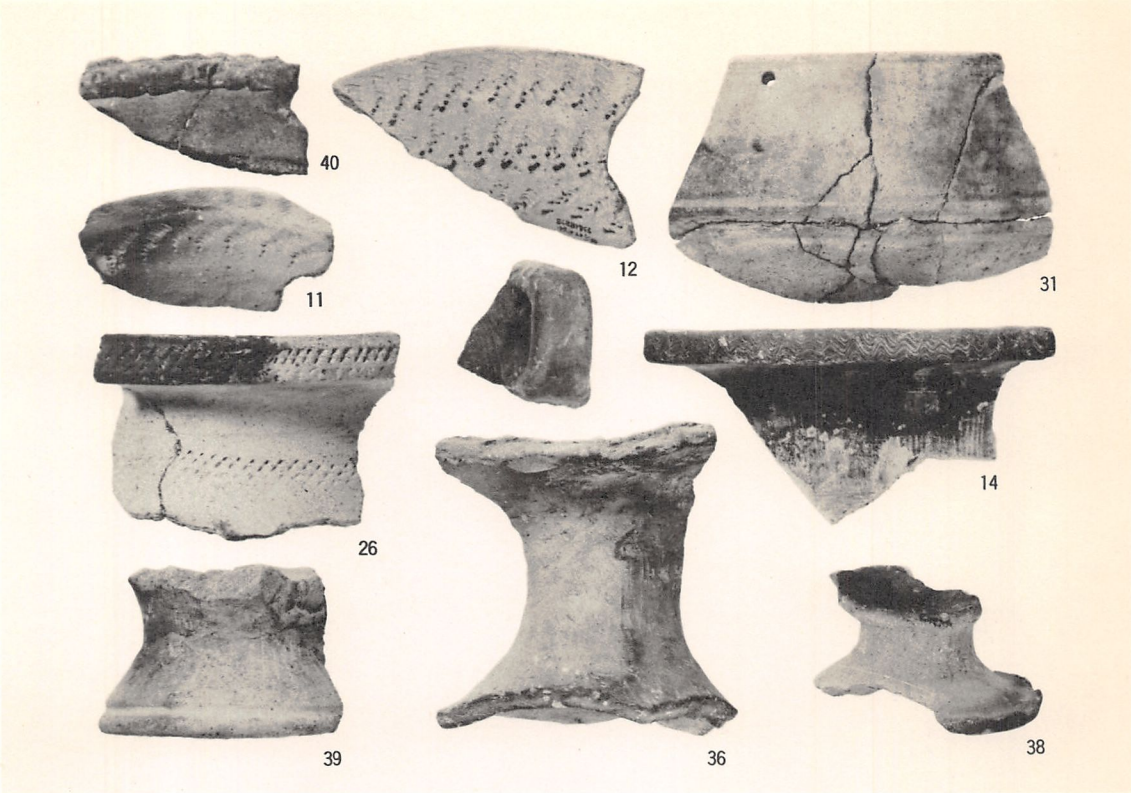
2　ＳＫ３　北壁断面（南から）

1　2号墳石室検出状態（西南から）

2　2号墳石室全景（南から）

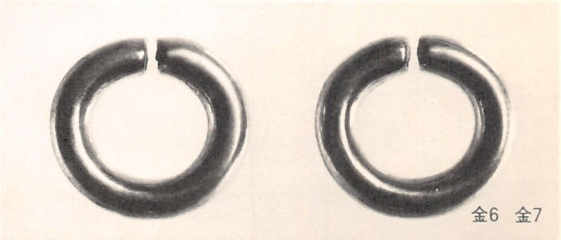
1　南春日町遺跡Ｂ地区北部調査地全景（南から）

2　Ｂ地区北東部調査地全景（東から）



1　弥生土器

2　石　器



須恵器，金環

1

2

3

4

5

6

7

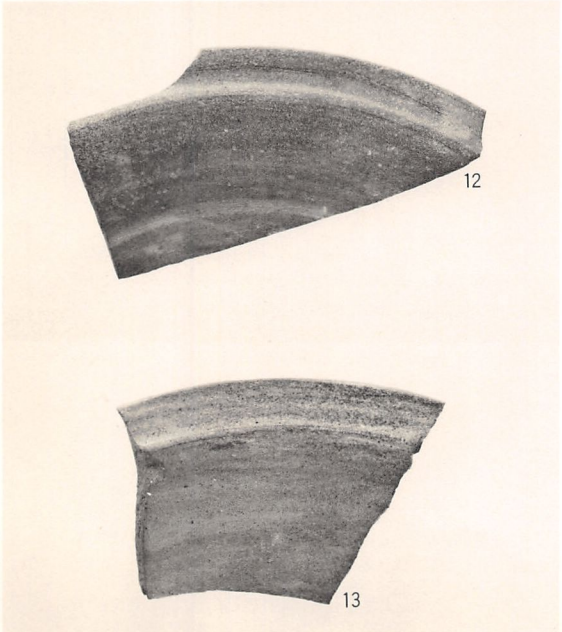
8

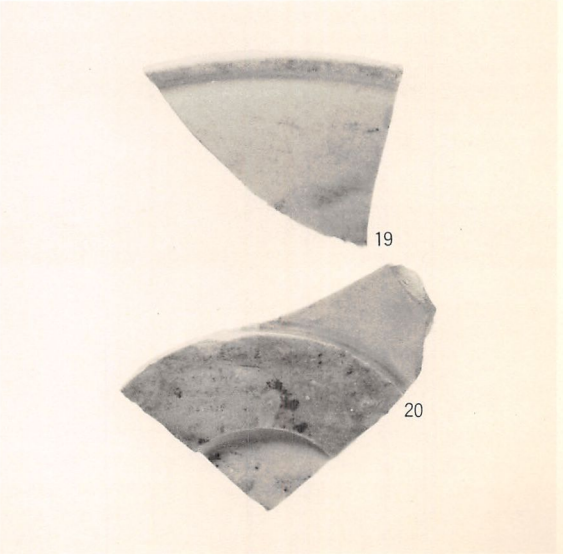
9

10

11

緑釉陶器，無釉陶器





土師器，須恵器，緑釉陶器，無釉陶器，白磁

3

4

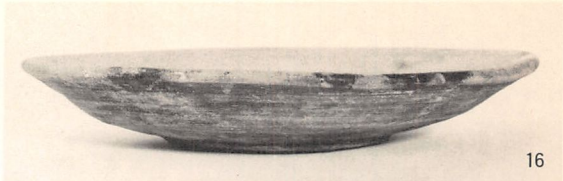
5

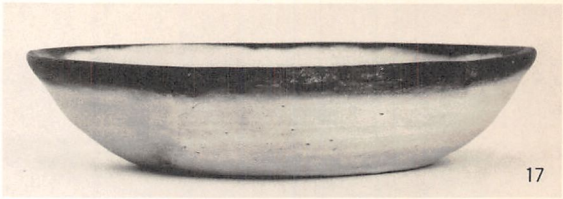
9

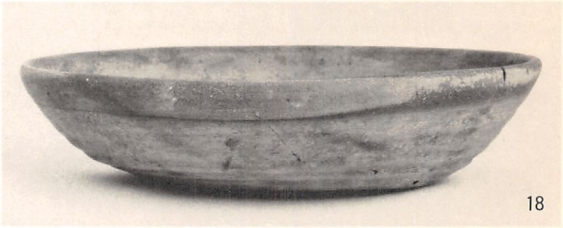
11

10

8


16

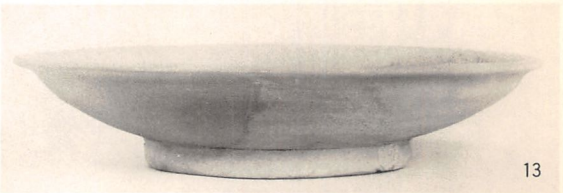

17


18

20

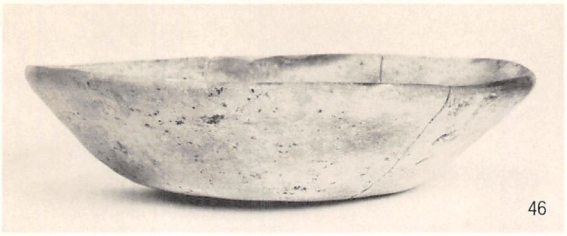
19

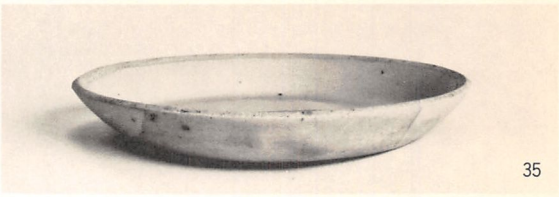
22

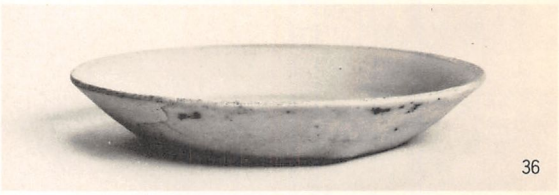

13

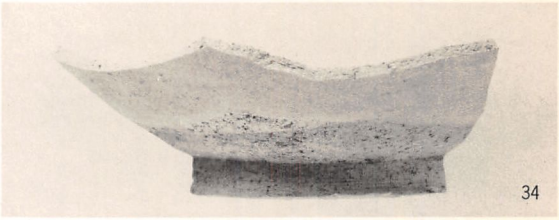
土師器，須恵器，黒色土器、緑釉陶器，灰釉陶器

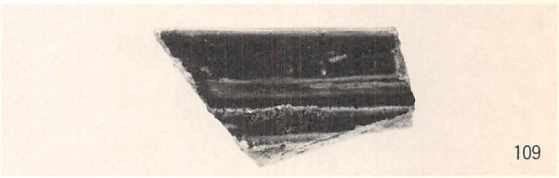
図版二十六　遺物　平安京左京四条二坊（HL279）・左京四条四坊（HL33）・天塚・清水山古墳（UZ4・10）

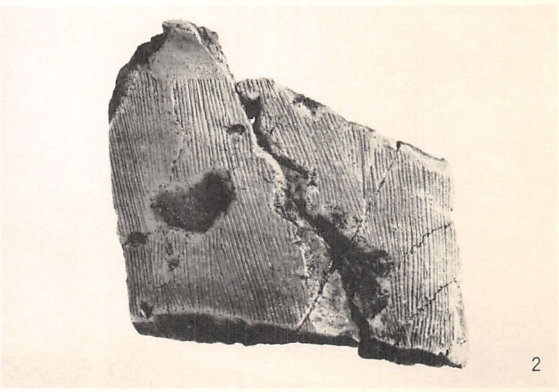






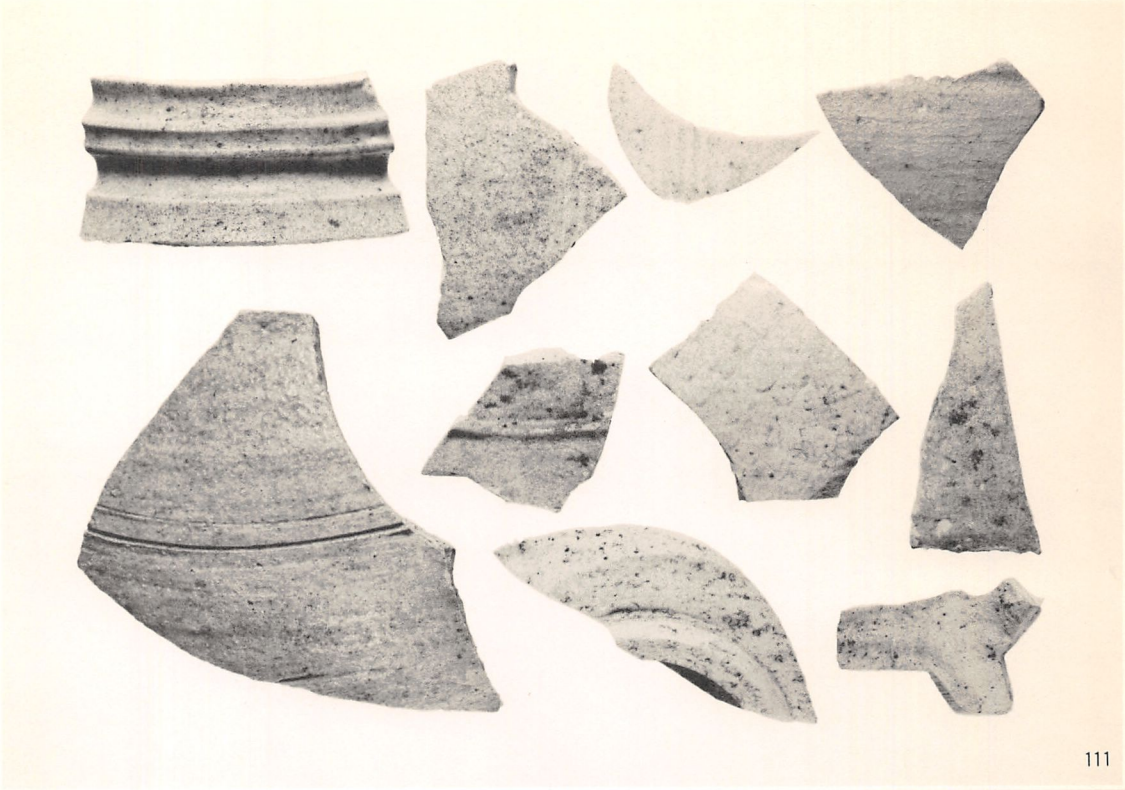


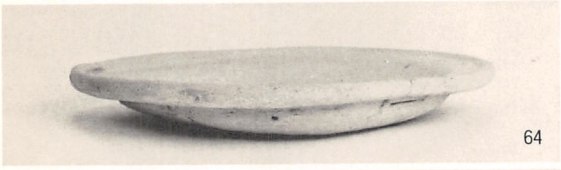


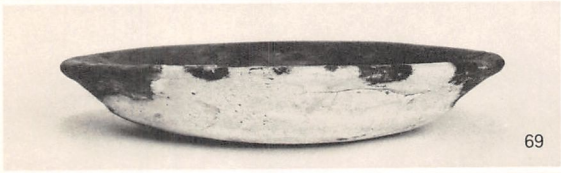


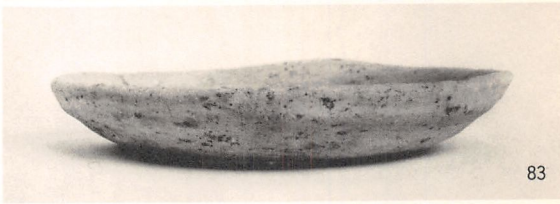
土師器，陶器、白磁，緑釉陶器，円筒埴輪

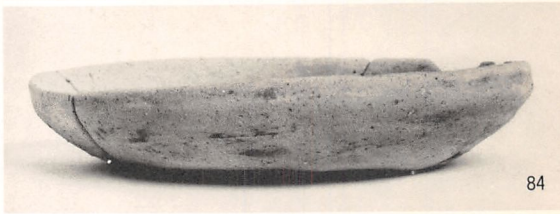
図版二十七　遺物　勧修寺境内（ＲＴ１）

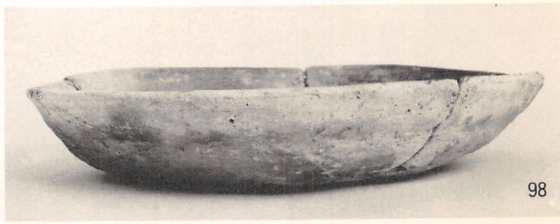












土師器，瓦器，白磁

図版二十八　遺物　尊勝寺跡（KS17）・平安宮朱雀門（HQ65）

100

101

102

104

103

105

106

107

108

軒　瓦

京都市内遺跡試掘立会調査概報

昭和59年度

発行日　昭和60年３月31日

発　行　京都市文化観光局

住　所　京都市左京区岡崎最勝寺町13京都会館内

編　集　財団法人　京都市埋蔵文化財研究所

住　所　京都市上京区今出川大宮東入ル元伊佐町
ＴＥＬ（075）４１５―０５２１

印　刷　真　陽　社